2025年度来訪者管理モニタリング業務

実施報告書

2026年３月

公益財団法人　日本交通公社

＜目　次＞

１．はじめに　1
（１）業務の背景・目的　1
（２）調査の概要　3
（３）2025 年度の開山状況　5

２．2025 年度アンケート調査の結果　11
（１）世界文化遺産としての富士山について　12
（２）登山時の状況について　15
（３）富士登山を終えた感想　21
（４）今回の登山概要について　23
（５）自由記述内容の整理　34
（６）回答者属性　39

３．2025 年度山小屋関係者へのアンケート調査の結果　43
（１）調査の概要　43
（２）今夏の登山者のマナーについて　44

４．富士山の適正な収容力及び来訪者管理等に係る分析・提案　49
（１）指標・水準の達成状況の評価・検証　49
（２）今後の調査方法に係る試行の検証結果と提案　55
（３）指標・水準の見直しに向けた課題・論点整理と提案　58

参考資料　61
Ⅰ．アンケート調査票（下山者配布）　63
Ⅱ．アンケート調査結果（属性別クロス集計結果）　69
Ⅲ．アンケート調査結果（登山者配布・単純集計結果）　107
Ⅳ．アンケート調査結果（外国語配布・単純集計結果）　120
Ⅴ．アンケート調査票（山小屋関係者）　131

１．はじめに

（１）業務の背景・目的

・富士山は、日本文化の基層を成す名山として世界的に著名であり、秀麗な成層火山であるのみならず、信仰の対象と芸術の源泉としても顕著な普遍的な価値を持つことから、ICOMOS（国際記念物遺跡会議）の登録勧告を受ける形で、2013 年、世界遺産に登録された。

・ただし、ICOMOS の勧告には富士山の保全に関する勧告・要請事項が含まれており、静岡県・山梨県をはじめとする各関係者には、（安全で快適な）望ましい富士登山を実現するための来訪者管理戦略や、各構成資産の一体的な認知・理解向上のための戦略を含む「保全状況報告書」の提出が求められた。

・こうした背景を受けて、静岡県・山梨県では 2014 年から富士登山における収容力の調査・研究を開始、調査・研究に必要なデータを取得するため、登山者アンケートをはじめとして、GPS ロガーを活用した登山者動態把握調査や、定点撮影調査等の各種調査を実施してきた。

・本事業は、2014 年 12 月に第５回富士山世界文化遺産協議会において採択された来訪者管理戦略及び 2015 年度から 2017 年度にかけ実施した富士山の適正な収容力（carrying capacity）に関する調査研究成果を踏まえて設定した「『望ましい富士登山の在り方』※1 を実現するための指標・水準」（以下「指標・水準」という。）の進捗状況をこれまでに実施した来訪者管理モニタリング業務の成果も踏まえ、測定・評価するとともに、長期計画期間（2030～2034 年）における指標・水準の設定に向けた論点整理及び提案を行うことを目的として実施する。

※1　次頁に「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標を掲載。

表：「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標

<table>
<tr><th colspan="2">望ましい富士登山の在り方</th><th rowspan="2">指標</th><th rowspan="2">登山口</th><th rowspan="2">水準
（目標値）</th></tr>
<tr><th>視点</th><th>区分</th></tr>
<tr><td rowspan="4">十七世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承</td><td>頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること</td><td>伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合</td><td>全体</td><td>80%以上</td></tr>
<tr><td>特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること</td><td>古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合</td><td>吉田</td><td>15%以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること</td><td>山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合</td><td>全体</td><td>50%以上</td></tr>
<tr><td>富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合</td><td>全体</td><td>90%以上</td></tr>
<tr><td rowspan="2">登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持</td><td>山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること</td><td>自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害</td><td>全体</td><td>非調和的要素が予見又は発見されない</td></tr>
<tr><td>浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること</td><td>五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化</td><td>全体</td><td>負の影響が予見又は確認されない</td></tr>
<tr><td rowspan="8">登山の安全性・快適性の確保</td><td rowspan="2">登山装備・登山マナー等が理解されていること</td><td>登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合</td><td>全体</td><td>15%以下</td></tr>
<tr><td>人的要因による文化財き損届の件数</td><td>全体</td><td>0件</td></tr>
<tr><td rowspan="6">過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること</td><td>吉田口から登山し、誤って須走口に下山した人の割合（須走口五合目ガイド対応分）</td><td>吉田
須走</td><td>0.4%以下</td></tr>
<tr><td>山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合</td><td>全体</td><td>15%以下</td></tr>
<tr><td rowspan="4">夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数／日※を超えた日数

※　吉田口：4,000人／日
富士宮口：2,000人／日</td><td>吉田</td><td>3日以下</td></tr>
<tr><td>富士宮</td><td>2日以下</td></tr>
<tr><td>御殿場</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>須走</td><td>ー</td></tr>
</table>

（２）調査の概要

表：アンケート調査の実施概要

調査対象	・ 富士登山後の「下山者」で「日本人」 ・ 7 合目よりも上に上った登山者 ・ 18 歳以上
調査日時※1	① 2025 年 7 月 20 日（日） ② 2025 年 7 月 21 日（月・祝） ③ 2025 年 7 月 30 日（水） ④ 2025 年 7 月 31 日（木） ⑤ 2025 年 8 月 10 日（日） ⑥ 2025 年 8 月 11 日（月・祝）※2 ※1 時間はいずれも 8:00～14:00 ※2 荒天により中止
調査場所	・ 吉田口五合目 ・ 須走口五合目 ・ 御殿場口新五合目 ・ 富士宮口五合目
調査手法	・ 告知カードの配布によるモバイル自記式調査： 回答者は渡された告知カードに記載された QR コードの読み取り、またはウェブアドレスの直接入力により、自身のモバイル機器（スマホ、タブレット等）でアンケート特設サイトにアクセスして自身で回答内容を入力 ・ 希望する回答者に対して無作為に 30 名を選び、山梨県・静岡県の特産品のセット 3000 円相当を送付した
調査員	・ アンケート専門の調査員を配置して、告知カードを配布
対応言語	・ 日本語
調査内容	・ 世界文化遺産としての富士山について －富士山の神聖性 －富士登山の文化的伝統の認知 ・ 登山の状況について －混み具合 －人の多さの許容できる範囲 －危険だと感じたこと －ゴミを見かけた頻度 ・ 富士登山を終えた感想 －満足度 －具体的に不満だったこと ・ 登山概要 ・ 個人属性 ・ 抽選への参加希望
配布数	6,073
回収数	856（回収率 14.1%）

※上記登山者モニタリング調査に加えて、新たな調査手法の検証のため、昨年度に引き続き外国語（英語）での調査および登山者へ告知カードを配布しての調査も合わせて実施（調査概要・結果は第３章に記載）。

図：告知カードイメージ（吉田口配布）

サイズ：91mm×55mm

図：調査風景

富士宮口

吉田口

（３）2025 年度の開山状況

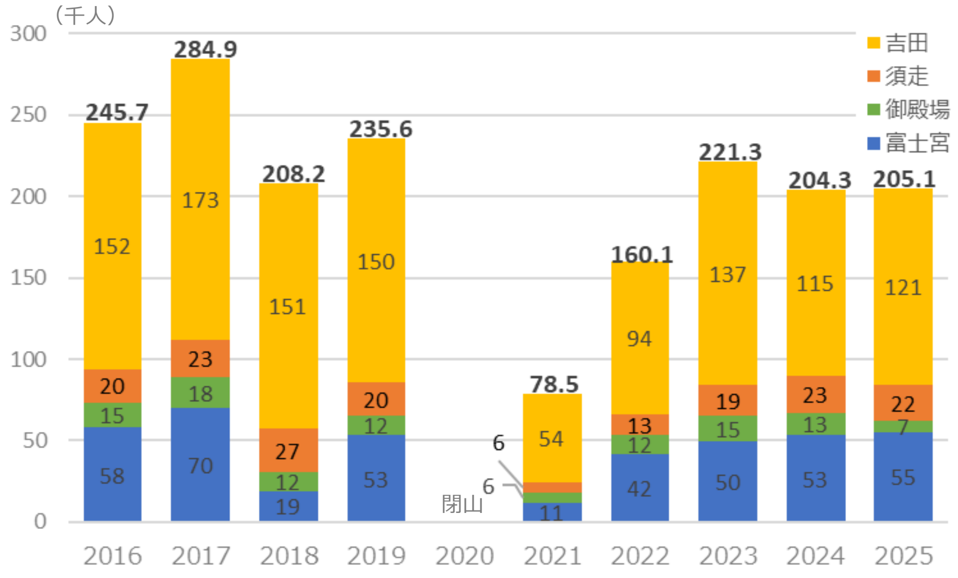
① 登山者の推移

ｉ）登山者数の推移

・ 富士山の登山者数は、年によって増減がありつつも概ね 20 万～30 万人前後で推移してきたが、2020 年は新型コロナウイルスの影響により開山されなかった。2021 年についても、各山小屋の収容人員の抑制や緊急事態宣言等が重なった影響を受け、登山者数は約 7.9 万人と大幅に落ち込んだ。

・ その後、登山者数は 2022 年に約 16.0 万人、2023 年に約 22.1 万人と、一度はコロナ前の水準付近まで回復を見せた。以降、山梨県で本格的な登山規制（通行料徴収やゲート設置等）が導入された 2024 年は約 20.4 万人と前年をやや下回り、静岡県でも入山管理システムが導入された最新の 2025 年は約 20.5 万人で推移している。

図：富士山の登山者数及び各登山道別登山者数の過去 10 年分の推移



※１：2018 年は、富士宮ルートでカウンターの不具合により欠測期間（8/14～9/10）が発生

※２：2019 年は、吉田ルートで山頂付近の崩落により、7/1 に八合五勺まで開通（全線開通は 7/9 15 時）

※３：2020 年は、新型コロナウイルスまん延防止のための閉山によりデータなし

※４：2021 年は、カウンターの不具合により御殿場ルート(7/13～14、7/28～30、8/9、8/18、9/5～6)、 富士宮ルート(7/10～8/3)の欠測期間が発生

※５：2022 年は、カウンターの不具合により須走ルート(7/10～14)、台風･強風に伴う機器撤去により御殿場ルート（8/12～14、8/18～19)の欠測期間が発生

※６：2024 年は、カウンター不具合により御殿場ルート(7/17、8/6～7、8/20～25、8/28、9/3～4)の欠測期間が発生

※７：2025 年は、カウンター不具合により御殿場ルート（7/11～12）、吉田ルート（7/24-26、9/3,5-10、ただし日常点検記録簿を基に補完）で欠測期間が発生

出典：環境省「2025 年夏期の富士山登山者数について（詳細版）」

ⅱ）登山者の動向

・ 登山道別の開山期間内の日別最大登山者数をみると、吉田口は 2024 年と比べ若干減少の 2,845 人となった。静岡県側の登山道では、須走口のみ前年（631 人）より最大値が増加（739 人）したが、御殿場口および富士宮口では減少した。

・ 平日平均および土日祝日平均の比率については、低い順に吉田口 130%、須走口 131%、合計 141%、富士宮口 152%、御殿場口 200%となっている。須走口については 2024 年の 129%から 131%へと微増したものの、吉田口の 130%とともに引き続き平日と土日祝日の差が少ない傾向にある。4 登山道合計では 141%となり、2024 年（150%）と比較してさらに平日と土日祝日の差が少なくなっている。

表：富士山登山者の動向

	年		合計	前年比	最大値	日付	平日平均	土日祝日平均	（平日比）
吉田	2018	コロナ前	150,845人	87%	4,864人	8/4（土）	1,704人	2,984人	（175%）
	2019		149,969人	99%	5,033人	8/11（日）	1,746人	2,848人	（163%）
	2021	コロナ後	54,392人	–	2,611人	8/28（土）	602人	1,081人	（180%）
	2022		93,962人	173%	2,994人	9/3（土）	1,060人	1,827人	（172%）
	2023		137,236人	146.1%	3,974人	7/16（日）	1,581人	2,848人	（180%）
	2024		114,857人	84%	2,905人	9/7（土）	1,445人	1,938人	（134%）
	2025		121,068人	105.4%	2,845人	8/30（土）	1,526人	1,983人	（130%）
須走	2018	コロナ前	26,696人	114%	965人	7/15（日）	379人	641人	（169%）
	2019		20,215人	76%	1,021人	8/11（日）	257人	496人	（193%）
	2021	コロナ後	6,411人	–	385人	7/23（金）	73人	159人	（218%）
	2022		12,621人	197%	673人	9/4（日）	149人	350人	（235%）
	2023		190,062人	1505.9%	599人	7/16（日）	253人	496人	（196%）
	2024		22,830人	12%	631人	9/7（土）	332人	428人	（129%）
	2025		21,792人	95.5%	739人	7/12（土）	315人	413人	（131%）
御殿場	2018	コロナ前	11,792人	64%	985人	8/5（日）	160人	326人	（204%）
	2019		12,230人	104%	791人	8/4（日）	160人	285人	（178%）
	2021	コロナ後	6,336人	–	383人	7/23（金）	78人	189人	（242%）
	2022		12,013人	190%	933人	8/7（日）	130人	337人	（259%）
	2023		15,479人	128.9%	1,011人	8/6（日）	170人	285人	（168%）
	2024		13,411人	87%	1,116人	8/4（日）	187人	402人	（215%）
	2025		7,119人	53.1%	1,003人	8/3（日）	89人	178人	（200%）
富士宮	2018	コロナ前	18,828人	27%	1,760人	7/15（日）	387人	868人	（224%）
	2019		53,232人	283%	2,272人	8/11（日）	636人	1,294人	（203%）
	2021	コロナ後	11,409人	–	1,240人	8/28（土）	254人	414人	（163%）
	2022		41,549人	364%	1,887人	7/30（土）	483人	1,039人	（215%）
	2023		49,545人	119.2%	1,860人	7/16（日）	579人	1,294人	（223%）
	2024		53,218人	107%	1,993人	9/7（土）	709人	1,136人	（160%）
	2025		55,121人	103.6%	1,899人	8/30（土）	752人	1,140人	（152%）
合計	2018	コロナ前	208,161人	73%	7,656人	7/15（日）	2,630人	4,819人	（183%）
	2019		235,646人	113%	8,743人	8/11（日）	2,799人	4,923人	（176%）
	2021	コロナ後	78,548人	–	4,563人	8/28（土）	1,007人	1,843人	（183%）
	2022		160,145人	204%	5,381人	9/3（土）	1,822人	3,553人	（195%）
	2023		392,322人	245.0%	7,221人	7/16（日）	2,583人	4,923人	（191%）
	2024		204,316人	52%	5,977人	9/7（土）	2,463人	3,688人	（150%）
	2025		205,100人	100.4%	5,465人	8/30（土）	2,532人	3,570人	（141%）

※　環境省「2025 年夏期の富士山登山者数について（詳細版）」を基に作成

※　計測期間の差異や欠測があるため、比較の際は留意が必要（前頁※１～７参照）

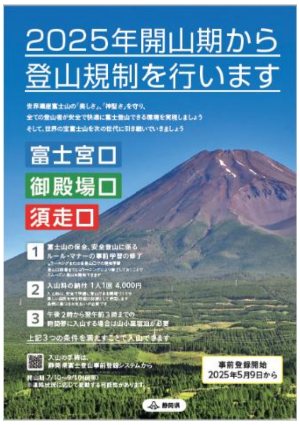
②　来訪者管理に係る主な取組【2025 年度】

ｉ）登山者の安全対策・マナー啓発

◆　2025 年度に実施した登山者安全確保のための新たな対策

<table>
<tr><td>両県</td><td>・各登山口五合目における登山規制の実施
（１）時間午後２時～翌午前３時（山梨県ではゲートを閉鎖し通行を制限）※1
（２）通行料/入山料１人１回 4,000 円
（３）【山梨県】登山者数 4,000 人/日（1 日の登山者数が 4,000 人を超える場合ゲートを閉鎖）※2
【静岡県】事前学習の修了：動画やテキストにより、安全登山等に関するルール・マナー等を学習することで入山証が発行
※１，２：山小屋宿泊者を除く
・弾丸登山防止チラシのウェブ掲載に加え、旅行業者や大使館などを通じて登山規制に係る周知を実施</td></tr>
<tr><td>山梨県</td><td>・条例改正により、軽装登山者を登下山道の利用を拒むことができる対象として位置づけ
・富士山レンジャーの権限を強化し、軽装登山者の登下山道の利用拒否を含めた指導を実施
・富士登山適正化指導員による山中における危険行為やマナー違反者等に対する指導
・噴石落石から身を守るために下山道にシェルターを整備
・麓からの登山を普及をさせるため吉田口登山道や富士講・御師文化などの調査研究を実施
・登山規制や通行料徴収に伴う混乱・トラブルの回避と登山者の利便性向上のため、昨年度に引き続き通行予約システムを導入
※許可者数：149,713 人
通行予約システム事前許可者数：67,655 人
当日許可者数：79,446 人
一合目からの登山者及び静岡県側からの下山者：745 人
免除者：1,867 人

※弾丸登山が疑われる夜間登山者数（19 時-24 時）
R6：708 人 R7：542 人増減：▲23.4％</td></tr>
</table>

静岡県	・静岡県富士登山事前登録システム「静岡県 FUJI NAVI」を導入【新規】 令和６年度に活用した事前登録システムにおける課題や改善点を反映させた新たなシステムを導入。 全ての登山者に富士登山に関するルール・マナーの事前学習を徹底すると同時に、登山ルートや登山日時、 山小屋宿泊の有無を事前登録することにより、安全な登山計画の策定を促進。 また、気象情報等の PUSH 配信を実施。 ※事前登録率：82.2％ アプリ登録者数：82,670 人 ダウンロード数：96,219 件 ・静岡県公式 X「富士登山安全情報」により、安全登山のための知識や天候情報等を日本語と英語で発信 ・昨年度に引き続き「静岡県安全快適な富士登山推進会議」を開催 

◆ 登下山道の安全対策の取組

弾丸登山防止啓発チラシ

- 週末やお盆期間を中心に富士宮口に配置している安全誘導員を平日にも追加配置（静岡県）
- 登下山道において、日中、富士山レンジャーが巡回し、マナー啓発等を実施（混雑期（お盆時期）は夜間にも拡大）（山梨県）

  ※　吉田口登山道における安全登山巡回員の増員：混雑が予想される週末、山頂～八合目の範囲に巡回指導員２名を追加配置

ⅱ）混雑回避（登山者の平準化）の働きかけ

- 「混雑予想カレンダー」を富士登山オフィシャルサイト等へ掲載
- 混雑平準化のための従来動画『分散登山のススメ』を、富士登山オフィシャルサイト等へ掲載

iii）**マイカー規制**

区　分	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6	R7	R7マイカー規制期間
吉田口 （富士スバルライン）	53日間	53日間	63日間	53日間	63日間	43日間	48日間	59日間	69日間	69日間	7.4～9.10
富士宮口 （富士山スカイライン）	63日間	65日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	7.10～9.10
須走口 （ふじあざみライン）	47日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	48日間	51日間	63日間	63日間	7.10～9.10

区　分	乗り換え場所	乗換え時間帯			
			始発	最終	運行間隔
吉田口 （富士スバルライン）	富士北麓駐車場 （富士山パーキング）	登山	平日　4:00 土日　3:00	17:30	30分
		下山	4:00	18:30	30分
富士宮口 （富士山スカイライン）	水ヶ塚駐車場	登山	平日　5:00 土日　4:30	17:00	60分
		下山	7:00	18:00	60分
須走口 （ふじあざみライン）	「道の駅すばしり」横 乗換え駐車場	登山	平日　5:30 土日　4:30	17:20	60分
		下山	7:15	平日　18:00 土日　19:00	60分

２．2025 年度アンケート調査の結果（下山者配布）

・2025 年度アンケート調査の分析対象データは以下の通り。

・参考として各調査日および調査前日における各登山道の日別登山者数も合わせて示す。

・なお、集計については、全 856 件の回答のうち登山道について「その他」を回答した 15 件を除いた結果となっている。

表：調査日における分析対象データ数（サンプル）

登山道	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
第１期	188	69	32	225	514
第２期	111	26	11	125	273
第３期	22	7	6	15	50
不明	1	1	0	2	4
総計	322	103	49	367	841

表：調査日および調査前日における日別登山者数（人）

登山道		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	
第1期	2025/7/19（土）	2,474	475	205	1,607	4,761	
	2025/7/20（日）	2,699	477	202	1,829	5,207	調査日
	2025/7/21（月・祝）	1,735	336	57	925	3,053	調査日
第2期	2025/7/29（火）	1,585	354	199	911	3,049	
	2025/7/30（水）	1,435	316	160	804	2,715	調査日
	2025/7/31（木）	1,599	322	165	855	2,941	調査日
第3期	2025/8/9（土）	2,604	506	267	1,247	4,624	
	2025/8/10（日）	868	78	72	118	1,136	調査日
	2025/8/11（月・祝）	39	20	72	15	146	調査日※

※2025/8/11（月・祝）は荒天のため調査中止

（１） 世界文化遺産としての富士山について

① 神聖性

・登山を通じて富士山に神聖性を「感じた／少し感じた」と回答した登山者は 91.4%と、調査以来初めて 9 割を超える登山者が神聖性を何らかの形で感じている結果となった。なお登山道別で、これらを合わせた回答率が高い順にみると、須走口（95.1%）、富士宮口（91.8%）、吉田口（91.6%）、御殿場口（79.6%）となった。昨年（88.7%）と比較すると、全体的に神聖性を肯定する割合が向上しており、特に主要な登山口において高い水準で推移している。

※ 神聖さを感じた／感じなかった理由に関する集計は、29 頁に記載。

表：神聖性を感じた登山者

神聖性	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
感じた	203	67	32	260	562	63.0%	65.0%	65.3%	70.8%	66.8%
少し感じた	92	31	7	77	207	28.6%	30.1%	14.3%	21.0%	24.6%
感じなかった	27	5	10	30	72	8.4%	4.9%	20.4%	8.2%	8.6%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

神聖性	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
感じた	343	192	25	2	562	66.7%	70.3%	50.0%	50.0%	66.8%
少し感じた	130	60	15	2	207	25.3%	22.0%	30.0%	50.0%	24.6%
感じなかった	41	21	10	0	72	8.0%	7.7%	20.0%	0.0%	8.6%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 文化的伝統

・富士登山における文化的伝統の認知について「以前から知っていた」と回答した登山者は29.0%、「今回の登山・訪問で知った」と回答した登山者は 14.4%で、認知していない登山者が 56.6%と過半数を占める結果となった。登山道別では、須走口で「以前から知っていた」が 35.0%と最も高く、一方で吉田口では「知らなかった」の割合が 64.3%と他ルートに比べて高くなっており、依然として 6 割以上の登山者が文化的伝統を認知していない現状が浮き彫りとなった。調査回別にみると、サンプル数の少ないその他を除いて傾向の違いは特にない。

表：富士登山における文化的伝統の認知

文化的伝統	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
以前から知っていた	71	36	16	121	244	22.0%	35.0%	32.7%	33.0%	29.0%
今回の登山･訪問で知った	44	17	5	55	121	13.7%	16.5%	10.2%	15.0%	14.4%
知らなかった	207	50	28	191	476	64.3%	48.5%	57.1%	52.0%	56.6%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

文化的伝統	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
以前から知っていた	151	75	17	1	244	29.4%	27.5%	34.0%	25.0%	29.0%
今回の登山･訪問で知った	81	34	6	0	121	15.8%	12.5%	12.0%	0.0%	14.4%
知らなかった	282	164	27	3	476	54.9%	60.1%	54.0%	75.0%	56.6%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

・文化的伝統を知った情報源としては、「インターネット」29.9%が最多で、「登山ガイドブック」26.8%、「テレビ・ラジオ等」23.6%が続く。

・その他、「富士山世界遺産センター」18.9%、「富士山周辺の史跡」16.2%など、富士山周辺の施設や史跡等で文化的伝統を知った人も一定割合でいた。登山道別にみると、須走口や御殿場口では「インターネット」や「登山ガイドブック」の割合が全体平均より高くなっている。

表：文化的伝統を知った情報源

文化的伝統を知ったきっかけ	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士山世界遺産センター	14	4	5	46	69	12.2%	7.5%	23.8%	26.1%	18.9%
観光案内所	9	8	3	14	34	7.8%	15.1%	14.3%	8.0%	9.3%
富士山周辺の史跡	15	8	5	31	59	13.0%	15.1%	23.8%	17.6%	16.2%
登山ガイドブック	29	17	8	44	98	25.2%	32.1%	38.1%	25.0%	26.8%
旅行雑誌	11	3	6	19	39	9.6%	5.7%	28.6%	10.8%	10.7%
教育旅行の事前学習	6	1	0	7	14	5.2%	1.9%	0.0%	4.0%	3.8%
富士登山に関する講座	4	3	3	7	17	3.5%	5.7%	14.3%	4.0%	4.7%
テレビ・ラジオ等	29	11	5	41	86	25.2%	20.8%	23.8%	23.3%	23.6%
パンフレット等	2	7	3	14	26	1.7%	13.2%	14.3%	8.0%	7.1%
インターネット	29	19	7	54	109	25.2%	35.8%	33.3%	30.7%	29.9%
その他	27	12	3	24	66	23.5%	22.6%	14.3%	13.6%	18.1%
あてはまるものはない	3	1	0	2	6	2.6%	1.9%	0.0%	1.1%	1.6%
計	178	94	48	303	623					
「以前から知っていた/今回の登山・訪問で知った」と回答	115	53	21	176	365	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

文化的伝統を知ったきっかけ	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
富士山世界遺産センター	46	20	3	0	69	19.8%	18.3%	13.0%	0.0%	18.9%
観光案内所	26	7	1	0	34	11.2%	6.4%	4.3%	0.0%	9.3%
富士山周辺の史跡	32	21	6	0	59	13.8%	19.3%	26.1%	0.0%	16.2%
登山ガイドブック	60	34	3	1	98	25.9%	31.2%	13.0%	100.0%	26.8%
旅行雑誌	29	9	1	0	39	12.5%	8.3%	4.3%	0.0%	10.7%
教育旅行の事前学習	10	2	2	0	14	4.3%	1.8%	8.7%	0.0%	3.8%
富士登山に関する講座	14	3	0	0	17	6.0%	2.8%	0.0%	0.0%	4.7%
テレビ・ラジオ等	44	35	6	1	86	19.0%	32.1%	26.1%	100.0%	23.6%
パンフレット等	20	4	2	0	26	8.6%	3.7%	8.7%	0.0%	7.1%
インターネット	73	30	6	0	109	31.5%	27.5%	26.1%	0.0%	29.9%
その他	41	17	8	0	66	17.7%	15.6%	34.8%	0.0%	18.1%
あてはまるものはない	4	2	0	0	6	1.7%	1.8%	0.0%	0.0%	1.6%
計	399	184	38	2	623					
「以前から知っていた/今回の登山・訪問で知った」と回答	232	109	23	1	365	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※各割合（%）は、文化的伝統について「以前から知っていた/今回の登山・訪問で知った」と回答をした人数を分母として算出。

（２）登山時の状況について

① 登山時における混雑感

・登山時における各箇所の混雑感について、「とても混んでいた」と感じた人の割合は、登山道が 10.9%、山頂が 25.7%、トイレが 3.3%、山小屋が 28.9%であった。山小屋に対して混雑を感じた層が最も多く、次いで山頂、登山道の順となり、トイレに混雑を感じた登山者はこれらと比較して少数に留まった。

・登山道別に見ると、山頂が「とても混んでいた」と感じた割合は吉田口（27.0%）が最も高く、次いで御殿場口（26.5%）が高い値を示した。山小屋については、富士宮口（40.1%）および御殿場口（36.7%）において、他の登山道（吉田口 17.7%、須走口 20.4%）と比較して顕著に高い結果となった。また、登山道自体の混雑感は、吉田口（16.1%）では一定数見られるものの、須走口（1.9%）や御殿場口（2.0%）では極めて低かった。

・調査回別では、サンプル数の少ない「その他」を除き、第 1 回において「とても混んでいた」と回答した割合がいずれの項目でも他の回と比べて高い結果となった。特に、山頂では 33.9%、山小屋では 35.6%、登山道では 15.2%の登山者が「とても混んでいた」と感じており、第 1 回の調査期間に強い混雑が集中していたことがうかがえる。

表：登山時における混雑感

混雑感		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	とても混んでいた	52	2	1	37	92	16.1%	1.9%	2.0%	10.1%	10.9%
	やや混んでいた	157	27	5	171	360	48.8%	26.2%	10.2%	46.6%	42.8%
	どちらでもない	56	18	11	66	151	17.4%	17.5%	22.4%	18.0%	18.0%
	やや空いていた	48	33	14	61	156	14.9%	32.0%	28.6%	16.6%	18.5%
	とても空いていた	9	23	18	32	82	2.8%	22.3%	36.7%	8.7%	9.8%
	覚えていない･見ていない	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	87	26	13	90	216	27.0%	25.2%	26.5%	24.5%	25.7%
	やや混んでいた	137	41	16	175	369	42.5%	39.8%	32.7%	47.7%	43.9%
	どちらでもない	41	14	6	28	89	12.7%	13.6%	12.2%	7.6%	10.6%
	やや空いていた	22	13	8	34	77	6.8%	12.6%	16.3%	9.3%	9.2%
	とても空いていた	4	2	2	11	19	1.2%	1.9%	4.1%	3.0%	2.3%
	覚えていない･見ていない	31	7	4	29	71	9.6%	6.8%	8.2%	7.9%	8.4%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	8	0	1	19	28	2.5%	0.0%	2.0%	5.2%	3.3%
	やや混んでいた	75	16	10	65	166	23.3%	15.5%	20.4%	17.7%	19.7%
	どちらでもない	133	40	10	134	317	41.3%	38.8%	20.4%	36.5%	37.7%
	やや空いていた	67	23	14	84	188	20.8%	22.3%	28.6%	22.9%	22.4%
	とても空いていた	35	18	8	49	110	10.9%	17.5%	16.3%	13.4%	13.1%
	覚えていない･見ていない	4	6	6	16	32	1.2%	5.8%	12.2%	4.4%	3.8%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	57	21	18	147	243	17.7%	20.4%	36.7%	40.1%	28.9%
	やや混んでいた	148	43	11	135	337	46.0%	41.7%	22.4%	36.8%	40.1%
	どちらでもない	90	24	5	46	165	28.0%	23.3%	10.2%	12.5%	19.6%
	やや空いていた	19	10	6	22	57	5.9%	9.7%	12.2%	6.0%	6.8%
	とても空いていた	5	1	3	5	14	1.6%	1.0%	6.1%	1.4%	1.7%
	覚えていない･見ていない	3	4	6	12	25	0.9%	3.9%	12.2%	3.3%	3.0%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

混雑感		日本語					日本語				
		調査回					調査回				
		第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
登山道	とても混んでいた	78	7	7	0	92	15.2%	2.6%	14.0%	0.0%	10.9%
	やや混んでいた	245	95	17	3	360	47.7%	34.8%	34.0%	75.0%	42.8%
	どちらでもない	85	58	7	1	151	16.5%	21.2%	14.0%	25.0%	18.0%
	やや空いていた	67	81	8	0	156	13.0%	29.7%	16.0%	0.0%	18.5%
	とても空いていた	39	32	11	0	82	7.6%	11.7%	22.0%	0.0%	9.8%
	覚えていない・見ていない	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	174	40	0	2	216	33.9%	14.7%	0.0%	50.0%	25.7%
	やや混んでいた	250	110	7	2	369	48.6%	40.3%	14.0%	50.0%	43.9%
	どちらでもない	39	50	0	0	89	7.6%	18.3%	0.0%	0.0%	10.6%
	やや空いていた	26	48	3	0	77	5.1%	17.6%	6.0%	0.0%	9.2%
	とても空いていた	6	7	6	0	19	1.2%	2.6%	12.0%	0.0%	2.3%
	覚えていない・見ていない	19	18	34	0	71	3.7%	6.6%	68.0%	0.0%	8.4%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	23	4	1	0	28	4.5%	1.5%	2.0%	0.0%	3.3%
	やや混んでいた	131	22	11	2	166	25.5%	8.1%	22.0%	50.0%	19.7%
	どちらでもない	200	99	17	1	317	38.9%	36.3%	34.0%	25.0%	37.7%
	やや空いていた	92	88	8	0	188	17.9%	32.2%	16.0%	0.0%	22.4%
	とても空いていた	48	52	9	1	110	9.3%	19.0%	18.0%	25.0%	13.1%
	覚えていない・見ていない	20	8	4	0	32	3.9%	2.9%	8.0%	0.0%	3.8%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	183	46	14	0	243	35.6%	16.8%	28.0%	0.0%	28.9%
	やや混んでいた	204	107	24	2	337	39.7%	39.2%	48.0%	50.0%	40.1%
	どちらでもない	89	68	7	1	165	17.3%	24.9%	14.0%	25.0%	19.6%
	やや空いていた	18	34	4	1	57	3.5%	12.5%	8.0%	25.0%	6.8%
	とても空いていた	3	11	0	0	14	0.6%	4.0%	0.0%	0.0%	1.7%
	覚えていない・見ていない	17	7	1	0	25	3.3%	2.6%	2.0%	0.0%	3.0%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山時の混雑における許容度

・登山時における各箇所の混雑に対する許容度は、「許容できない」と感じた人の割合が、登山道に対して 0.8%、山頂について 2.3%、トイレについて 1.7%、山小屋について 7.7%となった。山小屋に対して許容できないと感じた人が最も多く、次いで山頂、トイレ、登山道の順となっており、山小屋と山頂が高いという傾向は混雑感の設問と同様である。ただし、「許容できない」割合は「とても混んでいた」(山小屋 28.9%、山頂 25.7%など)と比較すると低い値となっている。

・「許容できない」と「あまり許容できない」を合わせると、登山道 8.6%、山頂 13.8%、トイレ 8.2%、山小屋 21.4%となった。山小屋については全体の 5 分の 1 を超える登山者が否定的な回答をしており、他の箇所と比較して許容度が低い状況にある。

・登山道別に見ると、山小屋において「許容できない」と「あまり許容できない」を合わせた割合が、富士宮口で 31.3%、御殿場口で 20.4%と他の登山道に比べて高くなっている。

・調査回別では、混雑感の強かった第 1 回において、山小屋の混雑を「許容できない」または「あまり許容できない」と回答した割合が合計で 24.3%に達しており、登山者数や実際の混雑状況によって許容度が異なる結果となった。

表：登山時の混雑における許容度

許容度		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	許容できない	3	0	1	3	7	0.9%	0.0%	2.0%	0.8%	0.8%
	あまり許容できない	29	5	2	30	66	9.0%	4.9%	4.1%	8.2%	7.8%
	どちらでもない	27	8	6	42	83	8.4%	7.8%	12.2%	11.4%	9.9%
	やや許容できる	97	23	4	101	225	30.1%	22.3%	8.2%	27.5%	26.8%
	許容できる	165	67	36	190	458	51.2%	65.0%	73.5%	51.8%	54.5%
	わからない・見ていない	1	0	0	1	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	2	5	2	10	19	0.6%	4.9%	4.1%	2.7%	2.3%
	あまり許容できない	38	13	6	40	97	11.8%	12.6%	12.2%	10.9%	11.5%
	どちらでもない	28	11	9	49	97	8.7%	10.7%	18.4%	13.4%	11.5%
	やや許容できる	88	29	10	90	217	27.3%	28.2%	20.4%	24.5%	25.8%
	許容できる	133	37	18	149	337	41.3%	35.9%	36.7%	40.6%	40.1%
	わからない・見ていない	33	8	4	29	74	10.2%	7.8%	8.2%	7.9%	8.8%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	5	2	0	7	14	1.6%	1.9%	0.0%	1.9%	1.7%
	あまり許容できない	19	6	3	27	55	5.9%	5.8%	6.1%	7.4%	6.5%
	どちらでもない	42	16	7	67	132	13.0%	15.5%	14.3%	18.3%	15.7%
	やや許容できる	65	18	8	62	153	20.2%	17.5%	16.3%	16.9%	18.2%
	許容できる	190	55	25	191	461	59.0%	53.4%	51.0%	52.0%	54.8%
	わからない・見ていない	1	6	6	13	26	0.3%	5.8%	12.2%	3.5%	3.1%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	10	4	5	46	65	3.1%	3.9%	10.2%	12.5%	7.7%
	あまり許容できない	31	10	5	69	115	9.6%	9.7%	10.2%	18.8%	13.7%
	どちらでもない	48	14	5	44	111	14.9%	13.6%	10.2%	12.0%	13.2%
	やや許容できる	63	27	6	75	171	19.6%	26.2%	12.2%	20.4%	20.3%
	許容できる	166	44	21	120	351	51.6%	42.7%	42.9%	32.7%	41.7%
	わからない・見ていない	4	4	7	13	28	1.2%	3.9%	14.3%	3.5%	3.3%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

許容度		日本語					日本語				
		調査回					調査回				
		第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
登山道	許容できない	5	2	0	0	7	1.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.8%
	あまり許容できない	53	12	1	0	66	10.3%	4.4%	2.0%	0.0%	7.8%
	どちらでもない	55	20	7	1	83	10.7%	7.3%	14.0%	25.0%	9.9%
	やや許容できる	139	68	17	1	225	27.0%	24.9%	34.0%	25.0%	26.8%
	許容できる	261	171	24	2	458	50.8%	62.6%	48.0%	50.0%	54.5%
	わからない・見ていない	1	0	1	0	2	0.2%	0.0%	2.0%	0.0%	0.2%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	14	5	0	0	19	2.7%	1.8%	0.0%	0.0%	2.3%
	あまり許容できない	74	20	2	1	97	14.4%	7.3%	4.0%	25.0%	11.5%
	どちらでもない	69	27	1	0	97	13.4%	9.9%	2.0%	0.0%	11.5%
	やや許容できる	149	62	4	2	217	29.0%	22.7%	8.0%	50.0%	25.8%
	許容できる	187	140	9	1	337	36.4%	51.3%	18.0%	25.0%	40.1%
	わからない・見ていない	21	19	34	0	74	4.1%	7.0%	68.0%	0.0%	8.8%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	11	3	0	0	14	2.1%	1.1%	0.0%	0.0%	1.7%
	あまり許容できない	35	13	6	1	55	6.8%	4.8%	12.0%	25.0%	6.5%
	どちらでもない	88	35	8	1	132	17.1%	12.8%	16.0%	25.0%	15.7%
	やや許容できる	94	47	12	0	153	18.3%	17.2%	24.0%	0.0%	18.2%
	許容できる	270	169	20	2	461	52.5%	61.9%	40.0%	50.0%	54.8%
	わからない・見ていない	16	6	4	0	26	3.1%	2.2%	8.0%	0.0%	3.1%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	47	18	0	0	65	9.1%	6.6%	0.0%	0.0%	7.7%
	あまり許容できない	78	31	6	0	115	15.2%	11.4%	12.0%	0.0%	13.7%
	どちらでもない	67	33	9	2	111	13.0%	12.1%	18.0%	50.0%	13.2%
	やや許容できる	103	55	13	0	171	20.0%	20.1%	26.0%	0.0%	20.3%
	許容できる	201	127	21	2	351	39.1%	46.5%	42.0%	50.0%	41.7%
	わからない・見ていない	18	9	1	0	28	3.5%	3.3%	2.0%	0.0%	3.3%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山時における危険事象（複数回答）

・登山時に感じた危険事象については、「危険だと感じたことはなかった」と回答した登山者は54.4%と過半数を占めた。具体的な危険事象としては、「登山道の浸食・破損」が 12.9%で最も多く、次いで「無理な追い越し」が 10.3%、「登山者と下山者のすれ違い」が 9.3%となった。

・登山道別に見ると、富士宮口では「登山道の浸食・破損」を感じた割合が 16.0%と他の登山道に比べて高くなっている。また、「無理な追い越し」については須走口（11.9%）、「登山者と下山者のすれ違い」については富士宮口（13.8%）や御殿場口（13.2%）で、全体平均を上回る回答となっている。

・調査回別では、第 1 回、第 2 回において「危険だと感じたことはなかった」が過半数を占めているが、第 3 回において「その他」の回答が 37.7%と突出して高い結果となった。これは、当該調査期間中の荒天が影響していると考えられ、多くの登山者が強風や視界不良などの気象条件を危険要素として認識したものと推察される。

※ 「その他」の具体的な内容に関する集計は、30 頁に記載。

表：登山時における危険事象（複数回答）

危険事象	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
危険だと感じたことはなかった	198	65	32	193	488	59.1%	59.6%	60.4%	48.3%	54.4%
登山道の浸食・破損	36	11	5	64	116	10.7%	10.1%	9.4%	16.0%	12.9%
無理な追い越し	36	13	1	42	92	10.7%	11.9%	1.9%	10.5%	10.3%
登山者と下山者のすれ違い	13	8	7	55	83	3.9%	7.3%	13.2%	13.8%	9.3%
その他	52	12	8	46	118	15.5%	11.0%	15.1%	11.5%	13.2%
計	335	109	53	400	897	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

危険事象	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
危険だと感じたことはなかった	304	161	20	3	488	55.4%	55.3%	37.7%	75.0%	54.4%
登山道の浸食・破損	64	46	6	0	116	11.7%	15.8%	11.3%	0.0%	12.9%
無理な追い越し	65	22	5	0	92	11.8%	7.6%	9.4%	0.0%	10.3%
登山者と下山者のすれ違い	64	16	2	1	83	11.7%	5.5%	3.8%	25.0%	9.3%
その他	52	46	20	0	118	9.5%	15.8%	37.7%	0.0%	13.2%
計	549	291	53	4	897	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 登山時に見かけたゴミ

・登山時に見かけたゴミについて、「よく見かけた」と回答した登山者は 11.3%、「あまり見かけなかった」と回答した登山者は 53.9%となり、何らかの形でゴミを見かけた登山者は合わせて 65.2%であった。昨年度（71.8%）の結果と比較すると、ゴミを目にする機会は減少傾向にある。

・登山道別では、「よく見かけた」割合が最も高かったのは吉田口で 15.8%となった。次いで須走口、富士宮口の順となり、御殿場口では 2.0%と極めて低い値に留まった。

・調査回別では、第 1 回調査において「よく見かけた」とする回答が最も高く 13.6%となった。一方、荒天であった第 3 回調査では「よく見かけた」という回答は 6.0%に留まり、視界不良などの気象条件が影響した可能性がある。

表：登山時に見かけたゴミ

登山道沿いのゴミ	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
よく見かけた	51	11	1	32	95	15.8%	10.7%	2.0%	8.7%	11.3%
あまり見かけなかった	174	59	29	191	453	54.0%	57.3%	59.2%	52.0%	53.9%
見かけなかった	97	33	19	144	293	30.1%	32.0%	38.8%	39.2%	34.8%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山道沿いのゴミ	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
よく見かけた	70	22	3	0	95	13.6%	8.1%	6.0%	0.0%	11.3%
あまり見かけなかった	279	143	29	2	453	54.3%	52.4%	58.0%	50.0%	53.9%
見かけなかった	165	108	18	2	293	32.1%	39.6%	36.0%	50.0%	34.8%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（３）富士登山を終えた感想

① 登山の満足度

・富士登山を終えての満足度について、登山時の各場面別に尋ねたところ、「とても満足」と回答した登山者の割合は、富士登山全体に対して 67.9%、御来光の景色に対して 76.8%、山小屋のサービス・雰囲気に対して 36.3%、トイレの数や設備の状態に対して 26.4%となった。満足度が非常に高い「御来光の景色」と「富士登山全体」、相対的に満足度が低くなる「山小屋のサービス・雰囲気」と「トイレの数や設備の状態」という傾向は例年通りである。

・一方、「とても不満」と「やや不満」を合わせた割合は、富士登山全体で 2.1%、御来光の景色で 1.2%、山小屋のサービス・雰囲気で 14.8%、トイレの数や設備の状態に対して 13.9%となっている。

・登山道別に見てみると、富士登山全体において「とても満足」の割合は吉田口 71.7%が最も高く、御殿場口 57.1%で最も低い結果となった。「御来光の景色」についても吉田口 86.0%が突出して高いが、御殿場口では 63.3%と他ルートに比べ低い割合に留まっている。また「山小屋のサービス・雰囲気」については、富士宮口（27.5%）が他ルートと比較して低い割合となっている。

・調査回別では、「御来光の景色」で「とても満足」と回答した割合について、荒天であった第 3 回で 4.0%と、他の回（第 1 回 80.7%、第 2 回 82.8%）と比べて極めて低い結果となった。

※ 富士登山における不満や改善を求める事項（自由記述）についての集計は、31 頁に記載。

表：登山の満足度

満足度		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山全体	とても満足	231	66	28	246	571	71.7%	64.1%	57.1%	67.0%	67.9%
	やや満足	70	31	17	101	219	21.7%	30.1%	34.7%	27.5%	26.0%
	ふつう	11	4	4	13	32	3.4%	3.9%	8.2%	3.5%	3.8%
	やや不満	9	2	0	2	13	2.8%	1.9%	0.0%	0.5%	1.5%
	とても不満	1	0	0	4	5	0.3%	0.0%	0.0%	1.1%	0.6%
	分からない･当てはまらない	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
御来光の景色	とても満足	277	76	31	262	646	86.0%	73.8%	63.3%	71.4%	76.8%
	やや満足	20	15	5	45	85	6.2%	14.6%	10.2%	12.3%	10.1%
	ふつう	2	1	3	17	23	0.6%	1.0%	6.1%	4.6%	2.7%
	やや不満	1	2	0	3	6	0.3%	1.9%	0.0%	0.8%	0.7%
	とても不満	2	1	0	1	4	0.6%	1.0%	0.0%	0.3%	0.5%
	分からない･当てはまらない	20	8	10	39	77	6.2%	7.8%	20.4%	10.6%	9.2%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋のサービス･雰囲気	とても満足	154	31	19	101	305	47.8%	30.1%	38.8%	27.5%	36.3%
	やや満足	71	25	10	81	187	22.0%	24.3%	20.4%	22.1%	22.2%
	ふつう	62	29	8	90	189	19.3%	28.2%	16.3%	24.5%	22.5%
	やや不満	23	10	1	50	84	7.1%	9.7%	2.0%	13.6%	10.0%
	とても不満	6	4	2	28	40	1.9%	3.9%	4.1%	7.6%	4.8%
	分からない･当てはまらない	6	4	9	17	36	1.9%	3.9%	18.4%	4.6%	4.3%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレの数や設備の状態	とても満足	102	22	9	89	222	31.7%	21.4%	18.4%	24.3%	26.4%
	やや満足	108	33	10	96	247	33.5%	32.0%	20.4%	26.2%	29.4%
	ふつう	75	29	19	115	238	23.3%	28.2%	38.8%	31.3%	28.3%
	やや不満	28	12	5	43	88	8.7%	11.7%	10.2%	11.7%	10.5%
	とても不満	8	3	1	17	29	2.5%	2.9%	2.0%	4.6%	3.4%
	分からない･当てはまらない	1	4	5	7	17	0.3%	3.9%	10.2%	1.9%	2.0%
	計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

満足度		日本語					日本語				
		調査回					調査回				
		第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
富士登山全体	とても満足	351	201	16	3	571	68.3%	73.6%	32.0%	75.0%	67.9%
	やや満足	138	60	20	1	219	26.8%	22.0%	40.0%	25.0%	26.0%
	ふつう	16	6	10	0	32	3.1%	2.2%	20.0%	0.0%	3.8%
	やや不満	6	4	3	0	13	1.2%	1.5%	6.0%	0.0%	1.5%
	とても不満	3	1	1	0	5	0.6%	0.4%	2.0%	0.0%	0.6%
	分からない･当てはまらない	0	1	0	0	1	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
御来光の景色	とても満足	415	226	2	3	646	80.7%	82.8%	4.0%	75.0%	76.8%
	やや満足	59	25	1	0	85	11.5%	9.2%	2.0%	0.0%	10.1%
	ふつう	16	5	2	0	23	3.1%	1.8%	4.0%	0.0%	2.7%
	やや不満	4	0	2	0	6	0.8%	0.0%	4.0%	0.0%	0.7%
	とても不満	1	0	3	0	4	0.2%	0.0%	6.0%	0.0%	0.5%
	分からない･当てはまらない	19	17	40	1	77	3.7%	6.2%	80.0%	25.0%	9.2%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋のサービス･雰囲気	とても満足	187	98	20	0	305	36.4%	35.9%	40.0%	0.0%	36.3%
	やや満足	105	67	14	1	187	20.4%	24.5%	28.0%	25.0%	22.2%
	ふつう	117	59	11	2	189	22.8%	21.6%	22.0%	50.0%	22.5%
	やや不満	58	23	3	0	84	11.3%	8.4%	6.0%	0.0%	10.0%
	とても不満	25	14	1	0	40	4.9%	5.1%	2.0%	0.0%	4.8%
	分からない･当てはまらない	22	12	1	1	36	4.3%	4.4%	2.0%	25.0%	4.3%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレの数や設備の状態	とても満足	139	74	9	0	222	27.0%	27.1%	18.0%	0.0%	26.4%
	やや満足	150	82	14	1	247	29.2%	30.0%	28.0%	25.0%	29.4%
	ふつう	134	84	18	2	238	26.1%	30.8%	36.0%	50.0%	28.3%
	やや不満	62	19	6	1	88	12.1%	7.0%	12.0%	25.0%	10.5%
	とても不満	17	10	2	0	29	3.3%	3.7%	4.0%	0.0%	3.4%
	分からない･当てはまらない	12	4	1	0	17	2.3%	1.5%	2.0%	0.0%	2.0%
	計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（４）今回の登山概要について

① 登山開始地点と下山道

・登山道と下山道は同じルートを選択するケースが大半を占めるが、登山道と下山道を使い分けるケースも一定程度見られる。特に、登山道で富士宮口を選択し、下山道に御殿場口を選択したケースは、富士宮口を登山道とした登山者全体の 10.9%を占めている。

・昨年度（5.3%）と比較してこの割合は倍増しており、距離の短い富士宮口から登り、下山時は御殿場口の大砂走りを楽しんだり、膝など足への負担を軽減することを目的とした登山者が一定割合で存在していることがうかがえる。

・登山道別で同じルートを下山した割合をみると、御殿場口 95.9%、須走口 94.2%、吉田口 90.4%に対し、富士宮口は 84.7%と最も低くなっており、他ルートへの分散が最も顕著である。

表：登山開始地点と下山道

下山道	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
吉田	291	2	0	10	303	90.4%	1.9%	0.0%	2.7%	36.0%
須走	1	97	2	5	105	0.3%	94.2%	4.1%	1.4%	12.5%
御殿場	5	3	47	40	95	1.6%	2.9%	95.9%	10.9%	11.3%
富士宮	20	1	0	311	332	6.2%	1.0%	0.0%	84.7%	39.5%
不明	5	0	0	1	6	1.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.7%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

下山道	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
吉田	177	105	20	1	303	34.4%	38.5%	40.0%	25.0%	36.0%
須走	70	29	5	1	105	13.6%	10.6%	10.0%	25.0%	12.5%
御殿場	52	26	17	0	95	10.1%	9.5%	34.0%	0.0%	11.3%
富士宮	212	110	8	2	332	41.2%	40.3%	16.0%	50.0%	39.5%
不明	3	3	0	0	6	0.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.7%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山開始日

・登山開始日は、「下山日の前日」とした回答が最も多く 76.3%となった。ただしこの値は、富士登山者全体における登山開始日の推計値ではなく、8:00～14:00 に実施したアンケート調査の協力者における登山開始日のデータであることに留意する必要がある。

表：登山開始日

登山開始日	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
下山日の前々日	62	21	1	55	139	19.3%	20.4%	2.0%	15.0%	16.5%
下山日の前日	253	72	36	281	642	78.6%	69.9%	73.5%	76.6%	76.3%
下山日の当日	7	10	12	30	59	2.2%	9.7%	24.5%	8.2%	7.0%
その他	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山開始日	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
下山日の前々日	81	55	3	0	139	15.8%	20.1%	6.0%	0.0%	16.5%
下山日の前日	399	195	45	3	642	77.6%	71.4%	90.0%	75.0%	76.3%
下山日の当日	33	23	2	1	59	6.4%	8.4%	4.0%	25.0%	7.0%
その他	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山開始時間

・登山開始時間は、午後「12:00～17:30」と午前「07:00～11:30」が多く、それぞれ 46.7%、31.2%となった。一方、夜間「18:00～03:30」と回答した人も約 1 割（10.7%）いた。

・登山道別では吉田口で午後の割合が 57.1%と高く、御殿場口では午前の割合が 51.0%と高くなっている。

表：登山開始時間

登山開始時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	15	18	13	42	88	4.7%	17.5%	26.5%	11.4%	10.5%
午前（07:00-11:30）	77	36	25	124	262	23.9%	35.0%	51.0%	33.8%	31.2%
午後（12:00-17:30）	184	41	1	167	393	57.1%	39.8%	2.0%	45.5%	46.7%
夜間（18:00-03:30）	40	8	10	32	90	12.4%	7.8%	20.4%	8.7%	10.7%
不明	6	0	0	2	8	1.9%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山開始時間	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
早朝（04:00-06:30）	55	29	4	0	88	10.7%	10.6%	8.0%	0.0%	10.5%
午前（07:00-11:30）	150	94	15	3	262	29.2%	34.4%	30.0%	75.0%	31.2%
午後（12:00-17:30）	244	123	26	0	393	47.5%	45.1%	52.0%	0.0%	46.7%
夜間（18:00-03:30）	61	23	5	1	90	11.9%	8.4%	10.0%	25.0%	10.7%
不明	4	4	0	0	8	0.8%	1.5%	0.0%	0.0%	1.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 山小屋への宿泊

・山小屋への宿泊割合は、「宿泊した（あり）」が 93.1%、「宿泊していない（なし）」が 6.9%となった。ただし、前頁の登山開始日と同様、富士登山者全体における宿泊割合の推計値ではなく、アンケート調査の協力者における山小屋の宿泊割合のデータであることに留意する必要がある。

・登山道別では、御殿場口の宿泊割合が低く「宿泊していない（なし）」が 24.5%となっている。

表：山小屋への宿泊

山小屋への宿泊	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	313	94	37	339	783	97.2%	91.3%	75.5%	92.4%	93.1%
なし	9	9	12	28	58	2.8%	8.7%	24.5%	7.6%	6.9%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山小屋への宿泊	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	479	252	49	3	783	93.2%	92.3%	98.0%	75.0%	93.1%
なし	35	21	1	1	58	6.8%	7.7%	2.0%	25.0%	6.9%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

・山小屋に宿泊しなかった人のうち、そもそも「山小屋に宿泊しようと思わなかった」人の割合は 89.7%で、「宿泊したかったが、予約できなかった」人は 10.3%であった。

・登山道別では、「宿泊したかったが、予約できなかった」人は吉田口 22.2%および富士宮口 14.3%で見られたが、須走口および御殿場口では 0.0%（回答者全員が「宿泊しようと思わなかった」）であった。

・調査回別では、「宿泊したかったが、予約できなかった」人の割合は第 1 回調査 11.4%が最も高く、次いで第 2 回調査 9.5%となった。一方で、登山者数の少なかった第 3 回調査では 0.0%であった。

表：山小屋への宿泊意思の有無

泊まらなかった理由	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山小屋に宿泊しようと思わなかった	7	9	12	24	52	77.8%	100.0%	100.0%	85.7%	89.7%
宿泊したかったが、予約できなかった	2	0	0	4	6	22.2%	0.0%	0.0%	14.3%	10.3%
計	9	9	12	28	58	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

泊まらなかった理由	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
山小屋に宿泊しようと思わなかった	31	19	1	1	52	88.6%	90.5%	100.0%	100.0%	89.7%
宿泊したかったが、予約できなかった	4	2	0	0	6	11.4%	9.5%	0.0%	0.0%	10.3%
計	35	21	1	1	58	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 山頂への到達

・山頂への到達割合は、「到達した（あり）」が 89.7%、「到達していない（なし）」が 10.3%となった。

・調査回別では、荒天であった第 3 回調査において山頂への到達率が 28.0%と、他の回と比較して大幅に低い結果となった。

表：山頂への到達

山頂への到達	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	285	92	45	332	754	88.5%	89.3%	91.8%	90.5%	89.7%
なし	37	11	4	35	87	11.5%	10.7%	8.2%	9.5%	10.3%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂への到達	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	487	249	14	4	754	94.7%	91.2%	28.0%	100.0%	89.7%
なし	27	24	36	0	87	5.3%	8.8%	72.0%	0.0%	10.3%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑥ 山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

・山頂への到達時間は、早朝「04:00～06:30」と回答した人が 44.0%で最も多く、御来光に合わせて山頂に到達した人が多い。次いで、夜間「18:00～03:30」と回答した人が 21.1%、午後の「12:00～17:30」が 17.8%となった。昨年度と比較すると、早朝の割合（昨年度 53.7%）が減少する一方で、夜間の割合（昨年度 14.4%）が増加している。

・登山道別では、早朝に到達した割合が最も高いのは富士宮口で 50.9%となった。また、午前「07:00～11:30」に到達した割合が全体平均 16.0%と比べて、御殿場口 33.3%や須走口 27.2%と高い値を示している。

表：山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

山頂到達時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	115	27	21	169	332	40.4%	29.3%	46.7%	50.9%	44.0%
午前（07:00-11:30）	40	25	15	41	121	14.0%	27.2%	33.3%	12.3%	16.0%
午後（12:00-17:30）	45	17	5	67	134	15.8%	18.5%	11.1%	20.2%	17.8%
夜間（18:00-03:30）	82	23	3	51	159	28.8%	25.0%	6.7%	15.4%	21.1%
不明	0	0	0	0	8	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
計	282	92	44	328	754					
山頂への到達が「あり」と回答	285	92	45	332	754	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

山頂到達時間	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
早朝（04:00-06:30）	229	97	4	2	332	47.0%	39.0%	28.6%	50.0%	44.0%
午前（07:00-11:30）	76	42	3	0	121	15.6%	16.9%	21.4%	0.0%	16.0%
午後（12:00-17:30）	73	53	7	1	134	15.0%	21.3%	50.0%	25.0%	17.8%
夜間（18:00-03:30）	105	53	0	1	159	21.6%	21.3%	0.0%	25.0%	21.1%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	483	245	14	4	746					
山頂への到達が｢あり｣と回答	487	249	14	4	754	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※各割合（%）は、山頂への到達が「あり」と回答をした人数を分母として算出。

⑦ 引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

・山頂に到達しなかった人が引き返した場所として、最も多かったのは「8 合目付近」で 58.6%、次いで「7 合目付近」が 20.7%となった。

・登山道別に見ると、吉田口では 78.4%が「8 合目付近」で引き返している。御殿場口では「8 合目付近」と「7 合目付近」がそれぞれ 50.0%および 25.0%であった。富士宮口においては、「8 合目付近」が 42.9%で最も多いが、「7 合目付近（22.9%）」や「9 合目付近（17.1%）」にも一定の回答があり、引き返した地点が分散していることがうかがえる。

・調査回別では、荒天であった第 3 回調査において引き返した人の 69.4%が「8 合目付近」を選択しており、厳しい気象条件により 8 合目近辺で断念した登山者が多かったことが推察される。

表：引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
6合目付近	0	0	0	3	3	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	3.4%
7合目付近	5	4	1	8	18	13.5%	36.4%	25.0%	22.9%	20.7%
8合目付近	29	5	2	15	51	78.4%	45.5%	50.0%	42.9%	58.6%
9合目付近	1	2	0	6	9	2.7%	18.2%	0.0%	17.1%	10.3%
山頂直下	1	0	0	2	3	2.7%	0.0%	0.0%	5.7%	3.4%
その他	1	0	1	1	3	2.7%	0.0%	25.0%	2.9%	3.4%
計	37	11	4	35	87	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

引き返した場所	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
6合目付近	1	2	0	0	3	3.7%	8.3%	0.0%	-	3.4%
7合目付近	8	2	8	0	18	29.6%	8.3%	22.2%	-	20.7%
8合目付近	13	13	25	0	51	48.1%	54.2%	69.4%	-	58.6%
9合目付近	1	5	3	0	9	3.7%	20.8%	8.3%	-	10.3%
山頂直下	2	1	0	0	3	7.4%	4.2%	0.0%	-	3.4%
その他	2	1	0	0	3	7.4%	4.2%	0.0%	-	3.4%
計	27	24	36	0	87	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%

⑧ 引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）（複数回答）

・山頂に到達せず引き返した理由は、「天候不良」が 41.4%で最多となり、次いで「自身の体調不良・高山病（26.4%）」、「自身の体力不足（13.8%）」、「その他（13.8%）」の順となった。

・調査回別で見ると、荒天であった第 3 回調査において引き返した理由に「天候不良」が含まれていた割合は 100.0%に達しており、極めて厳しい気象条件が登頂を断念する決定的な要因となったことがうかがえる。

表：引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）（複数回答）

引き返した理由	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
天候不良	17	4	2	13	36	45.9%	36.4%	50.0%	37.1%	41.4%
自身の体力不足	4	3	0	5	12	10.8%	27.3%	0.0%	14.3%	13.8%
自身の体調不良・高山病	8	2	1	12	23	21.6%	18.2%	25.0%	34.3%	26.4%
同行者の体力不足	2	1	0	4	7	5.4%	9.1%	0.0%	11.4%	8.0%
同行者の体調不良・高山病	3	2	0	1	6	8.1%	18.2%	0.0%	2.9%	6.9%
その他	7	1	1	3	12	18.9%	9.1%	25.0%	8.6%	13.8%
計	41	13	4	38	96					
山頂への到達は「なし」と回答	37	11	4	35	87	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

引き返した理由	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
天候不良	0	0	36	0	36	0.0%	0.0%	100.0%	-	41.4%
自身の体力不足	4	8	0	0	12	14.8%	33.3%	0.0%	-	13.8%
自身の体調不良・高山病	14	9	0	0	23	51.9%	37.5%	0.0%	-	26.4%
同行者の体力不足	3	4	0	0	7	11.1%	16.7%	0.0%	-	8.0%
同行者の体調不良・高山病	2	3	1	0	6	7.4%	12.5%	2.8%	-	6.9%
その他	8	4	0	0	12	29.6%	16.7%	0.0%	-	13.8%
計	31	28	37	0	96					
山頂への到達は「なし」と回答	27	24	36	0	87	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%

⑨ 御来光の有無（見られたかどうか）

・御来光を見られたかどうかについては、「見た（あり）」と回答した登山者が 86.0%、「見ていない（なし）」と回答した割合が 14.0%となった。

・登山道別では、吉田口が最も「見た（あり）」の割合が高く 92.9%で、次いで須走口 87.4%、御殿場口 81.6%、富士宮口 80.1%となった。

・調査回別では、第 1 回が 91.4%、第 2 回が 89.4%と高い割合を占める一方で、荒天に見舞われた第 3 回は 12.0%と大きく他を下回る結果となった。

表：御来光の有無（見られたかどうか）

御来光有無	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	299	90	40	294	723	92.9%	87.4%	81.6%	80.1%	86.0%
なし	23	13	9	73	118	7.1%	12.6%	18.4%	19.9%	14.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光有無	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	470	244	6	3	723	91.4%	89.4%	12.0%	75.0%	86.0%
なし	44	29	44	1	118	8.6%	10.6%	88.0%	25.0%	14.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑩ 御来光を見た場所（見た人のみ）

・御来光を見た人に、御来光を見た場所を尋ねたところ、「山頂」が最も多く 68.3%となり、次いで「山小屋前」が 18.4%、「登山道」については 10.1%であった。

・登山道別では、富士宮口で「山頂」と回答した割合が 80.3%と他ルートに比べて高く、須走口では「山小屋前」と回答した割合が 33.3%と、他の登山道と比較して高い値となった。

表：御来光を見た場所（見た人のみ）

御来光を見た場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山頂	194	44	20	236	494	64.9%	48.9%	50.0%	80.3%	68.3%
登山道	30	12	12	19	73	10.0%	13.3%	30.0%	6.5%	10.1%
山小屋前	68	30	7	28	133	22.7%	33.3%	17.5%	9.5%	18.4%
その他	7	4	1	11	23	2.3%	4.4%	2.5%	3.7%	3.2%
計	299	90	40	294	723	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

御来光を見た場所	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
山頂	335	156	0	3	494	71.3%	63.9%	0.0%	100.0%	68.3%
登山道	49	20	4	0	73	10.4%	8.2%	66.7%	0.0%	10.1%
山小屋前	74	57	2	0	133	15.7%	23.4%	33.3%	0.0%	18.4%
その他	12	11	0	0	23	2.6%	4.5%	0.0%	0.0%	3.2%
計	470	244	6	3	723	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑪ ガイドの利用

・登山ガイドの利用有無については、「利用した（あり）」と回答した登山者の割合が 39.5%と約 4 割の結果となった。

・登山道によってガイド利用の有無の傾向は異なり、ガイド利用が多いのは吉田口で 49.7%、次いで富士宮口が 39.0%、須走口が 28.2%となった。御殿場口でのガイド利用者は 0.0%（調査協力者の範囲内）となっており、他の登山道と比較して極めて少ない状況にある。

表：ガイドの利用

ガイド利用	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	160	29	0	143	332	49.7%	28.2%	0.0%	39.0%	39.5%
なし	162	74	49	224	509	50.3%	71.8%	100.0%	61.0%	60.5%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

ガイド利用	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
あり	195	119	17	1	332	37.9%	43.6%	34.0%	25.0%	39.5%
なし	319	154	33	3	509	62.1%	56.4%	66.0%	75.0%	60.5%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑫ 富士登山回数

・調査時における富士登山の回数を尋ねたところ、今回が「初めて」と回答した登山者が最も多く 56.0%となった。次いで多かったのが「2～3 回」で 26.3%、「4～9 回」が 11.8%となり、「10 回以上」の経験がある登山者は 5.9%であった。

・登山道別では、富士登山が「初めて」の登山者は吉田口で最も多く 71.1%に上り、一方、御殿場口で富士登山が「初めて」と回答した登山者は 30.6%に留まった。

表：富士登山回数

富士登山回数	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初めて	229	43	15	184	471	71.1%	41.7%	30.6%	50.1%	56.0%
2～3回	68	34	12	107	221	21.1%	33.0%	24.5%	29.2%	26.3%
4～9回	16	20	12	51	99	5.0%	19.4%	24.5%	13.9%	11.8%
10～19回	8	5	7	17	37	2.5%	4.9%	14.3%	4.6%	4.4%
20回以上	1	1	3	8	13	0.3%	1.0%	6.1%	2.2%	1.5%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

富士登山回数	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
初めて	297	145	25	4	471	57.8%	53.1%	50.0%	100.0%	56.0%
2～3回	118	86	17	0	221	23.0%	31.5%	34.0%	0.0%	26.3%
4～9回	69	26	4	0	99	13.4%	9.5%	8.0%	0.0%	11.8%
10～19回	23	11	3	0	37	4.5%	4.0%	6.0%	0.0%	4.4%
20回以上	7	5	1	0	13	1.4%	1.8%	2.0%	0.0%	1.5%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑬ 混雑予想情報の確認有無

・富士登山をする前に「富士山の混雑予想カレンダー」を事前にチェックしたかを尋ねたところ、「見た」と回答した登山者は 17.8%に留まり、依然として「見ていない」とする層が 82.2%と大多数を占める結果となった。

表：混雑予想情報の確認有無

混雑予想カレンダーを事前にチェックしたか	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
見た	54	15	8	73	150	16.8%	14.6%	16.3%	19.9%	17.8%
見ていない	268	88	41	294	691	83.2%	85.4%	83.7%	80.1%	82.2%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

混雑予想カレンダーを見たか	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
見た	88	52	8	2	150	17.1%	19.0%	16.0%	50.0%	17.8%
見ていない	426	221	42	2	691	82.9%	81.0%	84.0%	50.0%	82.2%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑭ 混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）（複数回答）

・混雑予想カレンダーを登山前に見ていた人に、カレンダーをどの媒体で見たかを尋ねたところ、「富士登山オフィシャルサイト」とした回答が最も多く 85.4%となった。

表：混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）（複数回答）

見た媒体	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山オフィシャルサイト	49	15	7	69	140	89.1%	83.3%	87.5%	83.1%	85.4%
富士山世界文化遺産協議会ホームページ	0	1	0	4	5	0.0%	5.6%	0.0%	4.8%	3.0%
富士山とことんガイド	1	0	0	3	4	1.8%	0.0%	0.0%	3.6%	2.4%
その他のウェブサイト	3	1	1	7	12	5.5%	5.6%	12.5%	8.4%	7.3%
チラシ	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
雑誌	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2	1	0	0	3	3.6%	5.6%	0.0%	0.0%	1.8%
計	55	18	8	83	164	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

見た媒体	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
富士登山オフィシャルサイト	83	47	8	2	140	90.2%	75.8%	100.0%	100.0%	85.4%
富士山世界文化遺産協議会ホームページ	1	4	0	0	5	1.1%	6.5%	0.0%	0.0%	3.0%
富士山とことんガイド	0	4	0	0	4	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	2.4%
その他のウェブサイト	5	7	0	0	12	5.4%	11.3%	0.0%	0.0%	7.3%
チラシ	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
雑誌	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3	0	0	0	3	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
計	92	62	8	2	164	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑮ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

・混雑予想情報を登山前に見ていた人に、カレンダーを見た結果、自身の登山予定を変更したかどうかを尋ねたところ、「変更した（あり）」と回答した人は 10.0%であった。これは、混雑予想情報を見ていなかった人も合わせた登山者全体からの割合で見ると 1.8%となる。

・登山道別では、御殿場口において「変更した（あり）」とした回答割合が 25.0%と最も高く、次いで富士宮口（9.6%）、吉田口（9.3%）となっている。

・調査回別で見ると、第 2 回において「変更した（あり）」とした回答割合が 23.1%と最も高く、混雑予想を確認した結果、登山者数の少ない日程や時間帯へ予定を調整した登山者が一定数存在することがうかがえる。

表：混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

予定の変更	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
変更した	5	1	2	7	15	9.3%	6.7%	25.0%	9.6%	10.0%
変更していない	49	14	6	66	135	90.7%	93.3%	75.0%	90.4%	90.0%
計	54	15	8	73	150	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

予定の変更	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
変更した	2	12	0	1	15	2.3%	23.1%	0.0%	50.0%	10.0%
変更していない	86	40	8	1	135	97.7%	76.9%	100.0%	50.0%	90.0%
計	88	52	8	2	150	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑯ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）（複数回答）

・混雑予想情報を見た上で登山予定を変更した人を対象に、その変更内容を尋ねたところ、「登山日」が変更内容として突出して多く 87.5%を占めた。次いで「時間」および「その他」がそれぞれ 6.3%となり、混雑を避けるために日取りそのものを調整した人が大半を占める結果となった。

表：混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）（複数回答）

変更したこと	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山日	4	1	2	7	14	80.0%	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%
時間	1	0	0	0	1	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
登山道	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	6.3%
計	5	1	2	8	16	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

変更したこと	日本語					日本語				
	調査回					調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
登山日	1	12	0	1	14	50.0%	92.3%	0.0%	100.0%	87.5%
時間	1	0	0	0	1	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
登山道	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	1	0	0	1	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	6.3%
計	2	13	0	1	16	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%

⑰ 開山期間中の規制の認知経路（複数回答）

・山梨・静岡両県で実施されている開山期間中の規制について、その情報をどこで知ったかを尋ねたところ、「インターネット」が 43.5％で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ等」が 24.7％、「ガイドブック・雑誌」が 12.2％となった。

表：開山期間中の規制の認知経路（複数回答）

開山期間中の規制の認知経路	日本語 登山道					日本語 登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
観光案内所	16	4	3	26	49	3.4%	2.7%	4.1%	5.0%	4.0%
ガイドブック・雑誌	57	18	8	65	148	12.0%	12.3%	11.0%	12.5%	12.2%
テレビ・ラジオ等	140	30	13	117	300	29.5%	20.5%	17.8%	22.5%	24.7%
ポスター等掲示物	5	4	3	14	26	1.1%	2.7%	4.1%	2.7%	2.1%
バス車内の音声案内	6	2	0	5	13	1.3%	1.4%	0.0%	1.0%	1.1%
パンフレット等	27	10	3	23	63	5.7%	6.8%	4.1%	4.4%	5.2%
インターネット	191	67	38	232	528	40.2%	45.9%	52.1%	44.6%	43.5%
ゲートや通行料の徴収場所での案内	17	4	3	17	41	3.6%	2.7%	4.1%	3.3%	3.4%
その他	16	7	2	21	46	3.4%	4.8%	2.7%	4.0%	3.8%
計	475	146	73	520	1214	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

開山期間中の規制の認知経路	日本語 調査回					日本語 調査回				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
観光案内所	35	13	1	0	49	4.7%	3.3%	1.4%	0.0%	4.0%
ガイドブック・雑誌	86	54	7	1	148	11.7%	13.5%	9.7%	16.7%	12.2%
テレビ・ラジオ等	181	102	16	1	300	24.6%	25.6%	22.2%	16.7%	24.7%
ポスター等掲示物	11	13	2	0	26	1.5%	3.3%	2.8%	0.0%	2.1%
バス車内の音声案内	9	4	0	0	13	1.2%	1.0%	0.0%	0.0%	1.1%
パンフレット等	33	25	5	0	63	4.5%	6.3%	6.9%	0.0%	5.2%
インターネット	336	158	31	3	528	45.6%	39.6%	43.1%	50.0%	43.5%
ゲートや通行料の徴収場所での案内	20	16	5	0	41	2.7%	4.0%	6.9%	0.0%	3.4%
その他	26	14	5	1	46	3.5%	3.5%	6.9%	16.7%	3.8%
計	737	399	72	6	1214	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（５）自由記述内容の整理

① 富士登山において神聖性を感じた理由／感じなかった理由

・富士登山において神聖性を感じた理由、あるいは感じなかった理由について自由記述で回答された結果について、内容ごとに分類・集計を行った。

・神聖性を感じた理由としては、「神社・鳥居・修験者・信仰登山者」といった信仰に関する具体的な対象を挙げた回答が最も多く、38.7%となった。次いで「富士山自体」とする回答が19.0%、「自然・景色」が 18.2%、「登山道・道のり・厳しさ」が 14.7%と続いた。

・一方、神聖性を感じなかった理由としては、「信仰を感じる物、人、知識、情報不足」が最も多く 34.3%となった。その他、「観光地化・商業化・人工的」の 25.5%や「人の多さ」の 13.7%などが主な要因として挙げられた。

表：富士登山において神聖性を感じた理由の分類結果

神聖性を感じた理由	記述数	割合（全記述）	割合（全回答）
神社・鳥居・修験者・信仰登山者	253	38.7%	30.1%
ご来光・日の出	72	11.0%	8.6%
雲海・雲・霧・風・星	50	7.6%	5.9%
御鉢巡り・火口・火山	27	4.1%	3.2%
自然・景色	119	18.2%	14.1%
雰囲気・空気感・神々しさ	30	4.6%	3.6%
富士山自体	124	19.0%	14.7%
信仰に関する知識・情報	55	8.4%	6.5%
登山道・道のり・厳しさ	96	14.7%	11.4%
多くの人が目指す、大切にされている	66	10.1%	7.8%
その他	58	8.9%	6.9%
総計（具体的な記述があった回答者数）	654	100.0%	77.8%
総計（全体の回答者数）	841		100.0%

表：富士登山において神聖性を感じなかった理由の分類結果

神聖性を感じなかった理由	記述数	割合（全記述）	割合（全回答）
ゴミ・不潔感	7	6.9%	0.8%
観光地化・商業化・人工的	26	25.5%	3.1%
人の多さ	14	13.7%	1.7%
外国人	12	11.8%	1.4%
マナー	9	8.8%	1.1%
道のりが大変すぎる・余裕がない	6	5.9%	0.7%
信仰を感じる物、人、知識、情報不足	35	34.3%	4.2%
信仰の意識はない	9	8.8%	1.1%
その他	21	20.6%	2.5%
総計（具体的な記述があった回答者数）	102	100.0%	12.1%
総計（全体の回答者数）	841		100.0%

② 危険を感じた内容「その他」

・登山時に感じた危険を選択肢から回答する設問で「その他」を選択し、具体的内容を自由記述で記載した人の回答について、内容ごとに分類・集計を行った。

・その結果、今年度の調査結果では「天候、時間、空気の薄さ、寒さ」を挙げる回答が最も多く、具体的な記述があった回答のうち 21.6%を占めた。これは、第 3 回調査時における荒天などの天候状況に大きく影響を受けているものと推察される。

・一方、例年と同様に、「岩場、砂利、段差」や「マナー（知識、ルール、モラル等）」が共に 17.6%、「転倒、滑る」が 15.2%、「高山病、体調、体力」が 14.4%挙げられるなど、身体的リスクや環境・マナーに関するコメントも多く見られた。

表：危険を感じた内容「その他」の分類結果

危険を感じた内容「その他」における自由記述	記述数	割合（全記述）	割合（全回答）
落石	13	10.4%	1.5%
岩場、砂利、段差	22	17.6%	2.6%
転倒、滑る	19	15.2%	2.3%
整備（道・ロープ・柵）	9	7.2%	1.1%
混雑、渋滞	7	5.6%	0.8%
マナー（追い越し、ペース、走行、ルート外れ）	13	10.4%	1.5%
マナー（軽装、装備）	8	6.4%	1.0%
マナー（知識、ルール、モラル等）	22	17.6%	2.6%
外国人	14	11.2%	1.7%
高山病、体調、体力	18	14.4%	2.1%
天候、時間、空気の薄さ、寒さ	27	21.6%	3.2%
その他	13	10.4%	1.5%
総計（具体的な記述があった回答者数）	125	100.0%	14.9%
総計（全体の回答者数）	841		100.0%

③ 富士登山における不満・改善を求める事項

・富士登山における不満・改善を求める事項について自由記述で回答された結果について、内容ごとに分類・集計を行った。

・不満・改善を求める事項として挙がった内容は、山小屋等の「施設・設備_山小屋」に関する内容が 36.8%と最も多く、次いで「施設・設備_トイレ」が 24.5%、「入山料・規制」が 14.6%、「マナー_全般」が 13.8%挙げられた。

表：富士登山における不満・改善を求める事項の分類結果

	富士登山における不満・改善における自由記述	回答数	割合（全記述）	割合（全回答）
サービス	登山道	24	4.7%	2.9%
	施設・設備_山小屋	186	36.8%	22.1%
	施設・設備_トイレ	124	24.5%	14.7%
	施設・設備_その他	40	7.9%	4.8%
	交通	19	3.8%	2.3%
	情報提供	49	9.7%	5.8%
	対応_ガイド	11	2.2%	1.3%
	対応_山小屋	24	4.7%	2.9%
	対応_その他	11	2.2%	1.3%
	価格	35	6.9%	4.2%
環境	ゴミ	8	1.6%	1.0%
	タバコ	11	2.2%	1.3%
利用者	混雑	26	5.1%	3.1%
	マナー_全般	70	13.8%	8.3%
	マナー_外国人	36	7.1%	4.3%
	外国人関連（マナー除く）	14	2.8%	1.7%
	利用法の違い	34	6.7%	4.0%
その他	入山料・規制	74	14.6%	8.8%
	その他	32	6.3%	3.8%
	総計（具体的な記述があった回答者数）	506	100.0%	60.2%
	総計（全体の回答者数）	841		100.0%

④ 富士山における規制について

・富士山における規制の内容についての意見を聴取した。なお、山梨県側（吉田口）と静岡県側（須走口・御殿場口・富士宮口）で規制の内容が異なるため、それぞれ分けて集計・分析を行った。

・山梨県側（吉田口）では、規制に対する全般的な意見として「賛成・良い・続けるべき・必要・当然・問題/不満はない・満足」と肯定する内容が最も多く、記述があった回答のうち 54.3%を占めた。また、システムやスタッフ等の「運用面（良い・問題ない）」を評価する声は 9.0%であった一方で、運用上の「課題あり（システム、ツアー、周知等）」とする回答は 17.6%見られた。

・一方、静岡県側では、山梨県側と同様に「賛成・良い・続けるべき・必要・当然・問題/不満はない・満足」と肯定する内容が最多で 35.7%であった。次いで、システムやツアー対応などの「運用上の課題」を挙げる回答が 23.1%、安心・安全やマナー向上といった「使途（安心・安全、マナー・モラル）」に関する期待が 5.1%となった。

表：富士山における規制への意見の分類結果（山梨県）

	富士山における規制についての自由記述（山梨県）	回答数	割合（全記述）	割合（全回答）
全般	賛成・良い・続けるべき・必要・当然・問題/不満はない・満足	114	54.3%	13.6%
	仕方がない・やむを得ない	7	3.3%	0.8%
	規制を徹底・強めてほしい（服装・装備、宿泊予約、人数等）	9	4.3%	1.1%
	両県・全登山ルートでの導入・連携	4	1.9%	0.5%
効果	あり・ありそう（混雑緩和、マナー、安全等）	23	11.0%	2.7%
	なし・なさそう（変わらない、悪化、混雑、マナー等）	10	4.8%	1.2%
運用	良い・問題ない（システム、ツアー、スタッフ等）	19	9.0%	2.3%
	課題あり（システム、ツアー、周知、キャンセル返金等）	37	17.6%	4.4%
金額	高い	20	9.5%	2.4%
	妥当・このままで	14	6.7%	1.7%
	今より高くても良い	13	6.2%	1.5%
	外国人は日本人より高くしてほしい	14	6.7%	1.7%
	トイレ等の料金を含めたり安くしてほしい	5	2.4%	0.6%
使途	自然環境保護・保全	24	11.4%	2.9%
	登山道・トイレ・施設等の整備	14	6.7%	1.7%
	維持・管理、警備、人件費、救護活動	17	8.1%	2.0%
	安心・安全、マナー・モラル	41	19.5%	4.9%
	使途を分かりやすくしてほしい	6	2.9%	0.7%
その他	その他（知らなかった、行きにくくなった、地元割引、徴収回数等）	19	9.0%	2.3%
	総計（具体的な記述があった回答者数）	210	100.0%	25.0%
	総計（全体の回答者数）	841		100.0%

表：富士山における規制への意見の分類結果（静岡県）

	富士山における規制についての自由記述（静岡県）	回答数	割合（全記述）	割合（全回答）
全般	賛成・良い・続けるべき・必要・当然・問題/不満はない・満足	125	35.7%	14.9%
	仕方がない・やむを得ない	12	3.4%	1.4%
	管理を徹底・強めてほしい（服装・装備、人数、事前学習等）	6	1.7%	0.7%
	両県・全登山ルートでの導入・連携	7	2.0%	0.8%
効果	あり・ありそう（混雑緩和、マナー等）	21	6.0%	2.5%
	なし・なさそう（マナー等）	5	1.4%	0.6%
運用	良い・問題ない（システム、ツアー、スタッフ、事前学習等）	111	31.7%	13.2%
	課題あり（システム、ツアー、スタッフ、周知、事前学習等）	81	23.1%	9.6%
金額	高い	35	10.0%	4.2%
	妥当・このままで	7	2.0%	0.8%
	今より高くても良い	10	2.9%	1.2%
	外国人は日本人より高くしてほしい	23	6.6%	2.7%
	トイレ等の料金を含めたり安くしてほしい	4	1.1%	0.5%
使途	自然環境保護・保全	23	6.6%	2.7%
	登山道・トイレ・施設等の整備	13	3.7%	1.5%
	維持・管理、警備、人件費、救護活動	14	4.0%	1.7%
	安心・安全、マナー・モラル	18	5.1%	2.1%
	使途を分かりやすくしてほしい	10	2.9%	1.2%
その他	その他（知らなかった、行きにくくなった、地元割引、徴収回数等）	45	12.9%	5.4%
	総計（具体的な記述があった回答者数）	350	100.0%	41.6%
	総計（全体の回答者数）	841		100.0%

⑤ Web システム（通行予約・事前登録）について

・山梨県・静岡県両県の Web システム（通行予約・事前登録）について、改善点等の意見を内容ごとに分類・集計を行った。

・Web システムへの不満や改善点については、「分かりにくい・使いにくい・複雑・煩雑・難しい」といった操作性や視認性に関する指摘が最も多く、具体的な記述があった回答のうち 11.5%を占めた。次いで、「事前の情報・周知」を求める声が 8.3%、「1 つのサイト・アプリ・登録で完結しない」といった利便性の向上を求める意見が 7.1%見られた。また、窓口での確認方法や証明方法に対する指摘も 5.5%挙げられている。

表：Web システム（通行予約・事前登録）への意見の分類結果

Webシステムへの不満・改善点・提案における自由記述	記述数	割合（全記述）	割合（全回答）
分かりにくい・使いにくい・複雑・煩雑・難しい	29	11.5%	3.4%
１つのサイト・アプリ・登録で完結しない	18	7.1%	2.1%
アプリのダウンロードが必要	4	1.6%	0.5%
山梨と静岡で統一されていない	7	2.8%	0.8%
事前の情報・周知	21	8.3%	2.5%
事前学習・テスト・表示画面・表示内容	11	4.3%	1.3%
電波・作動状況・エラー	8	3.2%	1.0%
キャンセル・返金	8	3.2%	1.0%
現状とは別の方法・別システムとの連動	8	3.2%	1.0%
窓口・確認・証明方法	14	5.5%	1.7%
その他	13	5.1%	1.5%
総計（具体的な記述があった回答者数）	253	100.0%	30.1%
総計（全体の回答者数）	841		100.0%

（６）回答者属性

① 性別

・回答者の性別は以下の通り。

表：性別

性別	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
男性	160	63	41	200	464	49.7%	61.2%	83.7%	54.5%	55.2%
女性	160	38	8	166	372	49.7%	36.9%	16.3%	45.2%	44.2%
不明	2	2	0	1	5	0.6%	1.9%	0.0%	0.3%	0.6%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

性別	日本語					日本語				
	調査回					登山道				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
男性	289	150	22	3	464	56.2%	54.9%	44.0%	75.0%	55.2%
女性	223	120	28	1	372	43.4%	44.0%	56.0%	25.0%	44.2%
不明	2	3	0	0	5	0.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 年代

・回答者の年代は、以下の通り。

表：年代

年代	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
10歳代	4	5	0	2	11	1.2%	4.9%	0.0%	0.5%	1.3%
20歳代	62	25	8	55	150	19.3%	24.3%	16.3%	15.0%	17.8%
30歳代	45	19	6	41	111	14.0%	18.4%	12.2%	11.2%	13.2%
40歳代	40	15	11	58	124	12.4%	14.6%	22.4%	15.8%	14.7%
50歳代	87	14	14	97	212	27.0%	13.6%	28.6%	26.4%	25.2%
60歳代	66	16	7	89	178	20.5%	15.5%	14.3%	24.3%	21.2%
70歳代以上	18	9	3	25	55	5.6%	8.7%	6.1%	6.8%	6.5%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

年代	日本語					日本語				
	調査回					登山道				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
10歳代	2	9	0	0	11	0.4%	3.3%	0.0%	0.0%	1.3%
20歳代	106	34	9	1	150	20.6%	12.5%	18.0%	25.0%	17.8%
30歳代	85	18	8	0	111	16.5%	6.6%	16.0%	0.0%	13.2%
40歳代	78	38	7	1	124	15.2%	13.9%	14.0%	25.0%	14.7%
50歳代	131	68	12	1	212	25.5%	24.9%	24.0%	25.0%	25.2%
60歳代	87	77	13	1	178	16.9%	28.2%	26.0%	25.0%	21.2%
70歳代以上	25	29	1	0	55	4.9%	10.6%	2.0%	0.0%	6.5%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 居住地

・回答者の居住地は以下の通り。

表：居住地

居住地	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
北海道	4	0	0	3	7	1.2%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
青森県	1	0	0	1	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
岩手県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
宮城県	4	0	0	3	7	1.2%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%
秋田県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福島県	1	1	1	1	4	0.3%	1.0%	2.0%	0.3%	0.5%
茨城県	2	1	0	3	6	0.6%	1.0%	0.0%	0.8%	0.7%
栃木県	2	1	2	6	11	0.6%	1.0%	4.1%	1.6%	1.3%
群馬県	0	0	3	1	4	0.0%	0.0%	6.1%	0.3%	0.5%
埼玉県	18	9	3	15	45	5.6%	8.7%	6.1%	4.1%	5.4%
千葉県	17	5	2	19	43	5.3%	4.9%	4.1%	5.2%	5.1%
東京都	77	26	9	79	191	23.9%	25.2%	18.4%	21.5%	22.7%
神奈川県	32	27	11	43	113	9.9%	26.2%	22.4%	11.7%	13.4%
新潟県	7	0	0	6	13	2.2%	0.0%	0.0%	1.6%	1.5%
富山県	2	0	0	1	3	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%
石川県	1	0	0	6	7	0.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.8%
福井県	1	0	0	1	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
山梨県	5	1	1	1	8	1.6%	1.0%	2.0%	0.3%	1.0%
長野県	16	0	0	3	19	5.0%	0.0%	0.0%	0.8%	2.3%
岐阜県	1	0	0	2	3	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%
静岡県	0	7	6	20	33	0.0%	6.8%	12.2%	5.4%	3.9%
愛知県	18	8	0	25	51	5.6%	7.8%	0.0%	6.8%	6.1%
三重県	2	1	0	5	8	0.6%	1.0%	0.0%	1.4%	1.0%
滋賀県	6	0	0	4	10	1.9%	0.0%	0.0%	1.1%	1.2%
京都府	9	0	1	9	19	2.8%	0.0%	2.0%	2.5%	2.3%
大阪府	26	5	3	29	63	8.1%	4.9%	6.1%	7.9%	7.5%
兵庫県	13	2	2	25	42	4.0%	1.9%	4.1%	6.8%	5.0%
奈良県	6	2	0	4	12	1.9%	1.9%	0.0%	1.1%	1.4%
和歌山県	0	1	0	3	4	0.0%	1.0%	0.0%	0.8%	0.5%
鳥取県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
島根県	2	0	0	2	4	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%
岡山県	5	1	0	12	18	1.6%	1.0%	0.0%	3.3%	2.1%
広島県	9	1	1	8	19	2.8%	1.0%	2.0%	2.2%	2.3%
山口県	2	0	0	3	5	0.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.6%
徳島県	1	0	0	0	1	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
香川県	1	1	0	1	3	0.3%	1.0%	0.0%	0.3%	0.4%
愛媛県	6	0	0	0	6	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
高知県	2	0	0	0	2	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
福岡県	9	2	1	15	27	2.8%	1.9%	2.0%	4.1%	3.2%
佐賀県	2	0	0	0	2	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
長崎県	1	0	0	1	2	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%
熊本県	6	1	3	2	12	1.9%	1.0%	6.1%	0.5%	1.4%
大分県	1	0	0	2	3	0.3%	0.0%	0.0%	0.5%	0.4%
宮崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島県	2	0	0	2	4	0.6%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%
沖縄県	2	0	0	1	3	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.4%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

居住地	日本語					日本語				
	調査回					登山道				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
北海道	2	4	1	0	7	0.4%	1.5%	2.0%	0.0%	0.8%
青森県	0	2	0	0	2	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
岩手県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
宮城県	5	2	0	0	7	1.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.8%
秋田県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山形県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
福島県	2	2	0	0	4	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%
茨城県	4	2	0	0	6	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%
栃木県	5	3	3	0	11	1.0%	1.1%	6.0%	0.0%	1.3%
群馬県	3	1	0	0	4	0.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.5%
埼玉県	29	11	4	1	45	5.6%	4.0%	8.0%	25.0%	5.4%
千葉県	32	10	1	0	43	6.2%	3.7%	2.0%	0.0%	5.1%
東京都	113	59	19	0	191	22.0%	21.6%	38.0%	0.0%	22.7%
神奈川県	75	32	6	0	113	14.6%	11.7%	12.0%	0.0%	13.4%
新潟県	2	11	0	0	13	0.4%	4.0%	0.0%	0.0%	1.5%
富山県	0	3	0	0	3	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.4%
石川県	2	3	2	0	7	0.4%	1.1%	4.0%	0.0%	0.8%
福井県	1	1	0	0	2	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%
山梨県	8	0	0	0	8	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
長野県	8	11	0	0	19	1.6%	4.0%	0.0%	0.0%	2.3%
岐阜県	2	1	0	0	3	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%
静岡県	23	9	1	0	33	4.5%	3.3%	2.0%	0.0%	3.9%
愛知県	28	18	5	0	51	5.4%	6.6%	10.0%	0.0%	6.1%
三重県	2	6	0	0	8	0.4%	2.2%	0.0%	0.0%	1.0%
滋賀県	5	4	1	0	10	1.0%	1.5%	2.0%	0.0%	1.2%
京都府	7	11	1	0	19	1.4%	4.0%	2.0%	0.0%	2.3%
大阪府	42	19	0	2	63	8.2%	7.0%	0.0%	50.0%	7.5%
兵庫県	30	8	3	1	42	5.8%	2.9%	6.0%	25.0%	5.0%
奈良県	8	4	0	0	12	1.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.4%
和歌山県	2	2	0	0	4	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%
鳥取県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
島根県	2	2	0	0	4	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%
岡山県	13	5	0	0	18	2.5%	1.8%	0.0%	0.0%	2.1%
広島県	17	1	1	0	19	3.3%	0.4%	2.0%	0.0%	2.3%
山口県	3	2	0	0	5	0.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.6%
徳島県	0	1	0	0	1	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.1%
香川県	2	1	0	0	3	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%
愛媛県	4	2	0	0	6	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%
高知県	1	1	0	0	2	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%
福岡県	14	11	2	0	27	2.7%	4.0%	4.0%	0.0%	3.2%
佐賀県	1	1	0	0	2	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%
長崎県	2	0	0	0	2	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
熊本県	10	2	0	0	12	1.9%	0.7%	0.0%	0.0%	1.4%
大分県	1	2	0	0	3	0.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%
宮崎県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
鹿児島県	2	2	0	0	4	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%
沖縄県	2	1	0	0	3	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 職業

・回答者の職業は以下の通り。

表：職業

職業	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
学生	9	10	1	12	32	2.8%	9.7%	2.0%	3.3%	3.8%
会社員･公務員	213	70	34	241	558	66.1%	68.0%	69.4%	65.7%	66.3%
自営業	39	7	8	33	87	12.1%	6.8%	16.3%	9.0%	10.3%
その他	61	16	6	81	164	18.9%	15.5%	12.2%	22.1%	19.5%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

職業	日本語					日本語				
	調査回					登山道				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
学生	9	21	2	0	32	1.8%	7.7%	4.0%	0.0%	3.8%
会社員･公務員	390	131	34	3	558	75.9%	48.0%	68.0%	75.0%	66.3%
自営業	46	36	5	0	87	8.9%	13.2%	10.0%	0.0%	10.3%
その他	69	85	9	1	164	13.4%	31.1%	18.0%	25.0%	19.5%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 登山経験

・回答者の登山経験は、以下の通り。

表：登山経験

登山経験	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初心者	127	35	10	112	284	39.4%	34.0%	20.4%	30.5%	33.8%
2～3年	80	26	8	74	188	24.8%	25.2%	16.3%	20.2%	22.4%
4～9年	56	20	11	97	184	17.4%	19.4%	22.4%	26.4%	21.9%
10年以上	59	22	20	84	185	18.3%	21.4%	40.8%	22.9%	22.0%
計	322	103	49	367	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

登山経験	日本語					日本語				
	調査回					登山道				
	第1期	第2期	第3期	その他	計	第1期	第2期	第3期	その他	計
初心者	183	84	16	1	284	35.6%	30.8%	32.0%	25.0%	33.8%
2～3年	117	58	12	1	188	22.8%	21.2%	24.0%	25.0%	22.4%
4～9年	117	55	10	2	184	22.8%	20.1%	20.0%	50.0%	21.9%
10年以上	97	76	12	0	185	18.9%	27.8%	24.0%	0.0%	22.0%
計	514	273	50	4	841	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

３．2025 年度山小屋関係者へのアンケート調査の結果

（１）調査の概要

・静岡県・山梨県両県において、2024 年夏より開始された入山管理や通行規制の方針が定着しつつあり、現場の状況は刻々と変化している。

・また近年は、多様な文化的背景を持つ国内外の登山者の増加という新たな課題が生じていることから、こうした変化を来訪者管理戦略の指標に反映させる方法を検討する必要がある。

・これを踏まえ 2025 年度は、前年度に抽出した指標候補の妥当性を検証すべく、静岡・山梨両県の山小屋を対象に、登山客の属性や具体的な行動マナーに関するアンケート調査を実施した。

調査概要

調査対象	・4 登山口の山小屋　全 40 箇所 ※管理者 3 箇所重複のため、対象は 37 の管理山小屋者 ※集計定義の適正化（所在地基準への統一）により、昨年度まで吉田・須走の両ルートに重複計上していた「御来光館」を須走ルートの 1 件に修正した。このため、前年度数値と比較して 1 件の減少が生じている。
調査日時	・令和 7 年 9～11 月（閉山期）
調査手法	・静岡県、山梨県両事務局による調査票の配布及び回収 ※分析を公益財団法人日本交通公社に委託発注
調査内容	Q1 回答者名及び活動する登山口／山小屋名 Q2 今夏の登山客の行動マナーについて、前年に比べ改善されたと感じる内容はあるか（①ある／②なし） Q3 Q2 の具体的な内容（自由記述） Q4 今夏の登山者の行動マナーは、許容できるか？ （①許容できる／②やや許容できる／③どちらでもない／ ④あまり許容できない／⑤許容できない／⑥わからない） Q5 対応が必要な登山客の属性と行動（自由記述）

・アンケート調査の分析対象データは以下の通り。

登山道	山小屋数 （調査対象数）	回収数	回収率
吉田口	15	11	73%
富士宮口	8	7	88%
御殿場口	5 （管理者 2 者重複のため対象数 3）	3	100%
須走口	12 （管理者 1 者重複のため対象数 11）	11	100%
合計	37	32	86%

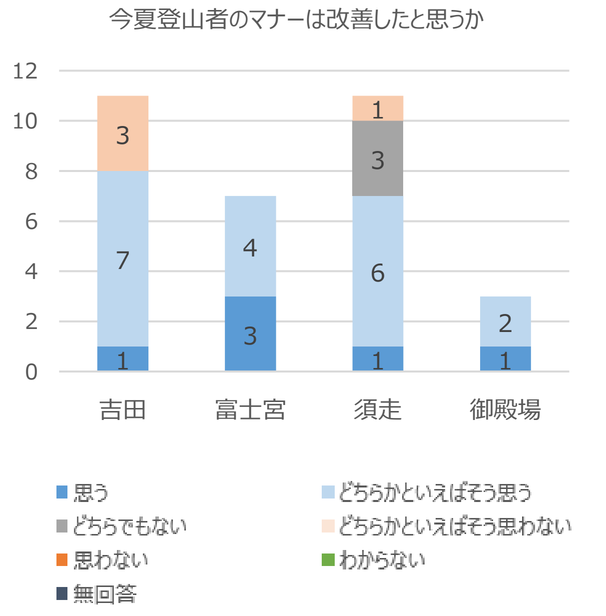
（２）今夏の登山者のマナーについて

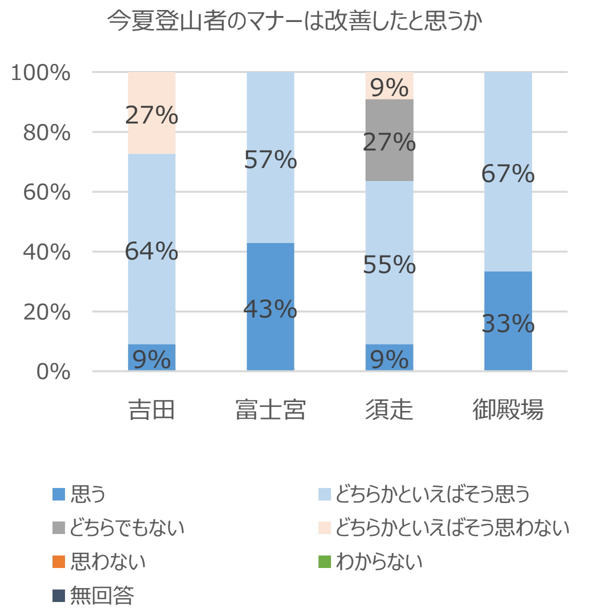
①昨年と比較した今夏の登山客の行動マナーについて

・今夏の登山客の行動マナーについて、全 32 件の回答数の内、昨年に比べ改善されたと感じる内容が「思う（そう思う・どちらかといえばそう思う）」と回答した山小屋の数は、25 件（78%）、「思わない（どちらかといえばそう思わない・思わない）」と回答した件数は 4 件（13%）であった。

・登山口別にみると、吉田口では「思う（そう思う・どちらかといえばそう思う）」と回答する山小屋数の割合が 73%、富士宮口では 100%、御殿場口でも 100%となっており、全体的に肯定的な意見が多数を占める結果となった。一方で、須走口では「どちらでもない」という回答が 27%見られ、他の登山道に比べて評価が分かれる傾向にある。

コロナ前と比較した今夏の登山客の行動マナーの改善点の有無について





回答数	山梨	静岡			合計	回答数
	吉田	富士宮	須走	御殿場		
思う	1	3	1	1	6	32
どちらかといえばそう思う	7	4	6	2	19	
どちらでもない	0	0	3	0	3	
どちらかといえばそう思わない	3	0	1	0	4	
思わない	0	0	0	0	0	
わからない	0	0	0	0	0	
無回答	0	0	0	0	0	

比率	山梨	静岡			合計	回答数
	吉田	富士宮	須走	御殿場		
思う	9%	43%	9%	33%	19%	100%
どちらかといえばそう思う	64%	57%	55%	67%	59%	
どちらでもない	0%	0%	27%	0%	9%	
どちらかといえばそう思わない	27%	0%	9%	0%	13%	
思わない	0%	0%	0%	0%	0%	
わからない	0%	0%	0%	0%	0%	
無回答	0%	0%	0%	0%	0%	

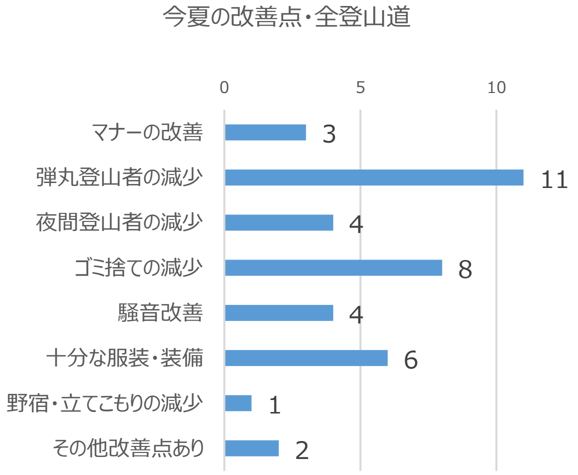
②昨年と比較した今夏の登山客の行動マナーについての自由記述

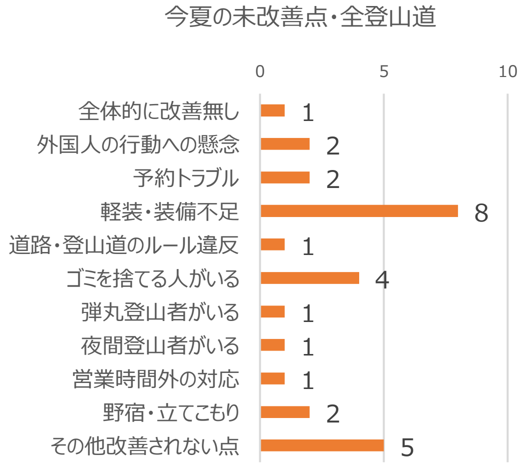
・改善点の有無について、具体的な内容を問う自由記述では 32 件の山小屋から回答があった。

・改善があった点としては、「弾丸登山者の減少」が最も多く 11 件となった。

・改善が見られない点としては、「軽装・装備不足」が 8 件と最も多く、次いで「ゴミを捨てる人がいる」が 4 件となった。なお、山梨県では入山時に装備の指導を行っており、本調査における「軽装・装備不足」の 8 件はいずれも静岡県側の登山口での回答となっている。

昨年と比較した今夏の登山客の行動マナーの改善点の有無についての自由記述





	改善した点
マナーの改善	3
弾丸登山者の減少	11
夜間登山者の減少	4
ゴミ捨ての減少	8
騒音改善	4
十分な服装・装備	6
野宿・立てこもりの減少	1
その他改善点あり	2

	改善されていない点
全体的に改善無し	1
外国人の行動への懸念	2
予約トラブル	2
軽装・装備不足	8
道路・登山道のルール違反	1
ゴミを捨てる人がいる	4
弾丸登山者がいる	1
夜間登山者がいる	1
営業時間外の対応	1
野宿・立てこもり	2
その他改善されない点	5

回答山小屋件数	改善した点	改善されていない点
吉田口	8	3
富士宮口	7	6
御殿場口	3	3
須走口	10	8
合計	28	20

※複数回答可。自由記述の回答を内容ごとにアフターコーディングを行い集計。

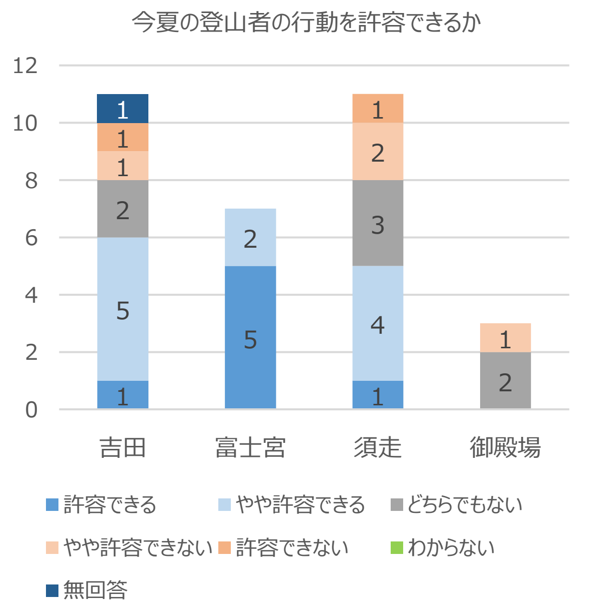
※「●●は改善したが、××は問題である」といった記述の場合は、改善があった項目・改善が見られない項目 2 つについて言及があるとみなし、それぞれの項目に 1 件ずつカウント。

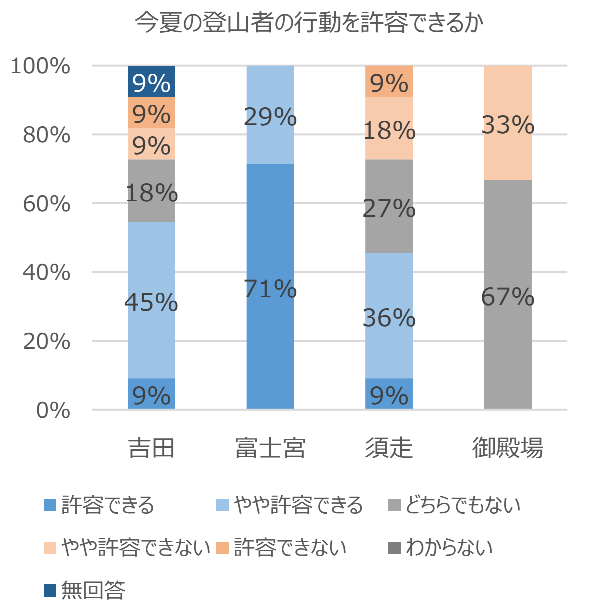
③今夏の登山客の行動マナーの許容度

・今夏の登山客の行動マナーについてどの程度まで許容できるかについては、4 登山道合計では、「許容できる」「やや許容できる」が 32 件の回答中 18 件（56%）と半数以上を占めた。

・登山道別にみると、吉田口は「許容できる」「やや許容できる」といった肯定的な意見が 54%と半数以上に達する一方、「許容できない」「やや許容できない」といった否定的な意見は 18%に留まっている。富士宮口は「許容できる」「やや許容できる」が 100%と極めて肯定的な意見が占める一方で、御殿場口では中立的な「どちらでもない」が 3 件中 2 件を占めるなど、登山道ごとに意見の異なりが見える。

今夏登山者の行動を許容できるか





回答数	山梨	静岡			合計	回答数
	吉田	富士宮	須走	御殿場		
許容できる	1	5	1	0	7	32
やや許容できる	5	2	4	0	11	
どちらでもない	2	0	3	2	7	
やや許容できない	1	0	2	1	4	
許容できない	1	0	1	0	2	
わからない	0	0	0	0	0	
無回答	1	0	0	0	1	

比率	山梨	静岡			合計	回答数
	吉田	富士宮	須走	御殿場		
許容できる	9%	71%	9%	0%	22%	100%
やや許容できる	45%	29%	36%	0%	34%	
どちらでもない	18%	0%	27%	67%	22%	
やや許容できない	9%	0%	18%	33%	13%	
許容できない	9%	0%	9%	0%	6%	
わからない	0%	0%	0%	0%	0%	
無回答	9%	0%	0%	0%	3%	

④対応が必要な登山客の属性と行動

・対応が必要な登山客の属性と行動については、26 件の山小屋から回答があった。

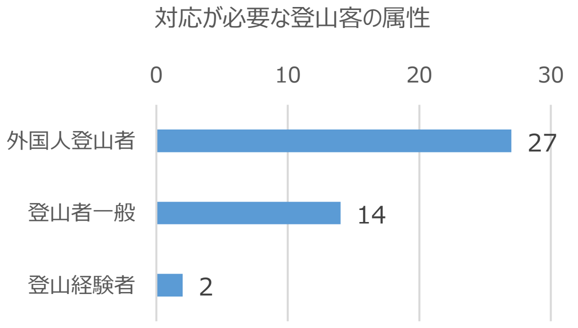
・改善すべき行動として、誰が・どのような行動をとっているか自由記述で質問した結果は、以下のような回答結果となった。（複数回答可）

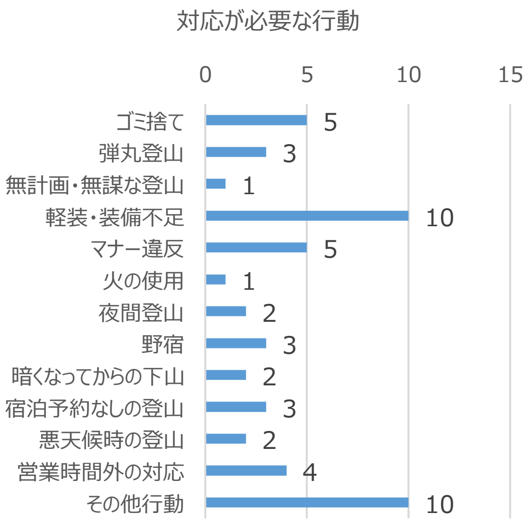
・属性については、「外国人登山者」が 27 件と回答が集中した。

・行動については、「軽装・装備不足」（両県の山小屋で指摘）および「その他行動」が各 10 件と最も多く、次いで「ゴミ捨て」および「マナー違反」が各 5 件、「営業時間外の対応」が 4 件となった。

・「属性」と「行動」の組み合わせの上位 3 件は、「外国人登山者のマナー違反」（5 件）、「外国人登山者の軽装・装備不足」（3 件）、「外国人登山者の弾丸登山」（3 件）であった。

対応が必要な登山客の属性と行動





属性	回答数
外国人登山者	27
登山者一般	14
登山経験者	2
その他	

行動	回答数
ゴミ捨て	5
弾丸登山	3
無計画・無謀な登山	1
軽装・装備不足	10
マナー違反	5
火の使用	1
夜間登山	2
野宿	3
暗くなってからの下山	2
宿泊予約なしの登山	3
悪天候時の登山	2
営業時間外の対応	4
その他行動	10

	回答山小屋件数	合計
吉田口	6	26
富士宮口	6	
須走口	11	
御殿場口	3	

※複数回答可。自由記述の回答を内容ごとにアフターコーディングを行い集計。

※「日本人・外国人どちらも」といった表記の場合は、「日本人」「外国人」に 1 件ずつカウント

４．富士山の適正な収容力及び来訪者管理等に係る分析・提案

（１）指標・水準の達成状況の評価・検証

・来訪者管理戦略で掲げられた「『望ましい富士登山の在り方』を実現するための指標・水準」の中で、モニタリング方法が登山者アンケート調査による項目の調査結果（経年）を以下に示す。なお、グラフ中の青色が調査結果であり、橙色が定められた水準である。

・水準の達成状況としては、

【達成】

－伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

－富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合　※新規達成

－登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合　※新規達成

－山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合

【未達成】

－山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

となり、昨シーズン未達成であった 2 項目が新たに水準を達成し、全 6 指標中 5 指標が「達成」となった（山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合は 2 指標でカウント）。

・その中で、伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合は過去最高の 98.4%に達しており、今シーズンにおける登山時間および山小屋の宿泊に係る管理・規制が登山者の行動様式として定着したことに大きく影響を受けた可能性がある。

・なお、指標の計測結果については、既存の取組の成果に加えて、2021 年、2022 年は新型コロナウイルス感染症による登山控えの影響によって登山者数が減少あるいは分散したことも指標値の変化に大きく影響したことが想定される。

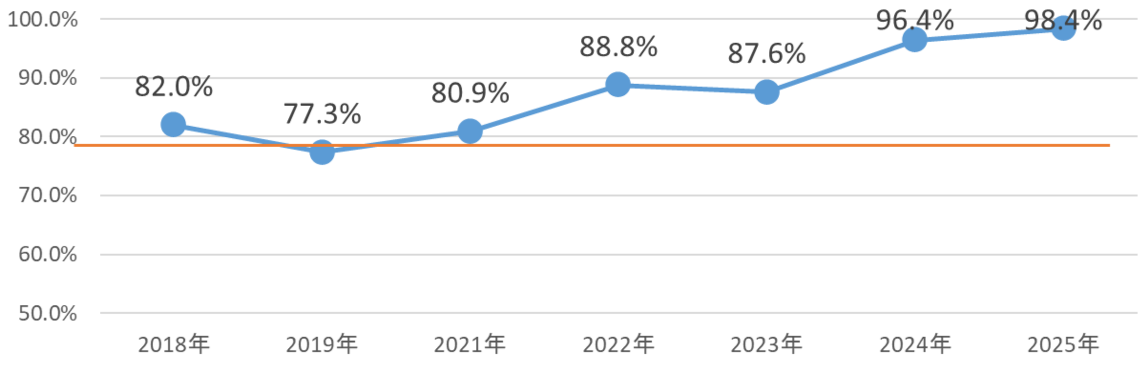
・また、「神聖さ」を感じた割合や「ゴミの目撃」に関する指標が大きく良化したことは、混雑管理やマナー啓発といった既存の取組の成果に加え、適正な登山者数のコントロールが奏功したことが想定される。なお、2021 年、2022 年については新型コロナウイルス感染症の影響による特殊要因が大きかったが、今シーズンは入山管理の新制度が本格導入された状況下において、目標を達成した点に意義がある。

① 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

・このデータは「山頂で御来光を拝む登山者」を分母として、その中で「山小屋で宿泊した」と回答した人の割合を計算した結果である。

・今夏の調査結果は「98.4%」となり、前年度 96.4%を上回り過去の調査期間を通じて最も高い値となった。また、目標値である 80%も大きく上回る結果を維持している。この結果は、今シーズンにおける登山時間および山小屋の宿泊に係る管理・規制が、登山者の行動様式として定着したことに大きく影響を受けた可能性がある。

図表：伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

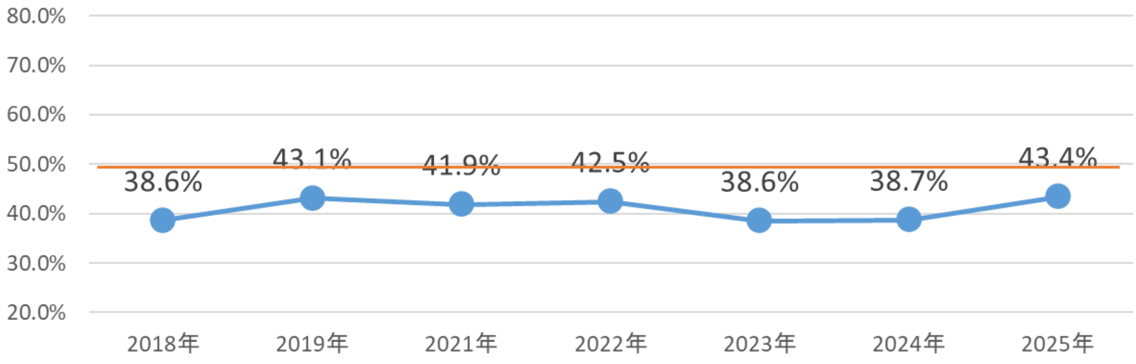


［目標値 80%以上］

② 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

・今夏の調査結果は「43.4%」となり、前年度 38.7%から 4.7 ポイント上昇したものの、調査開始以来、目標値の 50%以上には達していない状況である。過去の推移を見てみると、おおむね 40%前後で横ばいに推移しているが、今夏の結果は直近 5 年間の中では最も高い値となった。なお、文化的伝統を知っている登山者の割合が過去最高であったのは、2017 年の 47.0%となっている。

図表：山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

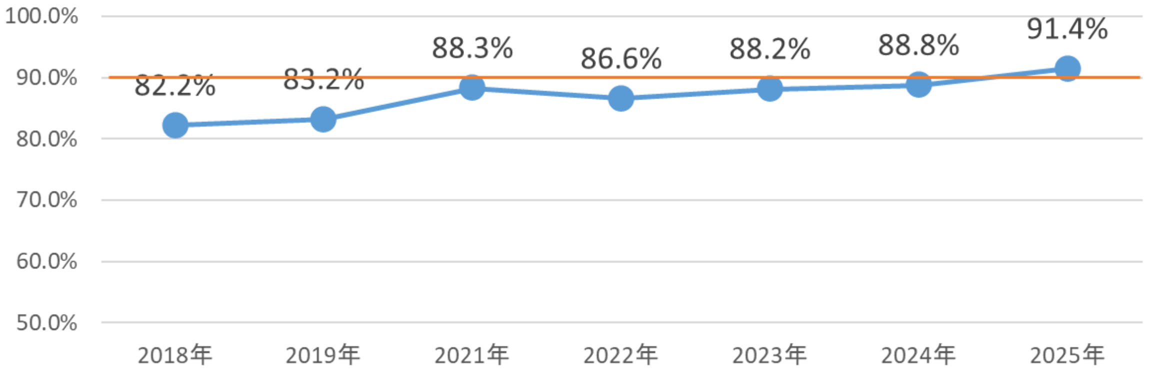


［目標値 50%以上］

③ 富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合

・今夏の調査結果は「91.4%」となり、調査開始以降初めて目標値である 90%以上を達成した。過去の推移を見てみると、これまでは 2021 年に 88.3%と目標の 90%に大きく近づいて以降、おおむね横ばいで推移し、目標値にわずかに届かない状況が続いていたが、今夏は過去最高値を更新し、念願の目標達成となった。

図表：富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合



［目標値 90%以上］

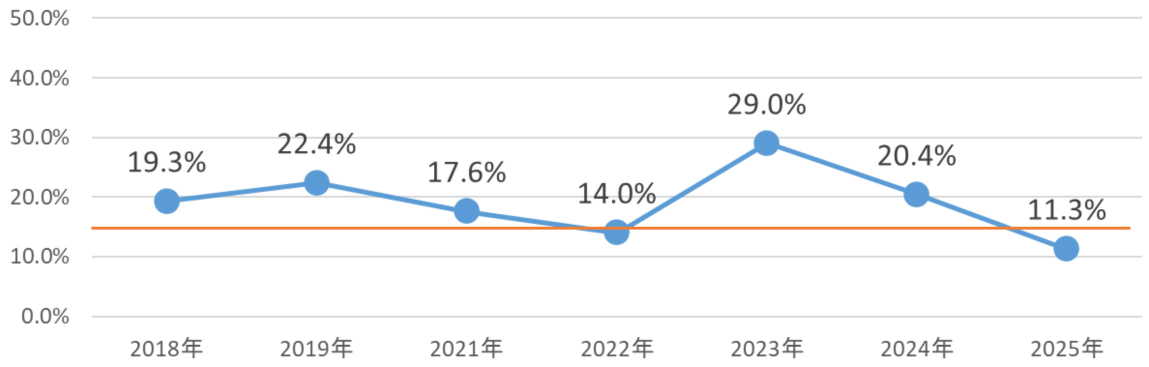
④ 登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合

・本調査項目は、2016 年より計測が開始された項目である。

・今夏の調査結果は「11.3%」となり、前年度 20.4%から 9.1 ポイント減少し、2022 年以来、念願の目標値である 15%以下を初めて達成する結果となった。

・経年変化を見てみると、2023 年に 29.0%まで大きく悪化したものの、昨シーズンから 2 年連続で大幅な良化を見せており、調査開始以来、過去最も良い数値（最も低い割合）を記録した形である。

図表：登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合



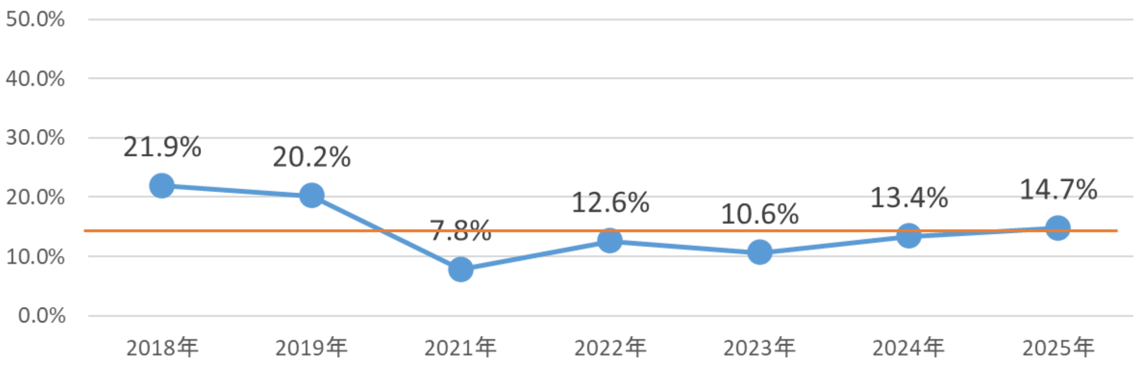
［目標値 15%以下］

⑤ 山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合

・山小屋に不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合の今夏の調査結果は「14.7%」となり、コロナ禍以降、5 年連続で目標値である 15%以下を達成している状況である。前年度 13.4%からは 1.3 ポイント上昇し、目標値に極めて近い数値となった。全体の登山者数および調査結果における混雑状況はコロナ前の水準に戻りつつあるものの、山小屋ではコロナ時に縮減した宿泊定員を維持していることもあり、コロナ前に感じられていた混雑による不満が引き続き一定程度抑えられている可能性がある。

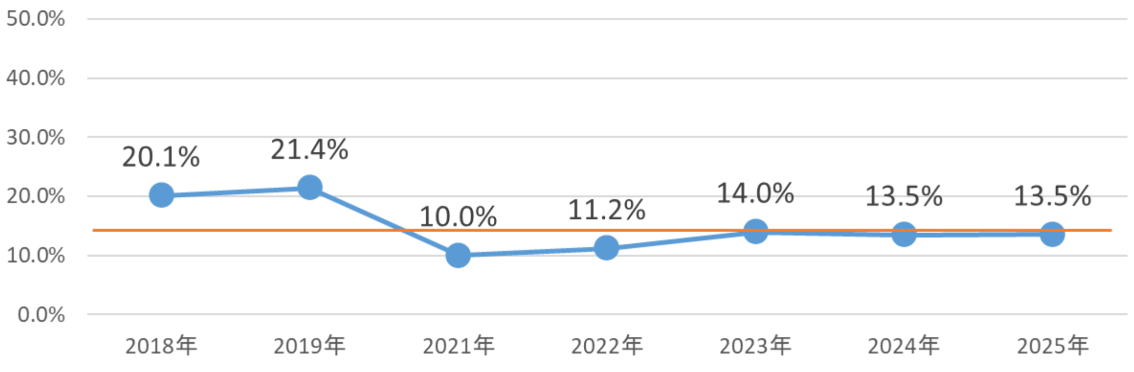
・また、トイレに不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合の調査結果は「13.5%」と、前年度 13.5%から横ばいで推移し、同じくコロナ禍以降、5 年連続で目標値である 15%以下を満たす結果となった。トイレについても、滞在時間が長い分だけ山小屋宿泊者による利用が多いため、前述の宿泊定員を抑制していることが不満割合の低減に寄与している可能性がある。

図表：山小屋に不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合



［目標値 15%以下］

図表：トイレに不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合



［目標値 15%以下］

（２） 今後の調査方法に係る試行の検証結果と提案

ｉ）試行調査の結果

・ これまで登山者アンケートによるモニタリングは、夏山期間に計6日間の調査日を設定し、うち 4 日間を比較的登山者の多い日（主に週末や祝日及び前後日）、2 日間を比較的登山者の少ない日（主に平日）に当て、なるべく広く富士登山に係る登山者の声を拾うことに留意して、調査を実施してきた。また同様の理由で、7 月・8 月の双方に調査日を設定してきている。

・ 手法としては、回収の効率性の観点から回答者の自記式とし、2018 年以降は比較的低コストで実施が可能なモバイル方式[※1]を採用している。また、告知カードの配布は、アンケートの質問が登山経験の内容を含んでいることから、回答自体を登山後に実施することを求めているため、下山時のタイミングに実施してきた。

・ ただし、この手法では、告知カードの配布のために専門の調査員を配置しているため、実施日数が年間 6 日間に限定されており、調査当日の天候や登山者数に回答結果が影響を受けることが指摘されてきた。一方、仮に専門の調査員ではなく、既に配置されている富士山保全協力金の徴収員等が告知カードの配布を兼務する形を取れれば、追加のコスト発生がないため、実施日数の拡大の可能性も出てくる。

・ そこで、今年度は登山規制に係る現地スタッフ（昨年度は富士山保全協力金徴収員が実施）による登山時の告知カードの配布を試行的に実施した。なお、実施日数は、登山時配布と下山時配布による回答傾向の違いを検証するため、同じ 6 日間とし、その上で回答者が複数の告知カードの配布によって混乱することを避けるため、比較的登山者の多い 4 日間（週末、祝日及び前後日）と比較的登山者の少ない 2 日間（平日）の組合せは変えずに別日にて実施をした。

・ また、近年増加している外国人登山者の回答が既存の手法では取り込めていないため、より富士登山者全体の傾向を正確に捉えるために、告知カード（登山時配布と下山時配布の両方）の裏面に英語[※2]でアンケート協力依頼を記載し、同手法での外国人調査の可能性検証を併せて行った。

・ 各調査における、告知カードの配布数（A）、アンケート有効回答の回収数（B）、それらから算出した回収率（B/A）を示したものが次頁の表である。

※　1: 対象者に QR コードを記載した告知カードを配布し、対象者が自身のモバイル機器を使って QR コードを読み取り、特設のアンケートサイトにアクセスして回答してもらう方式

※　2: 英語の調査は、日本語の調査と同じ対象に告知カードを配布しているため、母数が英語使用者のみではなく、登山者全体となっている点に留意する必要がある。

表　配布方法による回収数・回収率（2025 年度）

配布方法	日本語（下山時配布）				日本語（登山時配布）				英語（下山時＋登山時配布）			
配布期間	6 日間				6 日間				12 日間（6 日間+6 日間）			
登山道	吉田	須走	御殿場	富士宮	吉田	須走	御殿場	富士宮	吉田	須走	御殿場	富士宮
配布数	3000	553	535	1985	6104	2145	532	4729	9104	2698	1067	6714
回収数	322	103	49	367	552	145	77	513	44	16	9	16
回収率	10.7%	18.6%	9.1%	18.5%	9.0%	6.8%	14.5%	12.0%	0.4%	0.6%	0.7%	0.3%
登山道計	4 登山道 計				4 登山道 計				4 登山道 計			
配布数	6073				13510				19583			
回収数	841				1287				84			
回収率	13.8%				9.5%				0.4%			

※　本比較に使用した回収数は、登山道不明（その他）は除いた数値である。

ⅱ）登山時配布と下山時配布の結果比較・検証

＜回収数および回収率について＞

- 昨年度と今年度の調査結果を比較すると、回収率においては依然として既存手法である「日本語（下山時配布）」が高い傾向にある（昨年度 17.2％ 、今年度 13.8％）。一方で、今年度の「日本語（登山時配布）」の回収率は 9.5％であり、昨年度の 6.3％と比較して 3.2 ポイントの向上が見られた。
- 有効回答の「回収数」に着目すると、配布手法による明確な差が確認できる。既存の下山時配布では、専門調査員の配置日数が限られるため、回収数は昨年度の 1,342 件 から今年度は 841 件へと減少した。これに対し、登山規制に係る現地スタッフ等が業務を兼務する「登山時配布」では、配布母数を大幅に確保できる利点があり、回収数は昨年度の 565 件　から今年度は 1,287 件へと倍増した。これにより、登山時配布の回収数が下山時配布を大きく上回る結果となった。

＜今後に向けて＞

- 回収率において依然として下山時配布が優位である事実は、回答者の属性に偏りが生じにくい（サンプリング精度が高い）可能性を示唆している 。
- 登山時配布の回収率が相対的に低い要因として、徴収員が本来業務と並行して配布を行うため、調査趣旨や回答方法に関する事前説明が十分に行えていない可能性が考えられる 。
- 今回の試行により、配布母数を拡大することで、専門調査員を配置せずともモニタリングに必要十分な回答数を確保できる可能性が確認できた。今後は回収率向上のための配布時における教示内容の改善とともに、持続可能な調査体制の構築を検討していく必要がある。

ⅲ）外国語（英語）調査と日本語調査の結果比較・検証

・ 外国人を対象にした調査については、回収率が日本人を対象にしたものよりも低く、母数となる登山者数が少ない中で回収率が低いことを勘案すると、同手法で効率的に必要な回収数を得ることは難しいものと考えられる。

・ 要因としては、アンケート調査への協力に対する意識の違い、モバイル機器の取扱いおよび QR コードの利用率の違い、回答協力に対しての景品が用意できないなど、いくつかの要因が考えられる。現時点において、外国人を対象に調査を実施するためには、一定のコストはかかるものの現時点では対面での聴き取り方式がもっとも現実的な手法であると考えられる。

＜回収数および回収率の推移＞

・ 外国人登山者を対象とした英語アンケートの回収結果を日本語調査と比較すると、回収率の低さが顕著である。今年度の英語調査（登山時・下山時配布の合計）における回収率は0.4%にとどまり、昨年度の 0.8%からさらに低下した。

・ なお、アンケート回答サイトにアクセスしてから最後まで回答せずに途中離脱し、有効回答とならなかった割合「離脱率」は、下山時配布が 50.9%、登山時配布が 51.4%、外国語（英語）は 88.7%と高い値となった。

・ 有効回答の「回収数」についても、日本語調査（合計 1,287 件）と比較して英語調査は 85件と極めて少ない。昨年度の 139 件と比較しても回収数は減少しており、告知カードの裏面に英語でのアンケート協力依頼を記載し、19,583 件という十分な配布母数を確保したにもかかわらず、現在のモバイル方式による回答喚起には限界があることが示された。

＜今後に向けて＞

・ 昨年度に開催された学術委員会および小委員会の議論においても、外国人登山者の動態を正確に把握することの重要性が指摘されている。外国人登山者が全体の約 3 割を占めるとも言われる中、現在の極めて低い回収数（85 件）では、統計的に有意なデータを得ることは困難であり、急増する外国人の属性や満足度、行動特性を正確に評価できていない点は課題である。

・ また、小委員会において、登山道での「火の使用」や「軽装」といった安全上の懸念、あるいはマナー違反の対象として外国人登山者への言及が目立った。これらに対し、一方的な規制ではなく、彼らの意識やニーズに基づいた効果的な啓発・誘導を行うためには、精度の高い動態調査が不可欠である。

・ 外国人調査については、追加で面接形式のヒアリング調査や、回答数及び完答率（＝100%－離脱率）のいずれも低いため、モバイル方式を継続するにしても外国人に合った形でのインセンティブ（現場支給またはモバイルを通じたデジタルギフトの送付等）を付与した回答促進策や徹底的な精査による設問数の削減など、より実効性の高い手法への転換を検討すべきと考えられる。

（３） 指標・水準の見直しに向けた課題・論点整理と提案

ⅰ）昨年度（2024 年度）における検討結果

＜学術委員会・小委員会における検討＞

- 来訪者管理計画（指標・水準）については、学術委員会のもとに見直しの検討を行う小委員会が設置・開催され、同委員会での議論結果も受ける形で学術委員会での議論・検討を行われた。
- その結果、2025 年 2 月に開催された学術委員会では、今年度（2025 年度）以降における以下の運用方針が確認・承認された。

指標の運用方針（2025 年度以降）

区分	指標	小委員会での意見を踏まえての整理
山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	これまでの経過や実績を重視し、引き続きモニタリングを行う。
登山装備・マナー等が理解されていること	【新規】 登山者の不適切な行動に不満を感じた関係者の割合	2024 年度末の水準改定における指標への反映は難しいが、山小屋調査を継続的に実施し、データの蓄積を行い、傾向把握に努める。
過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	これまで山小屋とトイレの不満が高い方を報告していたが、両方についての不満を併記する。

ⅱ）今年度（2025 年度）における調査結果と今後に向けた提案

- 現行の来訪者管理計画（2025 年～2029 年）は 2024 年度末に改定されたばかりであるため、今年度は指標や水準の変更は行われていない。しかし、新たに導入された入山管理に関わる取組が各指標に変化をもたらしている可能性があること、および「富士山包括的保存管理計画」の改定（2027 年度予定）に向けた議論が進捗していることを受け、次回計画改定時に参考となるよう、課題および検討事項を整理する。

＜運用方針に対する今夏の結果と方針（案）＞

- 令和 7 年度の調査結果を踏まえ、昨年度末に示された指標の運用方針に基づいた指標項目の達成状況と今後の運用方針（案）を以下の通り整理した。

指標項目の達成状況と今後の運用方針（案）

区分	指標	令和７年度の結果	今後の運用方針（案）
山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	今夏の調査結果は 91.4%となり、目標値である 90%以上を初めて達成した。入山管理による混雑緩和が影響した可能性がある。	これまでの経過や実績を重視し、引き続きモニタリングを行う。今夏の傾向が定着するか次年度以降も注視する。
登山装備・マナー等が理解されていること	【新規】 登山者の不適切な行動に不満を感じた関係者の割合	山小屋アンケートでは 77%がマナー改善を実感している一方、外国人登山者の軽装やゴミ捨て等への懸念が残されている。	現時点での指標への反映（水準設定）は見送るが、山小屋調査を継続的に実施してデータを蓄積する。調査結果をマナーとルールの明確化に活用する。
過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	山小屋不満度は 14.7%、トイレ不満度は 13.5%であり、ともに目標値（15%以下）を維持している。	山小屋とトイレ両方の数値を併記して明示する。入山管理の影響を含め、傾向を継続的に分析する。

＜その他の課題・論点の整理と提案＞

① 新たな入山管理に伴う経過観察の必要性

・ 成果の定着に向けたモニタリングの継続

今夏の通行規制や入山料（通行料）徴収の本格運用により、多くの指標で目標値を上回る数値が記録された（本報告書「４．（１）」）。例えば、伝統的な登拝形態である山小屋宿泊者の割合が 98.4%に達し、富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合も 91.4%と初めて目標を達成した。

ただし、第 25 回学術委員会（2025 年 11 月 28 日開催）で、単なる数値報告に留まらず、現場の具体的な状況や、来訪者増による負の影響の有無等を詳細に記録し続けることが、将来の振り返りや対策の検証において重要との指摘を受けたことも含め、これらの指標の達成状況が今後定着するかを定量・定性の両面で継続してモニタリングした上で、評価をしていく必要がある。

② 外国人登山者の動態把握の必要性

・ 調査手法の改善の検討

外国人登山者の割合が 3 割あるいはそれ以上に達する登山道の現況がこれまでの学術委

員会および小委員会において報告されている。一方、今夏の調査結果では、モバイル方式による英語アンケートの回収率は 0.4%に留まり、有意なデータを得るには至っていない（本報告書「４．（２）」）。

今後は富士登山者全体の動態をより適切に把握するため、増加している外国人登山者も調査対象とし、外国人登山者に適した手法（例：対面形式のヒアリング調査の導入）や、回答促進に向けた方策を検討し、より実効性の高い手法へ転換する必要がある。

・ **安全・マナー対策への活用**

今夏の山小屋アンケートでは、対応が必要な対象として外国人登山者への言及が多く、具体的には軽装や装備不足等の安全面、およびゴミ捨て等のマナー面での懸念が示されている（本報告書「３.」）。必要に応じて、安全・マナー対策に関するより詳細な調査を実施し、その結果を効果的な啓発や行動誘導等の施策に繋げていくことが考えられる。

③ 調査の持続性の担保

・ **配布手法の最適化に向けた検討**

協力金徴収員等による「登山時配布」は、下山時配布と比較して有効回答数の確保には有効であることが確認された（今夏調査：登山時配布による回収 1,287 件、下山時配布による回収 841 件）。

一方で、徴収業務との兼務により事前説明が十分に行えず回収率が低下する課題も示されている（本報告書「４．（２）」）。今後は、説明内容の簡略化や配布方法の工夫等により、低コストで持続可能な調査体制を構築することを引き続き検討する必要がある。

・ **受入側の調査負担への配慮**

第 5 回小委員会（2025 年 1 月 20 日開催）において受入側である山小屋へのアンケートが多岐にわたっている現状が指摘されたことも踏まえて、次期計画改定を見据え、既存の調査項目を整理・統合し、実効性を維持しつつ現場の負担を抑えたモニタリング体制を再編するなど、今後の調査実施にあたっては調査負担への配慮も必要である。

参考資料

Ⅰ. アンケート調査票

富士山登山者アンケート
（令和7年度）

静岡県・山梨県及び関係市町等で構成する「富士山世界文化遺産協議会」では、富士登山および富士山での滞在を素晴らしいものにしていくために、皆さんの富士登山の概要や感想について、お伺いしています（調査自体は公益財団法人日本交通公社に委託しています）。

登山後の大変お疲れのところお手数ではございますが、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。なお、回答結果は統計処理し、他の目的に使用することはございません。

ご回答をお寄せ頂いた方の中から抽選で 30 名様に 3 千円相当の特産品をプレゼントさせていただきます（無効票は除きます）。抽選をご希望の方は、アンケートの最後に住所・氏名・連絡先を忘れずにご記入ください。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせて頂きます。

富士山世界文化遺産協議会

※ 公益財団法人日本交通公社はアンケートにご協力頂く方の個人情報は当選者への発送のためにのみ使用し、他の目的に使用することはありません。個人情報の取り扱いについての詳細は、ホームページ（http://www.jtb.or.jp/）をご覧ください。

設問は全部で約 40 問、5～10 分ほどでご回答いただけます。

Q1. アンケート依頼カードをもらった日付を選んでください。（ひとつ選択）

〇7月 20 日（日）　〇7月 21 日（月・祝）　〇7月 30 日（水）　〇7月 31 日（木）
〇8月 10 日（日）　〇8月 11 日（月・祝）　〇その他（　　　　　　　）

◎ 世界文化遺産としての富士山について

Q2. 今回の登山を通じて、「富士山」が信仰登山の場としての「神聖な山」であると感じましたか。（ひとつ選択）

〇感じた　〇少し感じた　〇感じなかった

Q3. Q2 で「富士山」が信仰登山の場としての「神聖な山」であると「感じた」、「少し感じた」、「感じなかった」とした理由は何ですか。

自由記述

Q4. 富士山に登る前に、山麓の神社などをお参りしたり、湖・滝などを巡ったりしてから富士登山をすることが、富士登山の文化的伝統であることを知っていましたか。（ひとつ選択）

〇以前から知っていた　〇今回の登山・訪問で知った　〇知らなかった

Q5. 富士山に登る前に神社や湖等を巡ってから登山する文化的伝統は、どのようにして知りましたか。（Q4 で「以前から知っていた」、「今回の登山・訪問で知った」を選択した場合、複数選択）

〇富士山世界遺産センター　〇観光案内所　〇富士山周辺の史跡　〇登山ガイドブック
〇旅行雑誌　〇教育旅行の事前学習　〇富士登山に関する講座　〇テレビ・ラジオ等
〇パンフレット等　〇インターネット　〇その他　〇あてはまるものはない

◎ 登山の状況について

Q6. 今回の富士登山における混み具合を教えてください。（1～4 でひとつずつ選択）

項目	とても混んでいた	やや混んでいた	どちらでもない	やや空いていた	とても空いていた	覚えていない・見ていない
1. 登山道	5	4	3	2	1	0
2. 山頂	5	4	3	2	1	0
3. トイレ	5	4	3	2	1	0
4. 山小屋	5	4	3	2	1	0

Q7. 今回の富士山の人の多さは許容できる範囲でしたか。（1～4 でひとつずつ選択）

項目	許容できない	あまり許容できない	どちらでもない	やや許容できる	許容できる	わからない・見ていない
1. 登山道	5	4	3	2	1	0
2. 山頂	5	4	3	2	1	0
3. トイレ	5	4	3	2	1	0
4. 山小屋	5	4	3	2	1	0

Q8. 今回の富士登山で、あなた自身が危険だと感じたことはありましたか。（複数選択）

〇危険だと感じたことはなかった
〇登山道の浸食・破損による転落・転倒の危険があった
〇無理な追い越しによる人同士の衝突や落石の危険があった
〇登山者と下山者のすれ違いによる人同士の衝突や落石の危険があった
〇その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q9. 登山道沿いや山頂付近でポイ捨てされたゴミを見かけましたか。（ひとつ選択）

〇よく見かけた　〇あまり見かけなかった　〇見かけなかった

◎ 富士登山を終えた感想

Q10. 今回の富士登山における各項目の満足度をお聞かせください。(1～4 でひとつずつ選択)

項目	とても満足	やや満足	ふつう	やや不満	とても不満	分からない・当てはまらない
1. 富士登山全体(総合満足度)	5	4	3	2	1	0
2. 御来光の景色・雰囲気	5	4	3	2	1	0
3. 山小屋のサービス・雰囲気	5	4	3	2	1	0
4. トイレの数や設備の状態	5	4	3	2	1	0

Q11. 富士登山を通じて、具体的に「不満だったこと」があれば教えてください。

自由記述

◎ 今回の登山概要について

Q12. 登山開始地点(ひとつずつ選択)

○富士宮口五合目　○御殿場口五合目　○須走口五合目
○吉田口五合目　○吉田口五合目以下　○その他(　　　　　　)

Q13. 登山を開始した「日」(ひとつ選択)

○下山日の前々日　○下山日の前日　○下山日の当日　○その他(　　　　　　)

Q14. 登山を開始(五合目を出発)した「時刻」

午前・午後　　　時　　　分

Q15. 下山終了地点(ひとつずつ選択)

○富士宮口五合目　○御殿場口五合目　○須走口五合目
○吉田口五合目　○吉田口五合目以下　○その他(　　　　　　)

Q16. 山小屋への宿泊(ひとつ選択)

○あり　○なし

Q17. 山小屋の予約(Q16 で「なし」を選択した場合、ひとつ選択)

○山小屋に宿泊しようと思わなかった　○宿泊したかったが、予約できなかった

Q18. 山頂への到達（ひとつ選択）

〇あり　〇なし

Q19. 山頂に到達した時刻（Q18 で「あり」を選択した場合）

午前・午後　　　　時　　　分

Q20. 引き返した場所（Q18 で「なし」を選択した場合、ひとつ選択）

〇六合目付近　〇七合目付近　〇八合目付近　〇九合目付近

〇山頂直下　〇その他（　　　　　　　　）

Q21. 引き返した理由（Q18 で「なし」を選択した場合）

〇天候不良　〇自身の体力不足　〇自身の体調不良・高山病

〇同行者の体力不足　〇同行者の体調不良・高山病　〇その他（　　　　　　　　）

Q22. 御来光（ひとつ選択）

〇見た　〇見なかった

Q23. 御来光を見た場所（Q22 で「見た」を選択した場合、ひとつ選択）

〇山頂　〇登山道　〇山小屋前　〇その他（　　　　　　　　）

Q24. ガイドの利用（ひとつ選択）

〇あり　〇なし

Q25. 富士登山回数（ひとつ選択）

〇初めて　〇2～3回　〇4～9回　〇10～19 回　〇20 回以上

Q26. 今回、富士登山をする前に「富士山の混雑予想カレンダー」をご覧になりましたか。（ひとつ選択）

〇見た　　　〇見ていない

Q27. 「富士山の混雑予想カレンダー」を何でご覧になりましたか。（Q26 で「見た」を選択した場合、複数選択）

〇富士登山オフィシャルサイト　〇富士山世界文化遺産協議会ホームページ

〇富士山とことんガイド　〇その他のウェブサイト（　　　　　　　　　　　　）

〇チラシ　〇雑誌（　　　　）　〇その他（　　　　　　　　）

Q28. （Q27 のその他内容の入力）

Q29. 「富士山の混雑予想カレンダー」を見ることで登山する日・時間の変更をしましたか。（Q26 で「見た」を選択した場合、ひとつ選択）

〇変更した　〇変更しなかった

Q30. 「富士山の混雑予想カレンダー」を見ることで何を変更しましたか。

（Q29 で「変更した」を選択した場合、複数選択）

○登山日　○時間　○登山道　○その他（　　　　　　　）

Q31. 富士山開山期間中の規制について、どこで知りましたか。（複数選択）

○観光案内所　○登山ガイドブック・旅行雑誌等　○テレビ・ラジオ等

○ポスター等の掲示物　○バス車内の音声案内　○パンフレット等　○インターネット

○ゲートや通行料の徴収場所などでの案内　○その他（　　　　）

Q32. 令和6年度から導入された山梨県側（吉田口登山道）での入山管理手法（登山規制・通行料徴収）に対するご意見があれば教えてください。（Q12 で「吉田口五合目」「吉田口五合目以下」を選択した場合）

自由記述

Q33. 令和7年度から導入された静岡県側（富士宮口、須走口、御殿場口登山道）での入山管理手法（事前登録システムへの登録・入山料の徴収）に対するご意見があれば教えてください。（Q12 で「富士宮口五合目」「御殿場口五合目」「須走口五合目」を選択した場合）

自由記述

Q34. 山梨県・静岡県両県の Web システム（通行予約・事前登録）について、改善点等があれば教えてください。

自由記述

◎ あなた自身について

Q35. 性別（ひとつ選択）

○男性　○女性　○その他　○答えたくない

Q36. 年齢（ひとつ選択）

○10 歳代　○20 歳代　○30 歳代　○40 歳代　○50 歳代

○60 歳代　○70 歳代以上

Q37. お住まい

（　　　　　　　　）都・道・府・県

Q38. 職業（ひとつ選択）

○学生　○会社員・公務員　○自営業　○その他（　　　　　　　　）

Q39. 登山経験（ひとつ選択）

○初心者　○2～3年　○4～9年　○10 年以上

◎ 抽選への参加

Q40.プレゼント抽選への参加希望（ひとつ選択）

○希望する　○希望しない

Q41. プレゼントの発送先（Q37 で「希望する」を選択した場合）

郵便番号 ……………………………………………

ご住所 ………

お名前 ………………………………………………… お電話番号 ……………………………………………

Ⅱ．アンケート調査結果（属性別クロス集計結果）

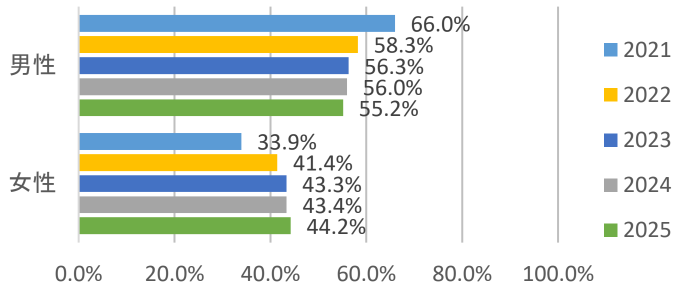
・本結果はアンケート協力者の属性であり、富士登山者全体をそのまま捉えた結果ではない点に留意する必要がある。
・各属性の集計において、「無回答」や「その他」の回答が含まれているため、回答比率の合計が100%にならない場合がある。

（１） 登山者属性の経年変化

① 性別

・男性と女性の比率をみると、2021 年以降、男性の割合が減少する一方で女性の割合は増加傾向にあり、男女の差は年々縮小している。

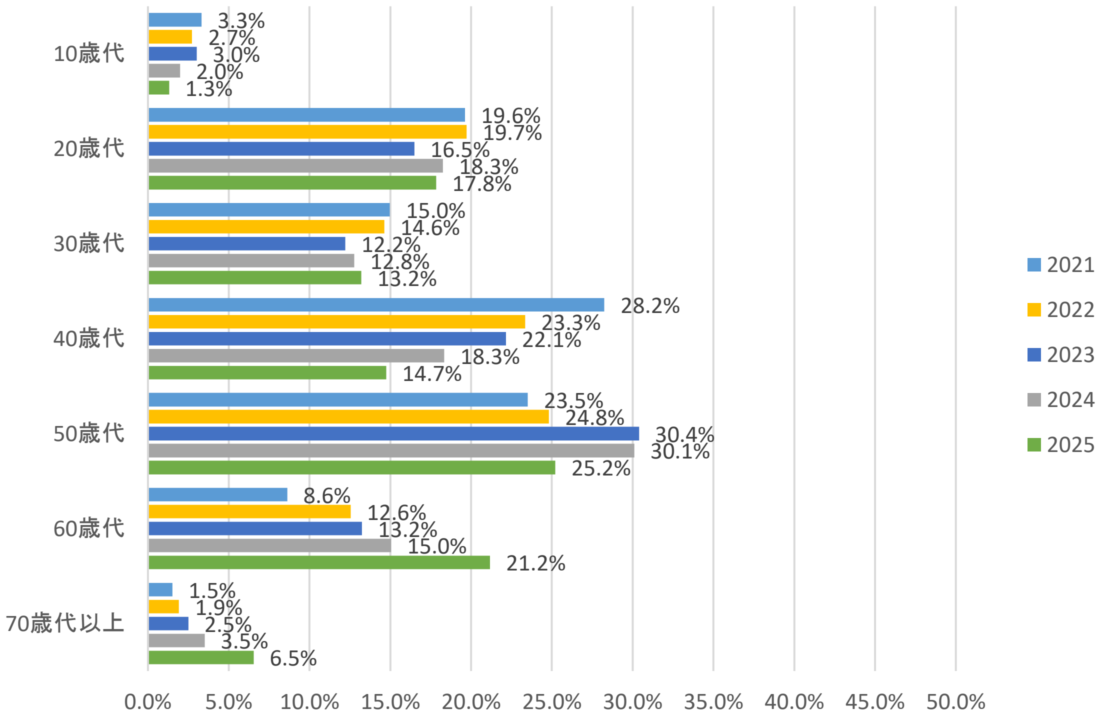
図　性別の経年変化



② 年代

・年代について、2025 年は 60 代、70 歳代以上が増加し、40 代、50 代が減少している。

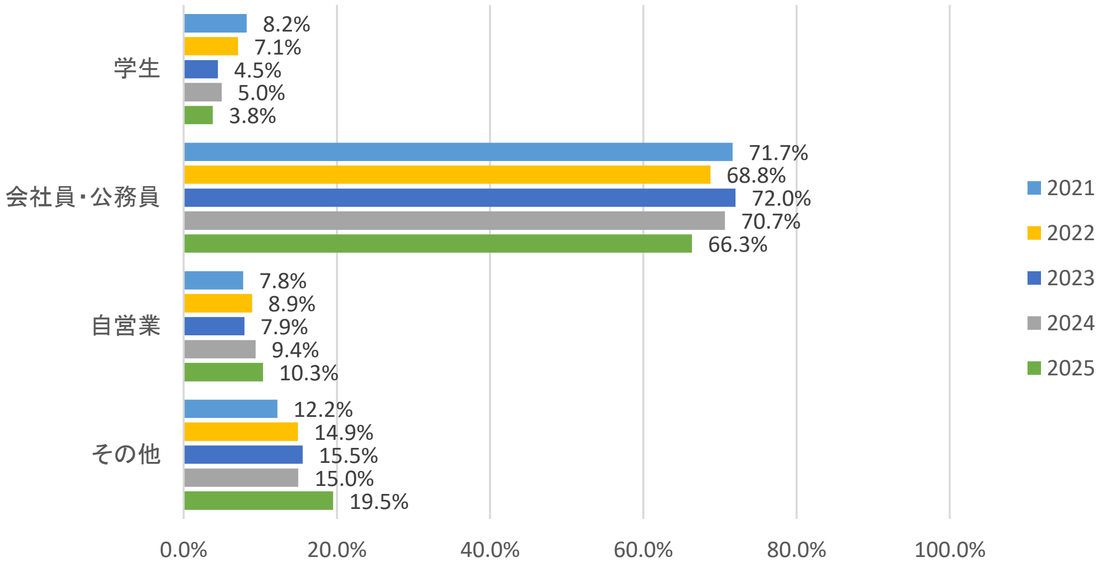
図　年代の経年変化



③ 職業

・職業は「会社員・公務員」が多数を占め、この結果は 2025 年も過去 4 年も変わらない。

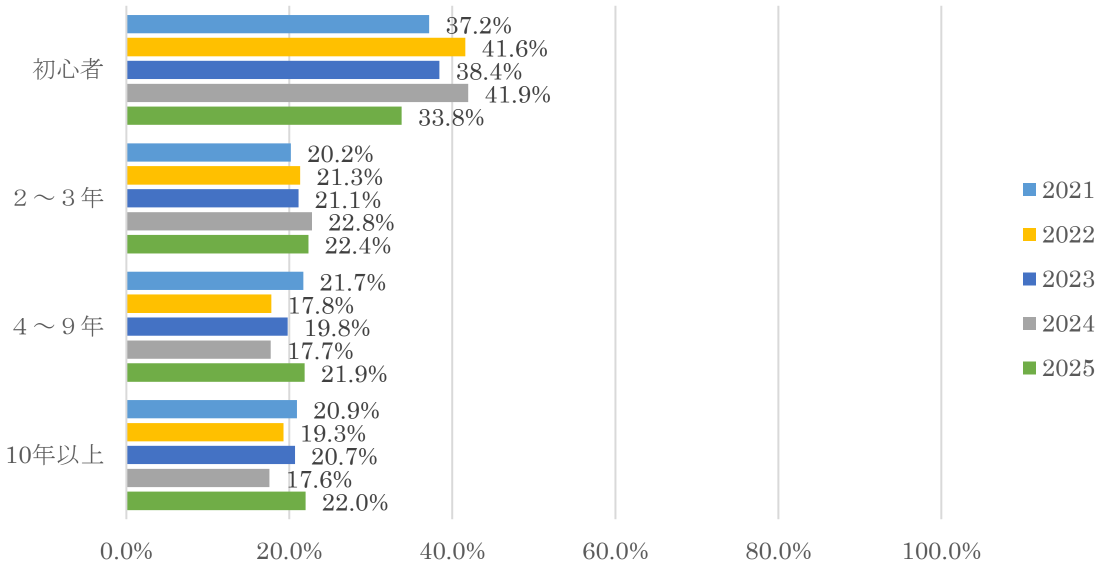
図　職業の経年変化



④ 登山経験

・富士山に限らない全般的な登山経験について、依然として「初心者」が最も多いものの、その割合は前年までの約 4 割から 33.8%へと低下しており､過去 4 年と比較して減少傾向が見られる。一方､「4～9 年」や「10 年以上」といった経験者層がそれぞれ 22%前後まで増加している。

図　登山経験の経年変化

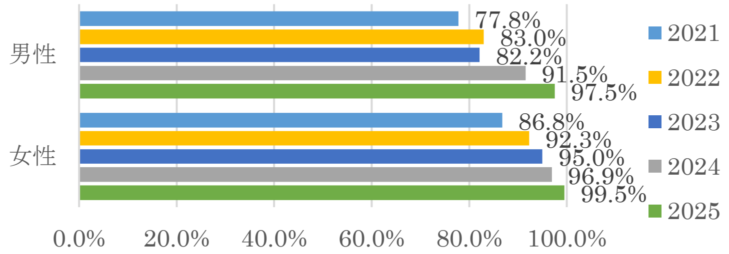


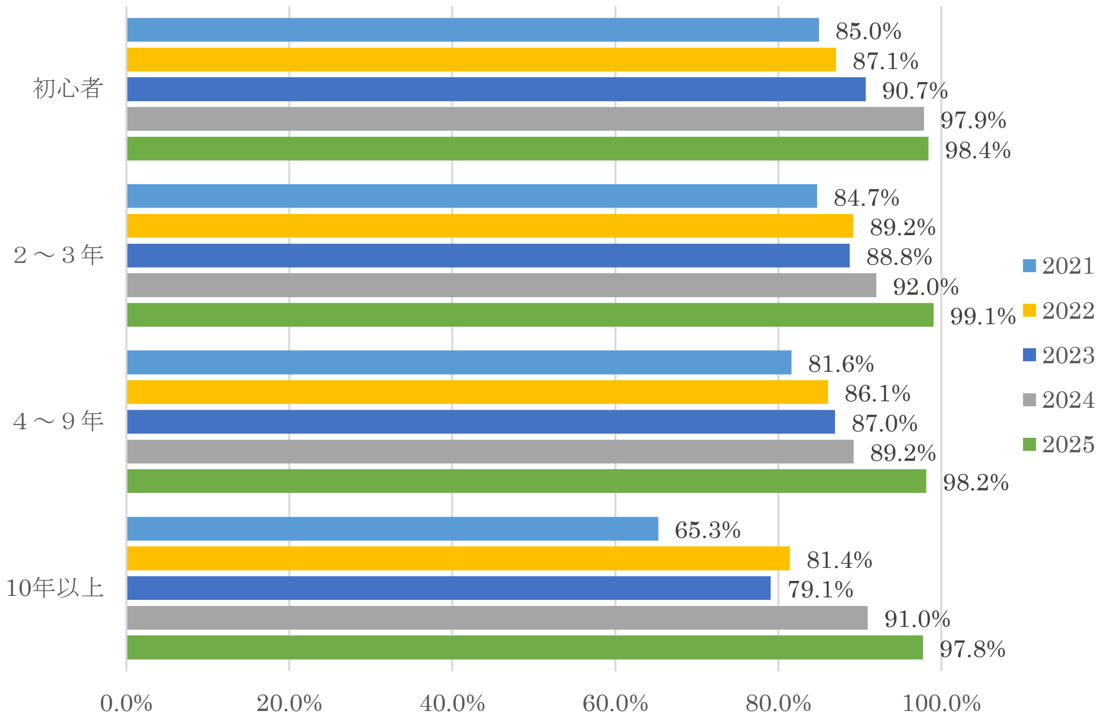
（２） 登山者属性による回答傾向の分析

① 伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合

・山小屋で休息してから山頂でご来光を拝む登山者の割合は、例年、男性よりも女性の方がやや高い傾向にあるが、2025 年は男女ともに 95%を超える極めて高い割合となり、両者の差はほとんどなくなった。
・年代間の回答傾向の違いは、例年あまり大きくないが、2025 年はすべての年代で 95%以上が山小屋で休息をとる結果となった。
・登山経験別には、例年、登山経験が短いほどやや宿泊割合が上がる傾向があったが、2025 年は経験年数に関わらず全層で 95%を上回る高い利用率となった。

図　山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合（経年変化・属性別）





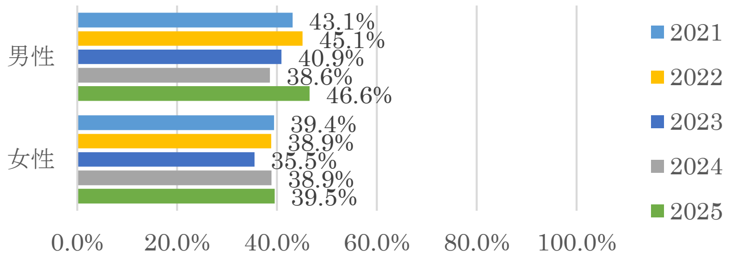
② 山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合

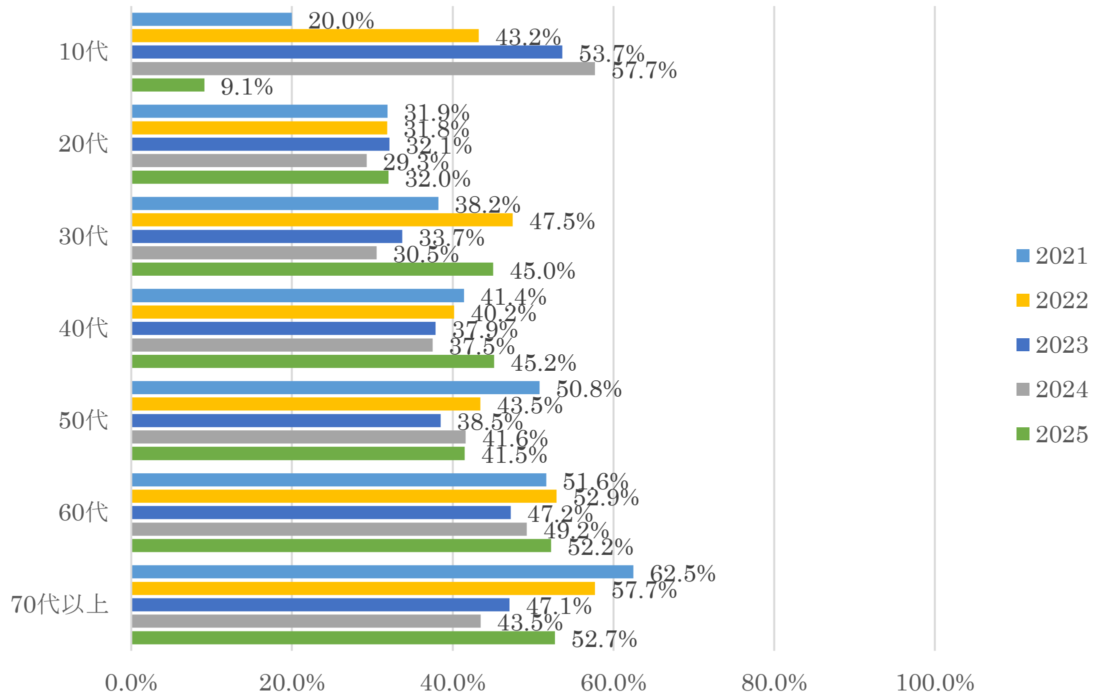
・山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っていると回答した登山者の割合は、例年、女性よりも男性の方がやや高い傾向にある。2024 年は一時的に女性が上回ったが、2025 年は男性（46.6%）が女性（39.5%）を再び上回る結果となった。

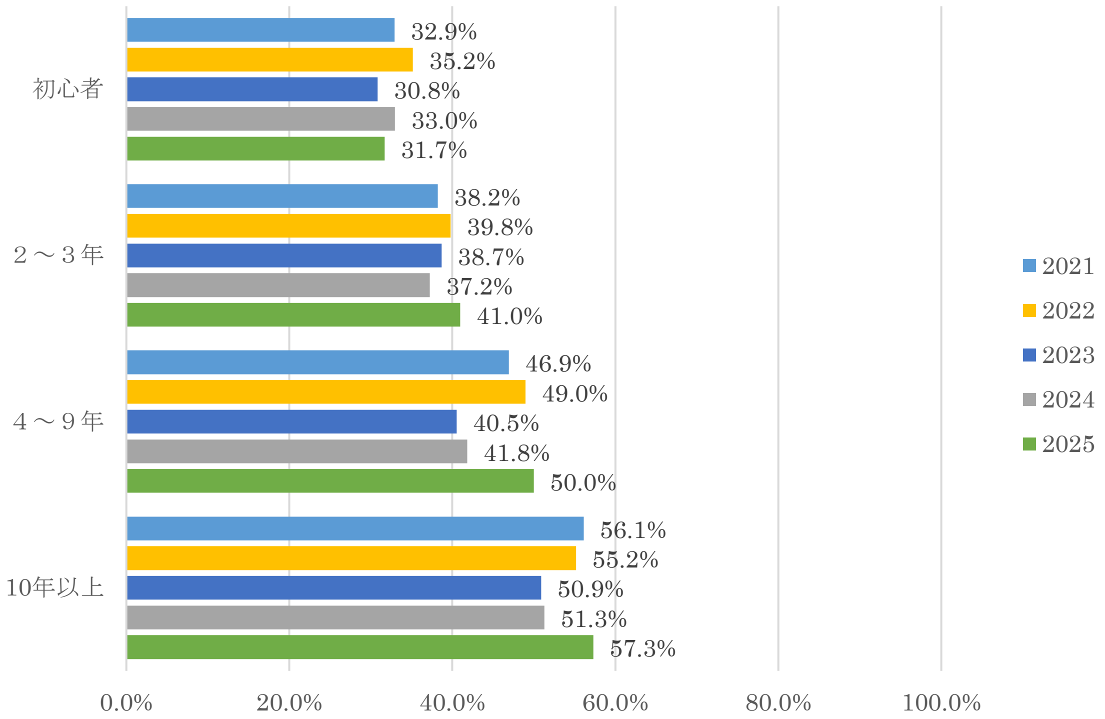
・年代間の回答傾向の違いは、例年、サンプルの少ない 10 代を除けば、年代が上がるほど「知っている」と回答する傾向が高く、この傾向は 2025 年においても同様であった。

・登山経験別には、例年、登山経験が長いほど認知が上がる傾向がある。この傾向は 2025 年においても同様である。

図　山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合（経年変化・属性別）




10代
20.0%
43.2%
53.7%
57.7%
9.1%
20代
31.9%
31.8%
32.1%
29.3%
32.0%
30代
38.2%
47.5%
33.7%
30.5%
45.0%
40代
41.4%
40.2%
37.9%
37.5%
45.2%
50代
50.8%
43.5%
38.5%
41.6%
41.5%
60代
51.6%
52.9%
47.2%
49.2%
52.2%
70代以上
62.5%
57.7%
47.1%
43.5%
52.7%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025


初心者
32.9%
35.2%
30.8%
33.0%
31.7%
2～3年
38.2%
39.8%
38.7%
37.2%
41.0%
4～9年
46.9%
49.0%
40.5%
41.8%
50.0%
10年以上
56.1%
55.2%
50.9%
51.3%
57.3%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

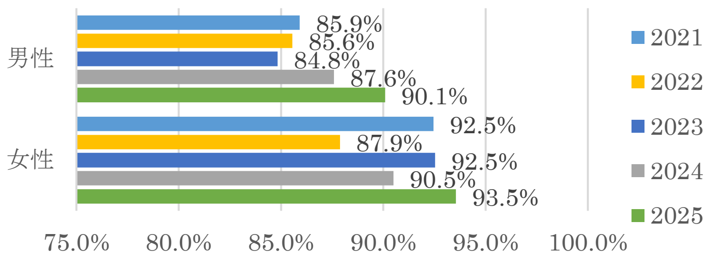
③ 富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合

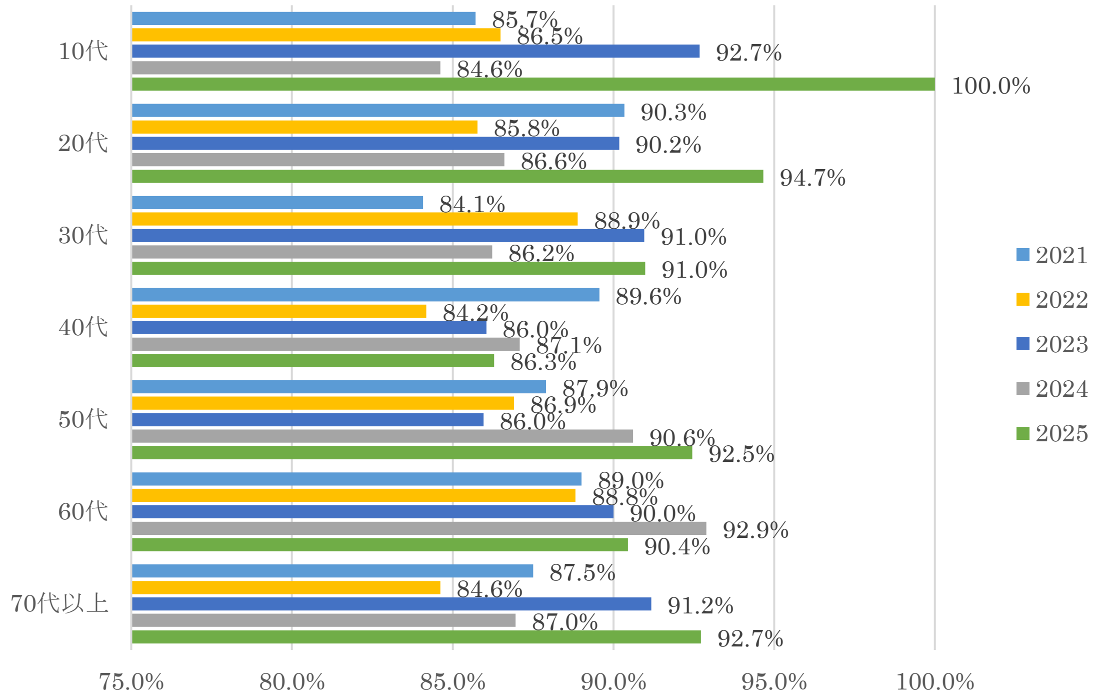
・富士山に神聖さを感じた登山者の割合は、例年、男性よりも女性の方が若干高くなっている。2025 年も同様の傾向にあるが、男女ともに割合が上昇し、いずれも 90%を超える高い水準となった。

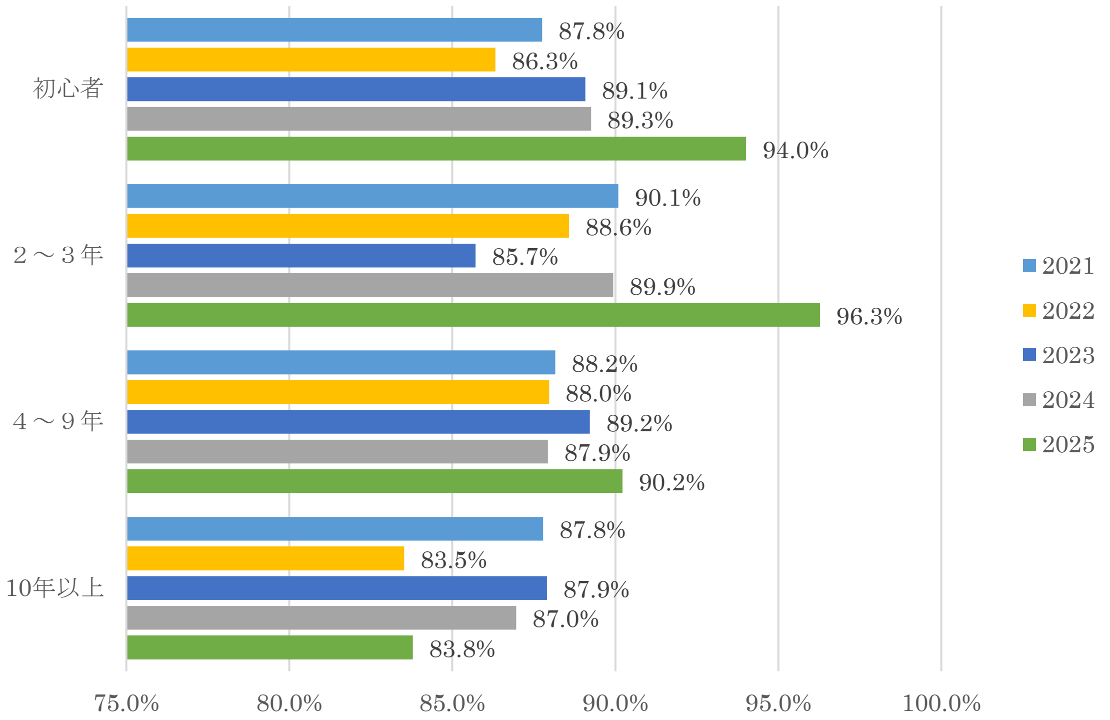
・年代間の回答傾向の違いは、例年あまり大きくないが、2025 年は特に 10 代（100.0%）や 20 代（94.7%）といった若年層で神聖さを感じる割合が非常に高くなっている。

・登山経験間の回答傾向の違いも、例年あまり大きくないが、2025 年は初心者（94.0%）や経験 2～3 年（96.3%）の層で、経験 10 年以上の層（83.8%）を上回る結果となった。

図　富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合（経年変化・属性別）







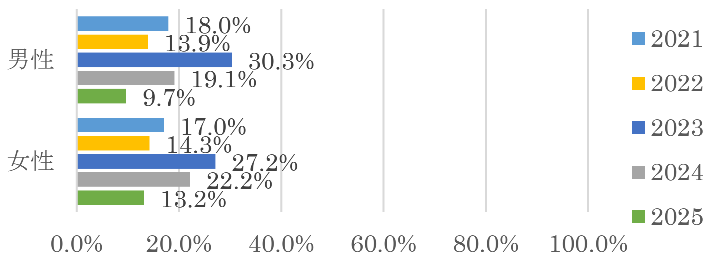
④ 登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合

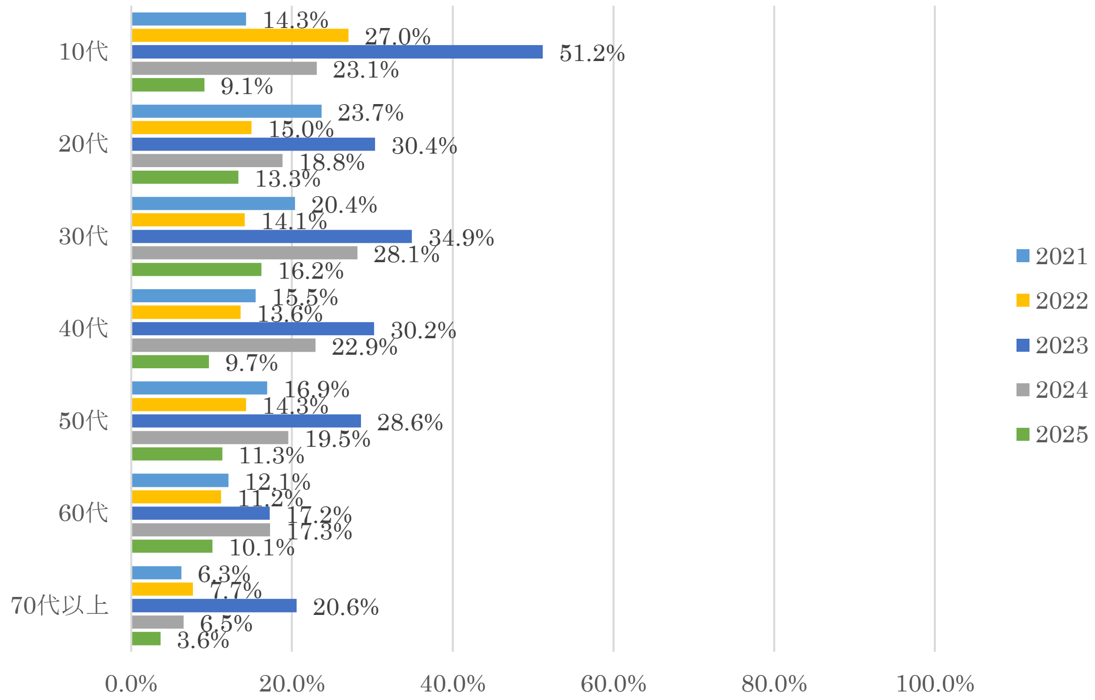
・登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合は、例年あまり男女差はなく、2025 年も概ね同様である。数値については全体の傾向と同様に男女ともに大幅に減少し、いずれも約 1 割程度（男性 9.7%、女性 13.2%）まで低下した。

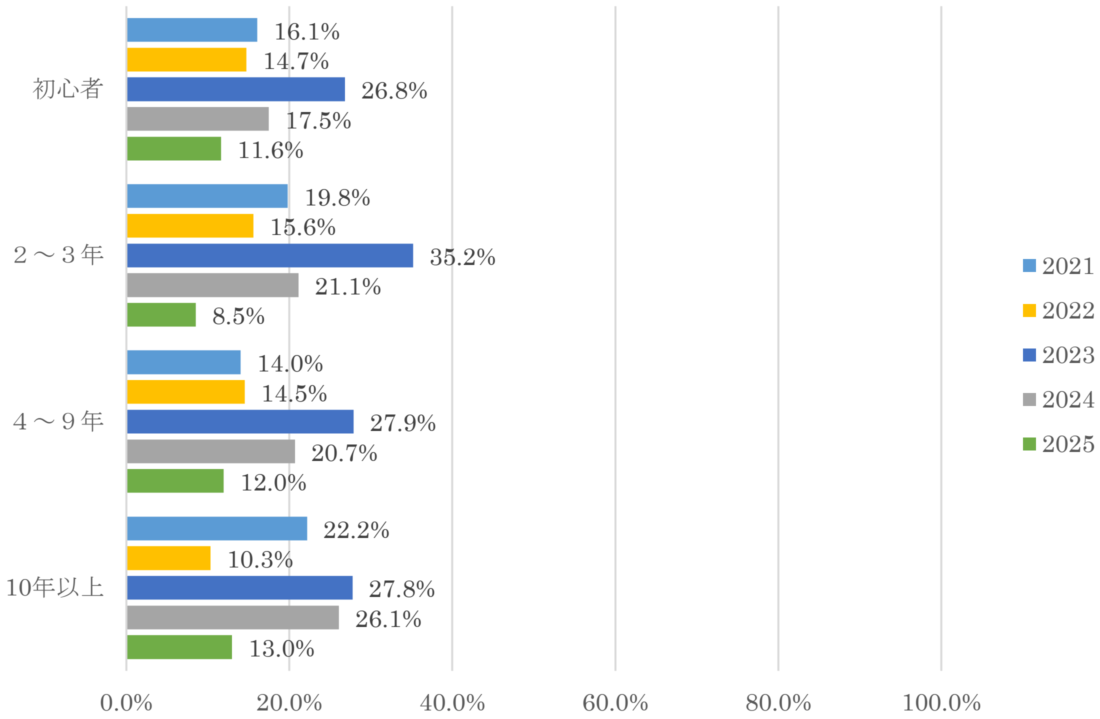
・年代間の回答傾向の違いは、例年、年代が若い方が「ゴミを見かけた」とする割合が高い傾向にある。2025 年も同様の傾向にあるが、前年最多であった 30 代を含め全年代で割合が半減しており、最も高い 30 代でも 16.2%に留まっている。

・登山経験別の結果は、例年、まちまちであり、属性（登山経験）による傾向の違いを見出すことは難しい。

図　登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合（経年変化・属性別）



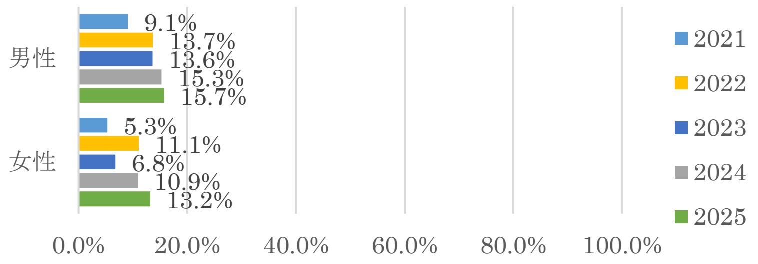

10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
14.3%
27.0%
51.2%
23.1%
9.1%
23.7%
15.0%
30.4%
18.8%
13.3%
20.4%
14.1%
34.9%
28.1%
16.2%
15.5%
13.6%
30.2%
22.9%
9.7%
16.9%
14.3%
28.6%
19.5%
11.3%
12.1%
11.2%
17.2%
17.3%
10.1%
6.3%
7.7%
20.6%
6.5%
3.6%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

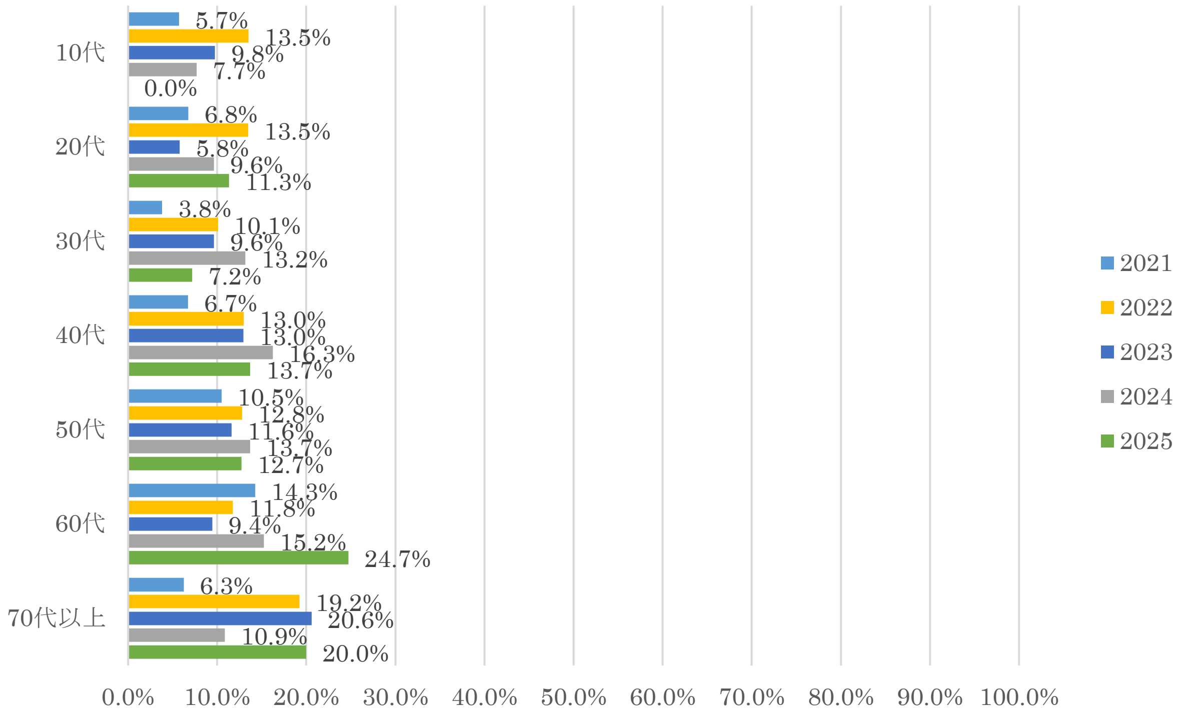

初心者
2～3年
4～9年
10年以上
16.1%
14.7%
26.8%
17.5%
11.6%
19.8%
15.6%
35.2%
21.1%
8.5%
14.0%
14.5%
27.9%
20.7%
12.0%
22.2%
10.3%
27.8%
26.1%
13.0%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

⑤ 山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合

- 山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合は、山小屋については、例年女性よりも男性の方が高い傾向にあり、2025 年も男性 15.7%に対し女性 13.2%と、男性の不満率が上回っている。一方、トイレについては男女差が小さく、2023 年には女性（14.3%）が男性（13.6%）を上回るなど、年度によって入れ替わっている。
- 年代別の回答傾向を見ると、山小屋については、60 代が 24.7%と前年から約 10 ポイント急増し、70 代以上（20.0%）とあわせて高齢層の不満が突出している。一方、トイレについては 70 代以上が 23.6%と最も高く、次いで 60 代（19.1%）となっており、やはり高齢層の数値が全体を押し上げている。
- 登山経験別には、2024 年までは属性による顕著な差は見られなかった。しかし、2025 年に入り傾向に変化が生じている。山小屋については、経験豊富な層ほど不満が高い傾向にあり、「4～9 年（19.6%）」と「10 年以上（18.4%）」の双方が急増した。一方、トイレについては「4～9 年」の層が 18.5%と突出して高い不満を示しているが、「10 年以上（13.0%）」の層は前年並みの数値に留まっている点が特徴的である。

図　不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合（山小屋）（経年変化・属性別）





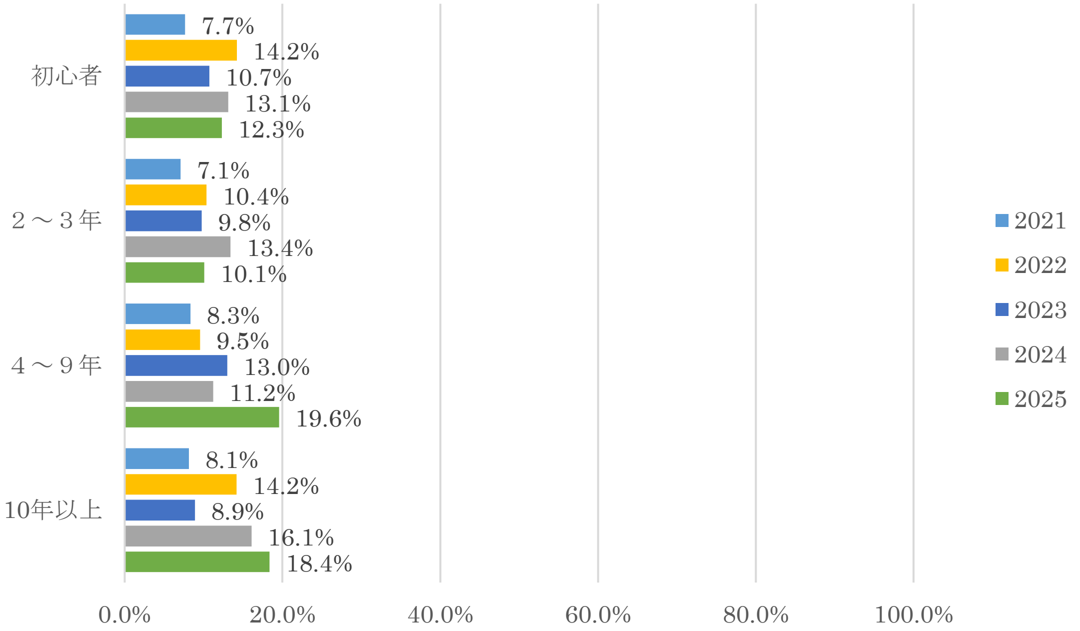
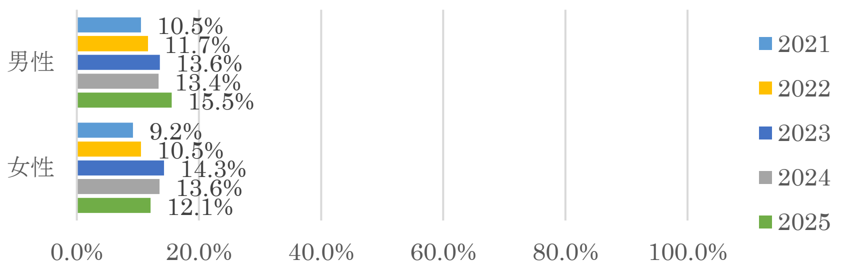
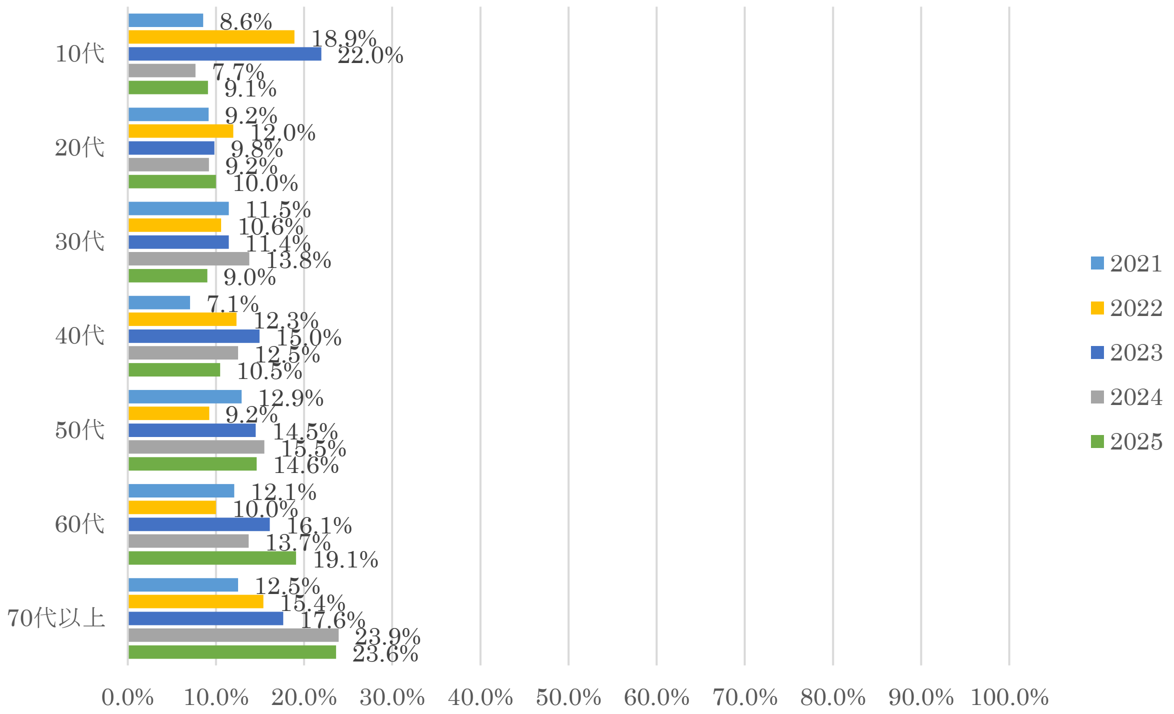
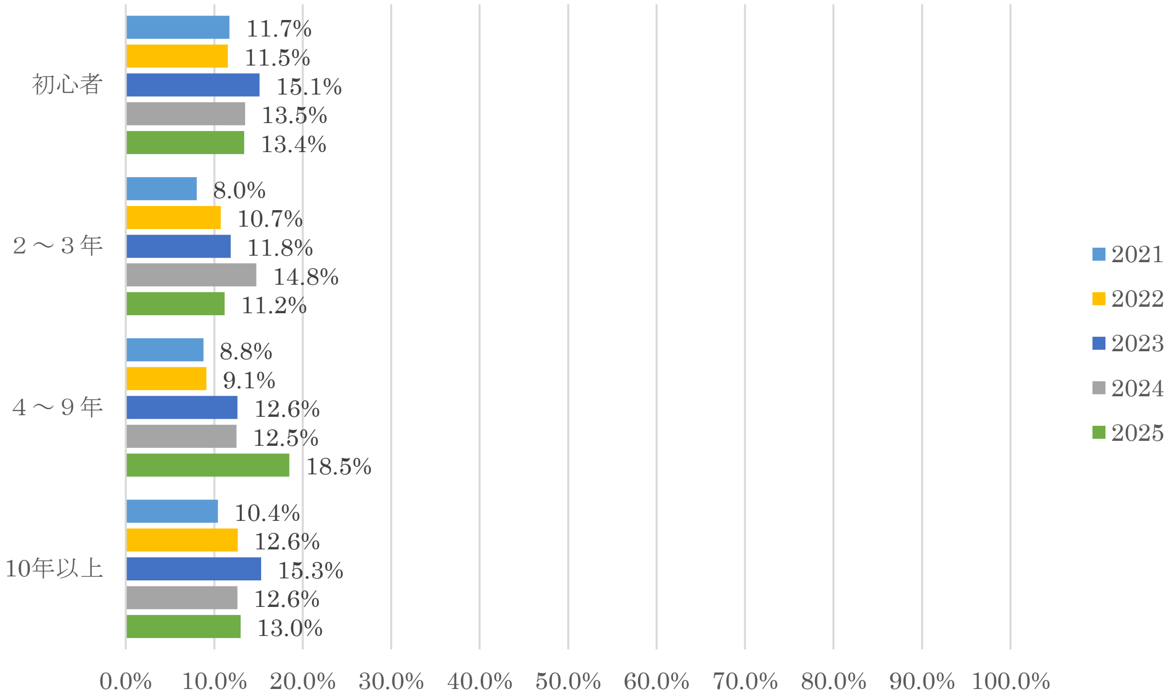


図　不満を感じた登山者（とても不満＋やや不満）の割合（トイレ）（経年変化・属性別）







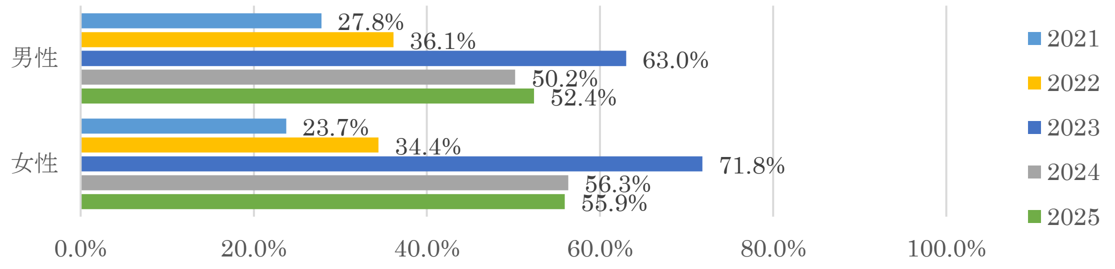
⑥ 登山時における混雑感

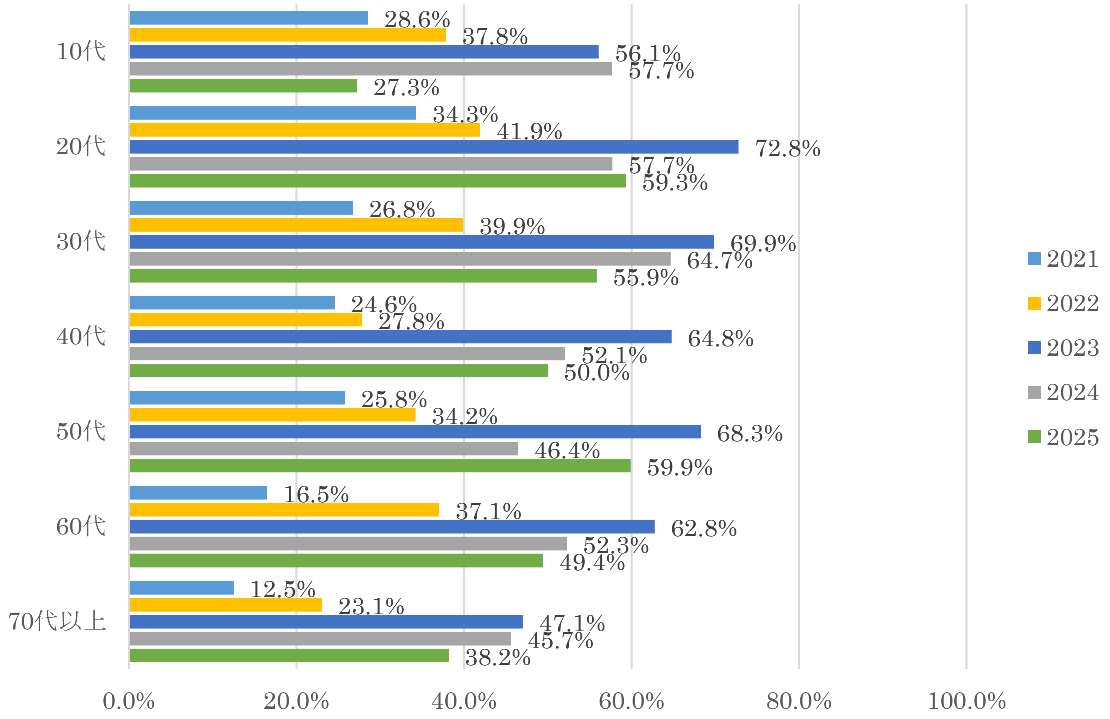
・登山時における混雑感を感じる割合は、登山道・トイレにおいて、例年、男性よりも女性の方が高い傾向にある。山頂・山小屋における混雑感は男女でそれほど変わらないが、2025 年はすべての地点で前年より混雑感が増加しており、男女間の傾向については例年と同様であった。

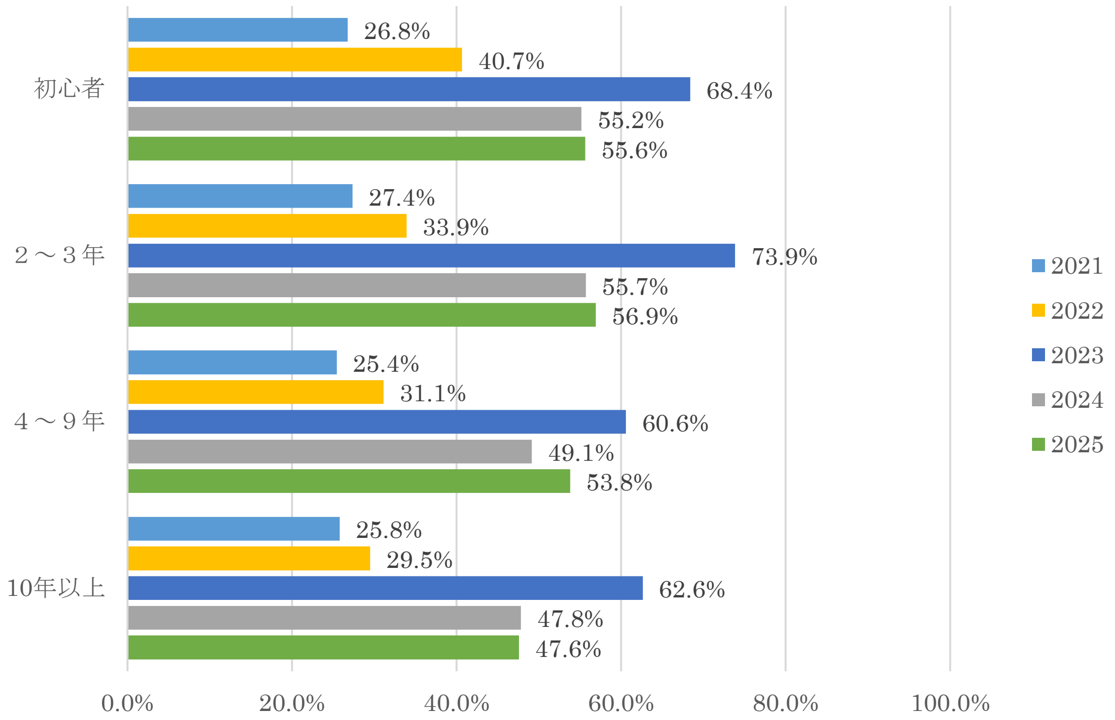
・年代別には、多くの項目で例年、若年層ほどより混雑感を感じている傾向にあった。この傾向は、2025 年についても大きく変わっていないが、山頂や山小屋については全年代で混雑感を感じる割合が高い水準となった。

・登山経験別にみても、年代間ほどではないものの、多くの項目で経験が浅いほどやや混雑を感じる結果となっており、2025 年も同様となった。

図　登山時における混雑感（とても混雑＋やや混雑の割合）（登山道）（経年変化・属性別）

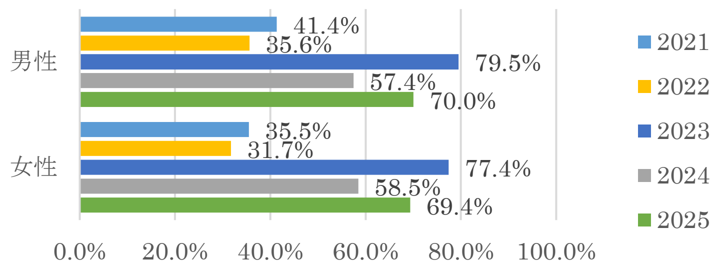


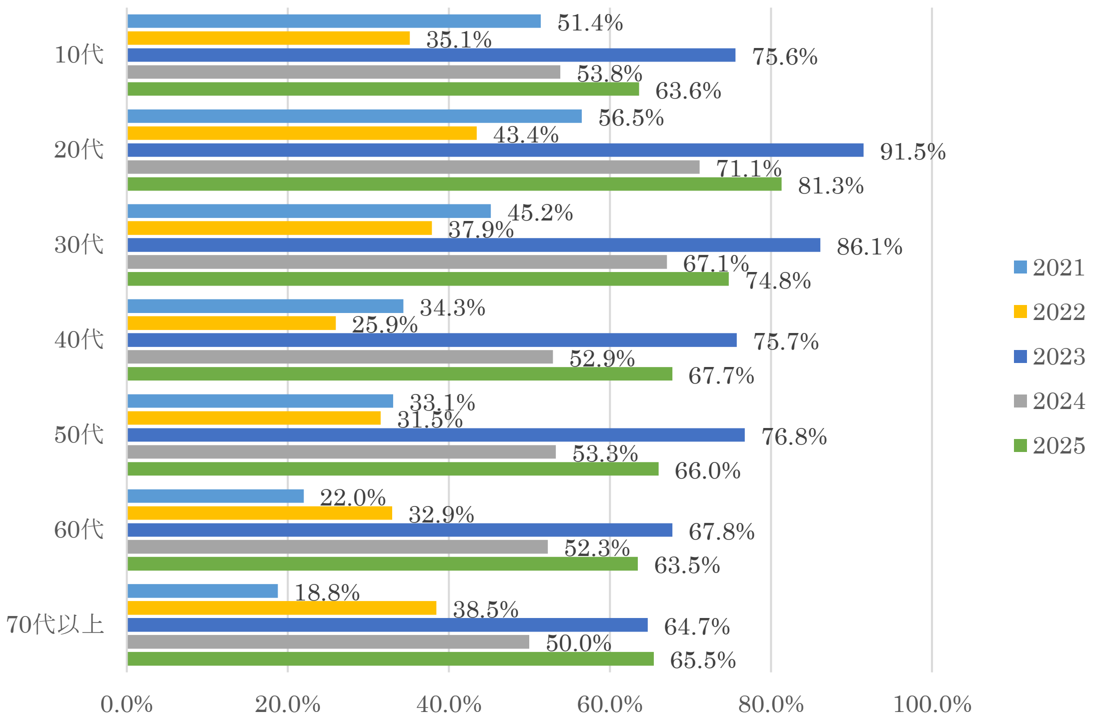




初心者
26.8%
40.7%
68.4%
55.2%
55.6%
２～３年
27.4%
33.9%
73.9%
55.7%
56.9%
４～９年
25.4%
31.1%
60.6%
49.1%
53.8%
10年以上
25.8%
29.5%
62.6%
47.8%
47.6%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

図　登山時における混雑感（とても混雑＋やや混雑の割合）（山頂）（経年変化・属性別）





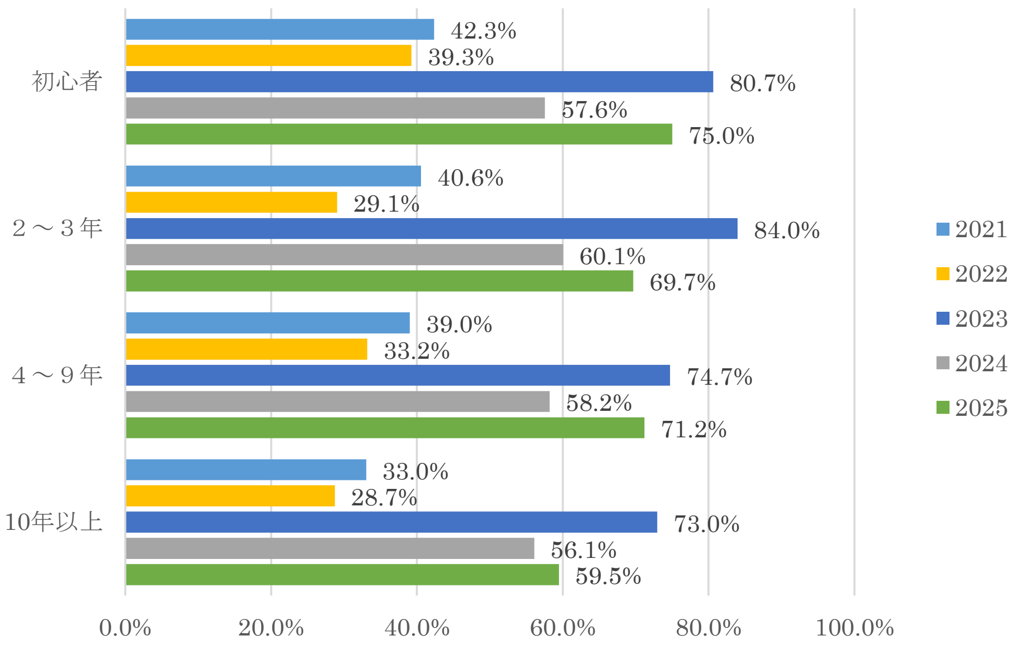
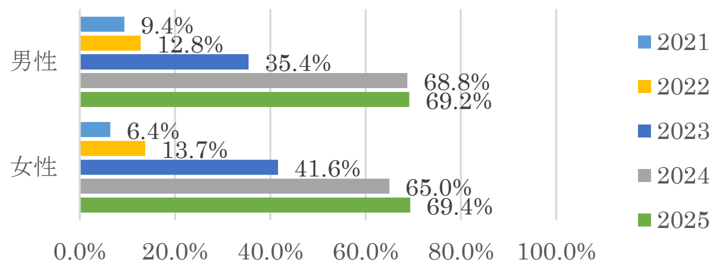
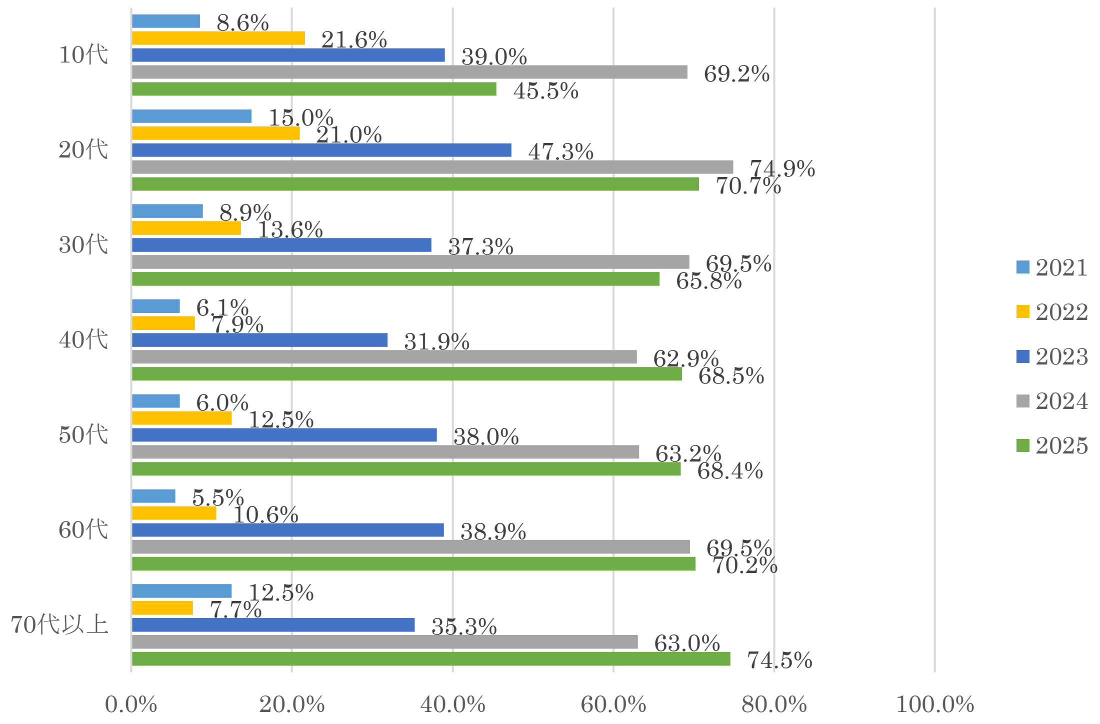


図　登山時における混雑感（とても混雑＋やや混雑の割合）（山小屋）（経年変化・属性別）





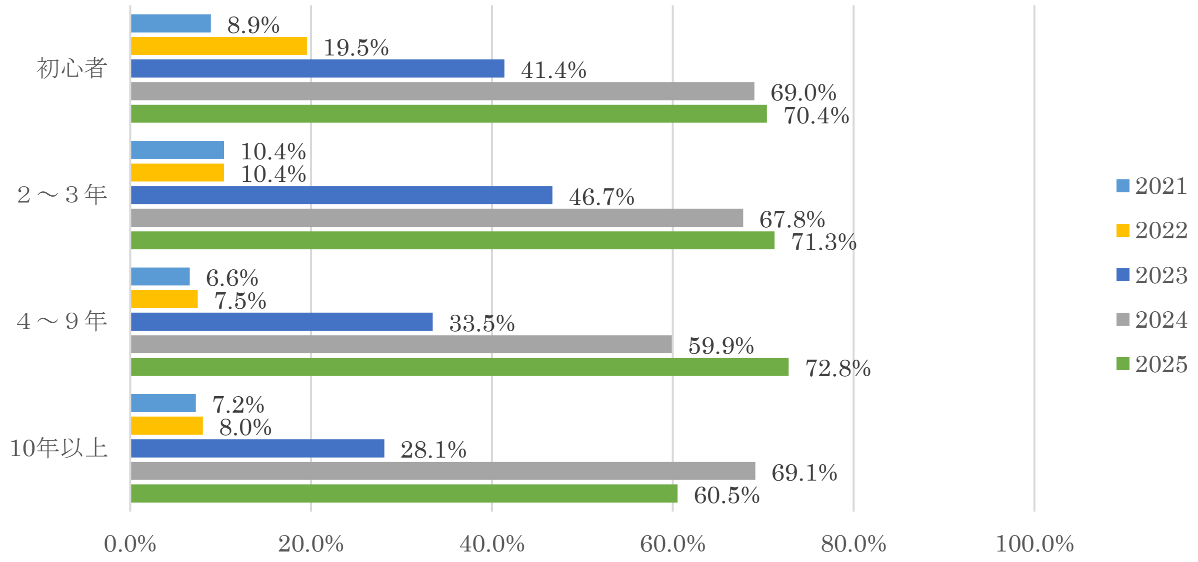
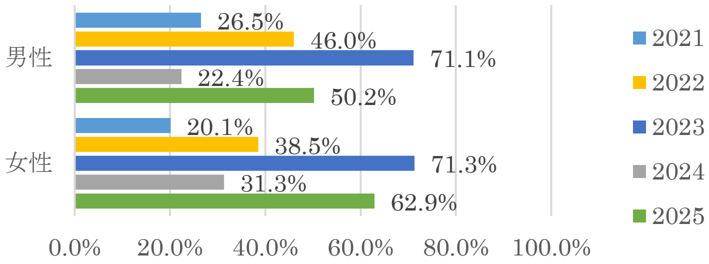
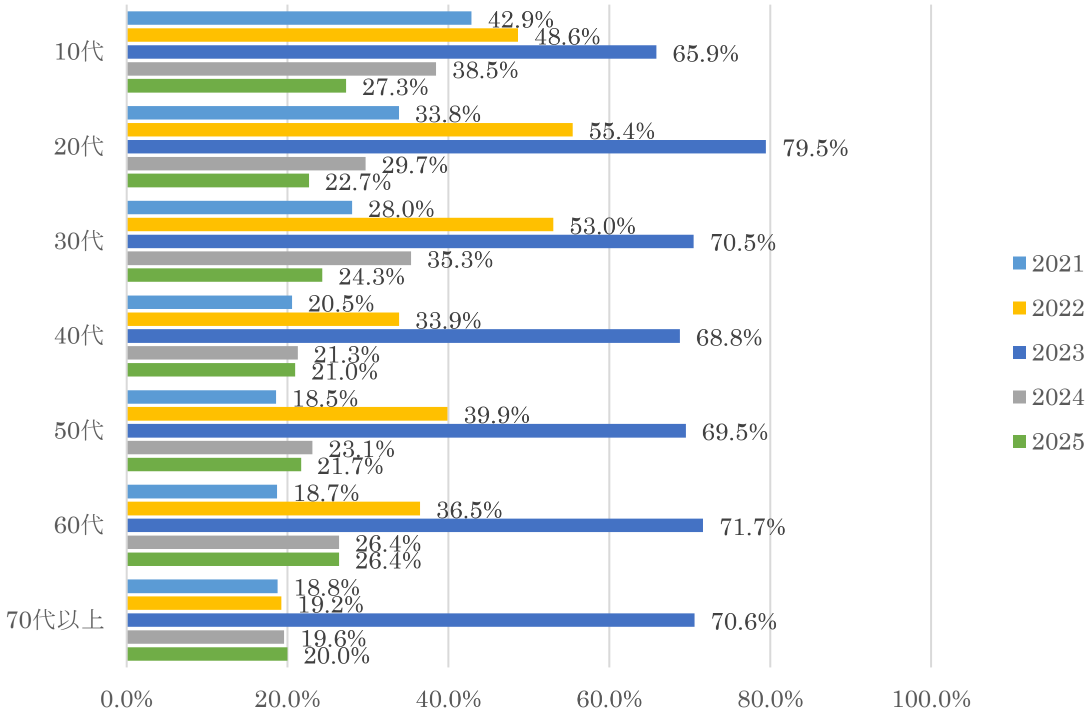
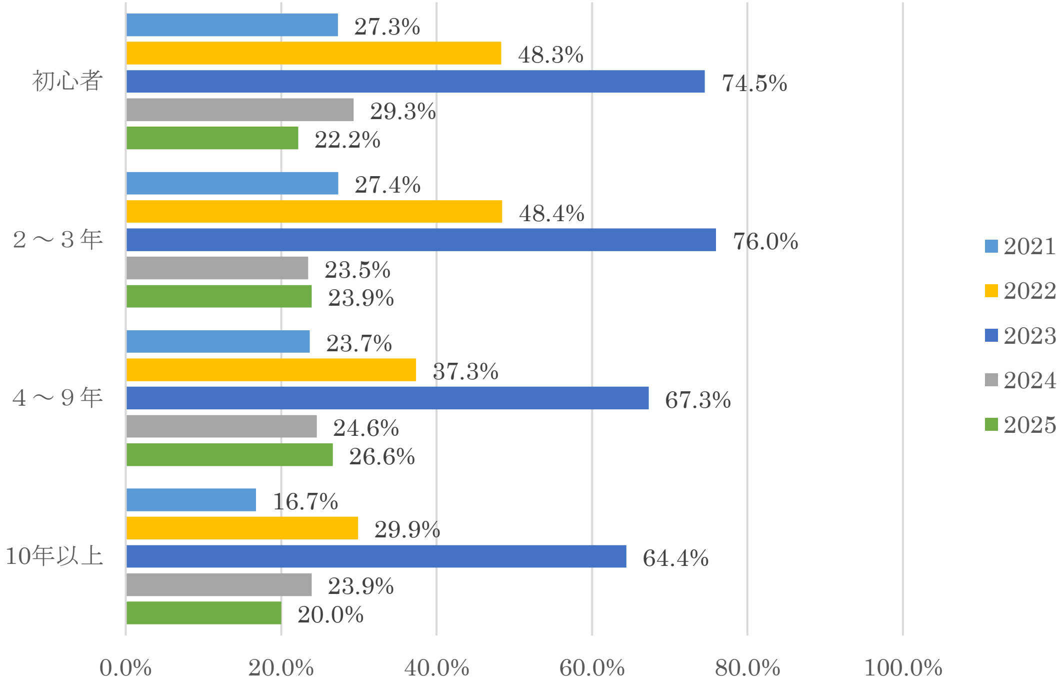


図　登山時における混雑感（とても混雑＋やや混雑の割合）（トイレ）（経年変化・属性別）







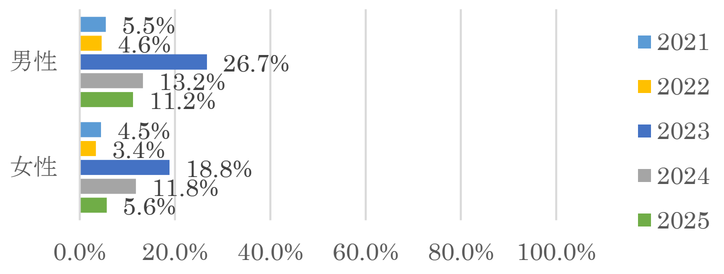
⑦ 登山道の混雑における許容度

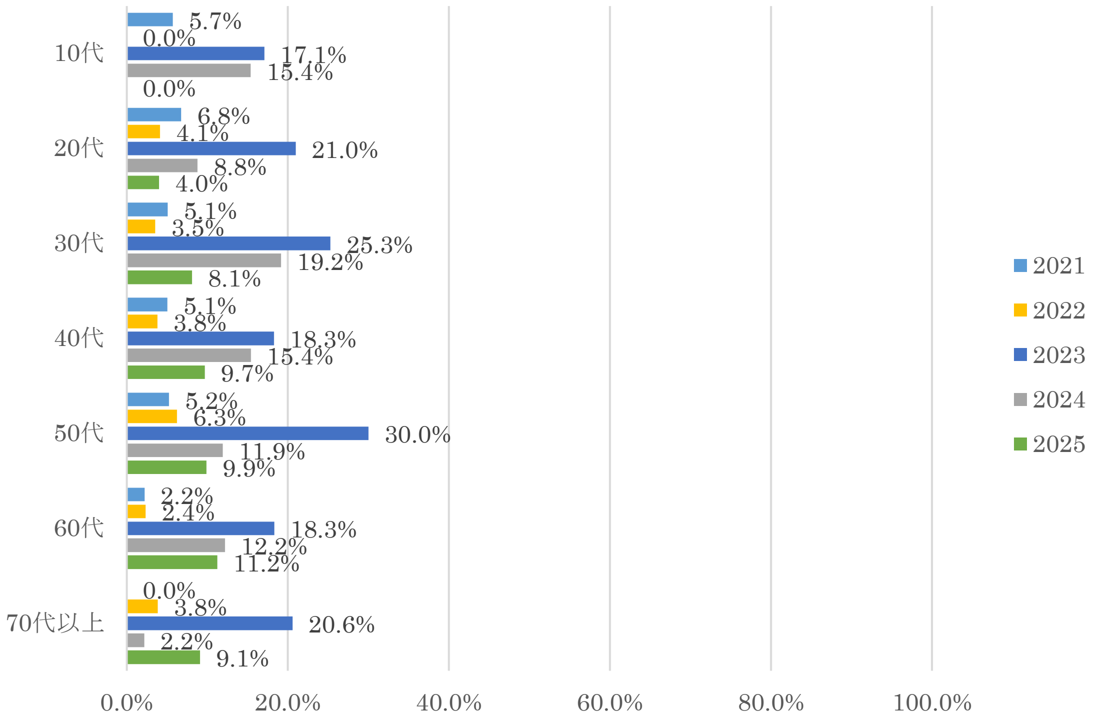
・登山道の混雑における許容度において許容できない人の割合は、例年、登山道や山小屋においては女性よりも男性の方が「許容できない」割合が高い傾向にある。2025 年の動向を見ると、山小屋では男女ともに前年から上昇し、男性 25.0%、女性 16.9%と、全地点の中で最も高い水準となった。

・年代別の回答傾向を見ると、かつては属性による明確な違いは見出しにくかったが、2025 年においては施設や地点によって顕著な差が表れている。山小屋や山頂については、高年齢層ほど混雑を許容できない傾向が強まっており、特に山小屋では 60 代（32.0%）や 70 代以上（23.6%）の数値が他の年代を大きく上回っている。一方で、登山道やトイレについては、多くの年代で10%前後の比較的低い水準に留まっており、全世代を通じて混雑への抵抗感が少ない。

・登山経験別の傾向については、2025 年は山小屋において「許容できない」とする割合が、初心者から登山経験 9 年までの層では前年から数値が上昇している。ただし、10 年以上の層（20.0%）に限っては、前年の 23.5%から減少に転じており、ベテラン層とそれ以外の層で意識の差が表れる結果となった。一方、登山道、山頂、トイレの 3 地点については、いずれの経験層においても2025 年の割合は前年並み、あるいは減少傾向にある。

図　登山道の混雑における許容度（許容できない＋あまり許容できない）（登山道）（経年変化・属性別）




10代
5.7%
0.0%
17.1%
15.4%
0.0%
20代
6.8%
4.1%
21.0%
8.8%
4.0%
30代
5.1%
3.5%
25.3%
19.2%
8.1%
40代
5.1%
3.8%
18.3%
15.4%
9.7%
50代
5.2%
6.3%
30.0%
11.9%
9.9%
60代
2.2%
2.4%
18.3%
12.2%
11.2%
70代以上
0.0%
3.8%
20.6%
2.2%
9.1%
0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

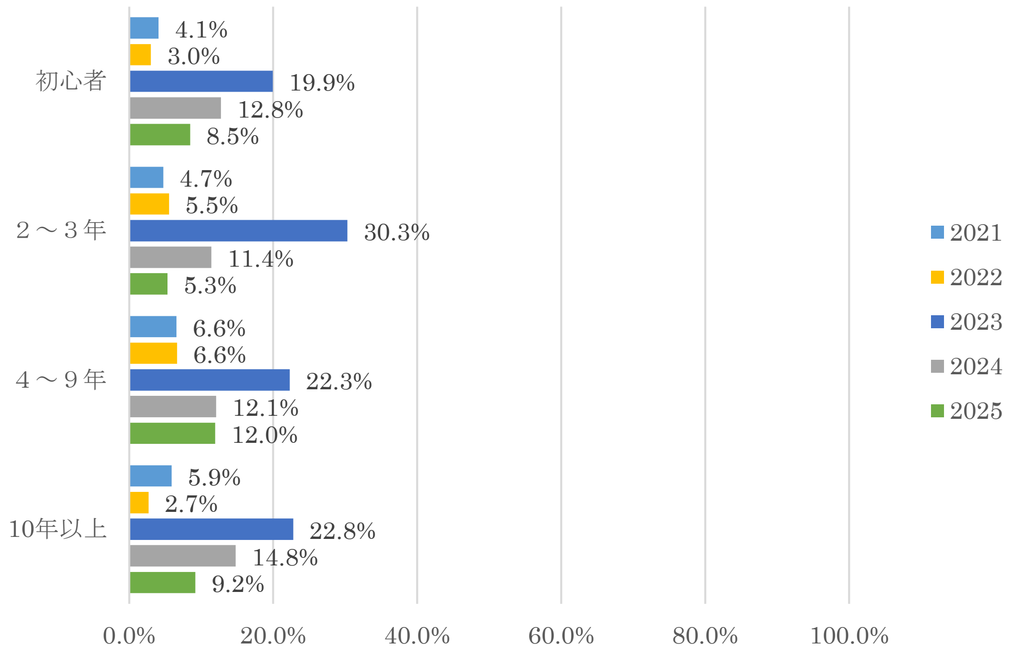
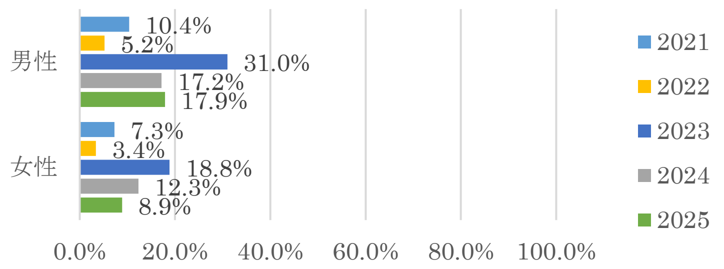
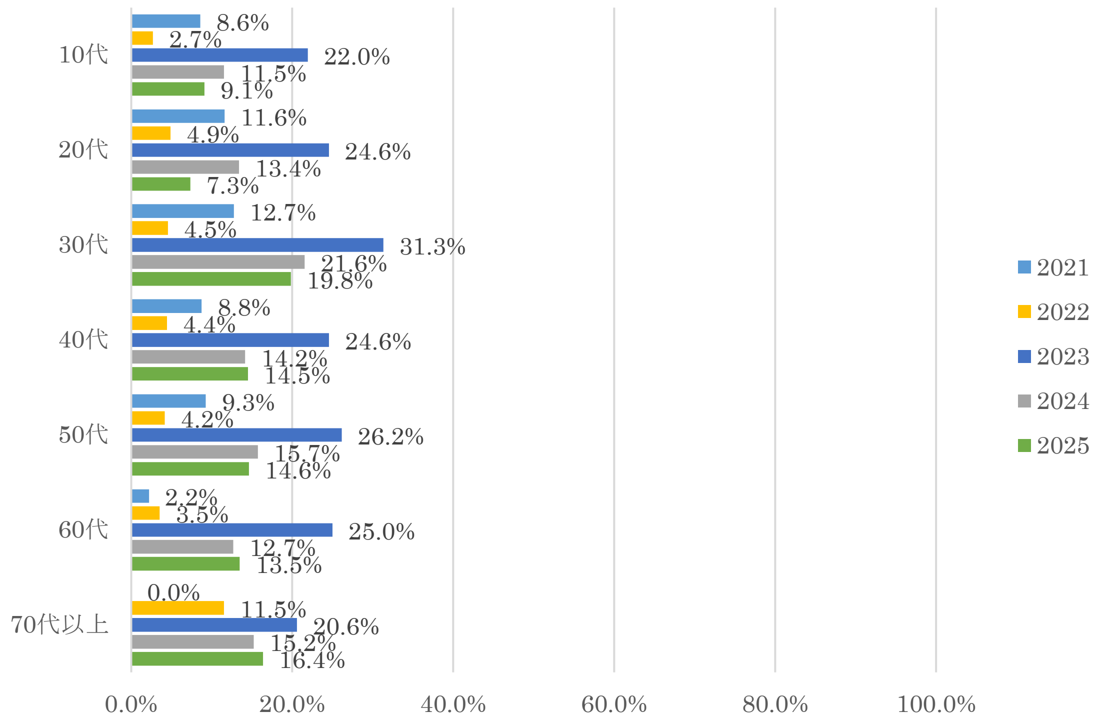

初心者
4.1%
3.0%
19.9%
12.8%
8.5%
２～３年
4.7%
5.5%
30.3%
11.4%
5.3%
４～９年
6.6%
6.6%
22.3%
12.1%
12.0%
10年以上
5.9%
2.7%
22.8%
14.8%
9.2%
0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

図　登山道の混雑における許容度（許容できない＋あまり許容できない）（山頂）（経年変化・属性別）





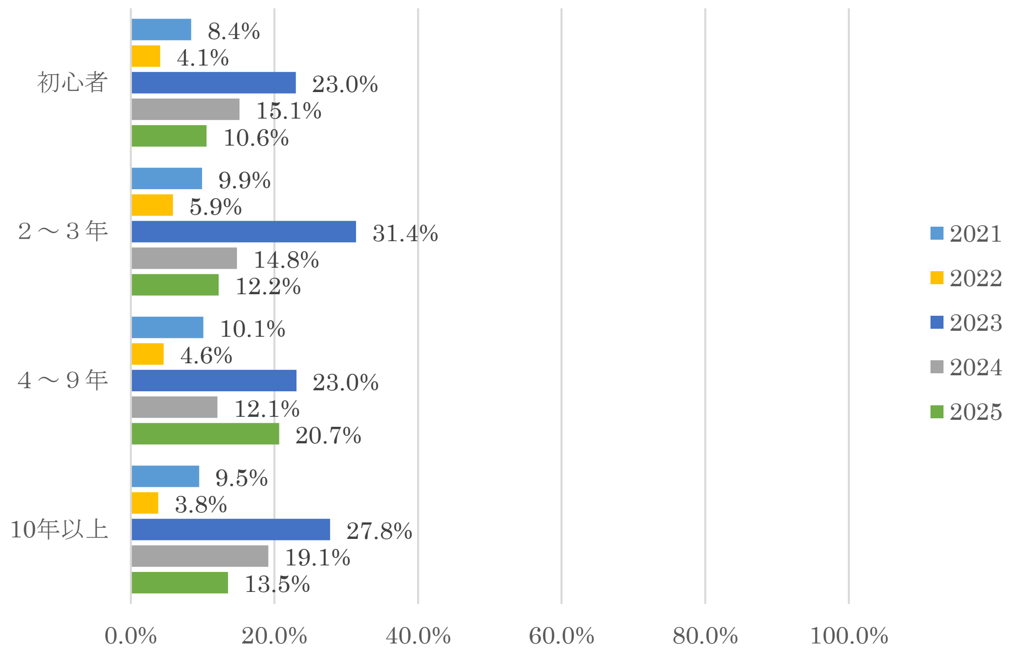
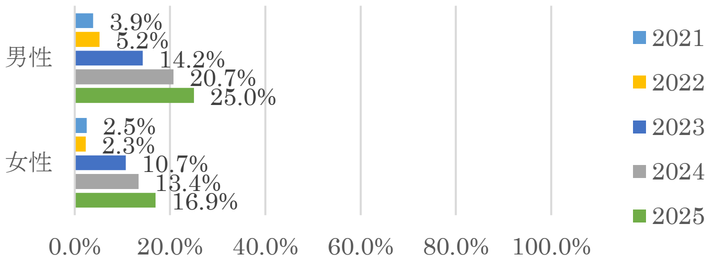
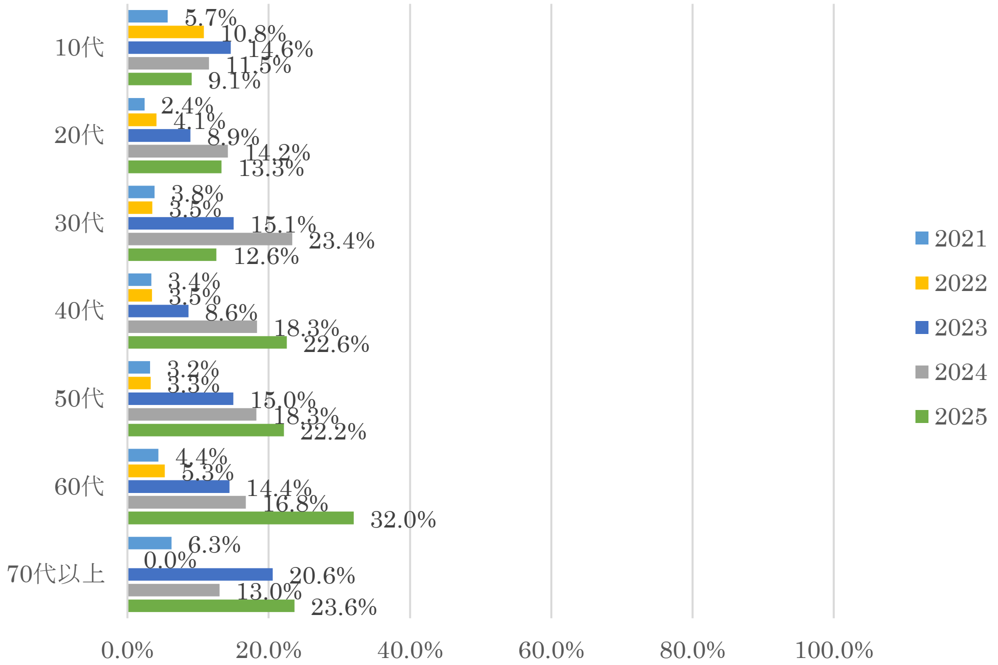


図　登山道の混雑における許容度（許容できない＋あまり許容できない）（山小屋）（経年変化・属性別）





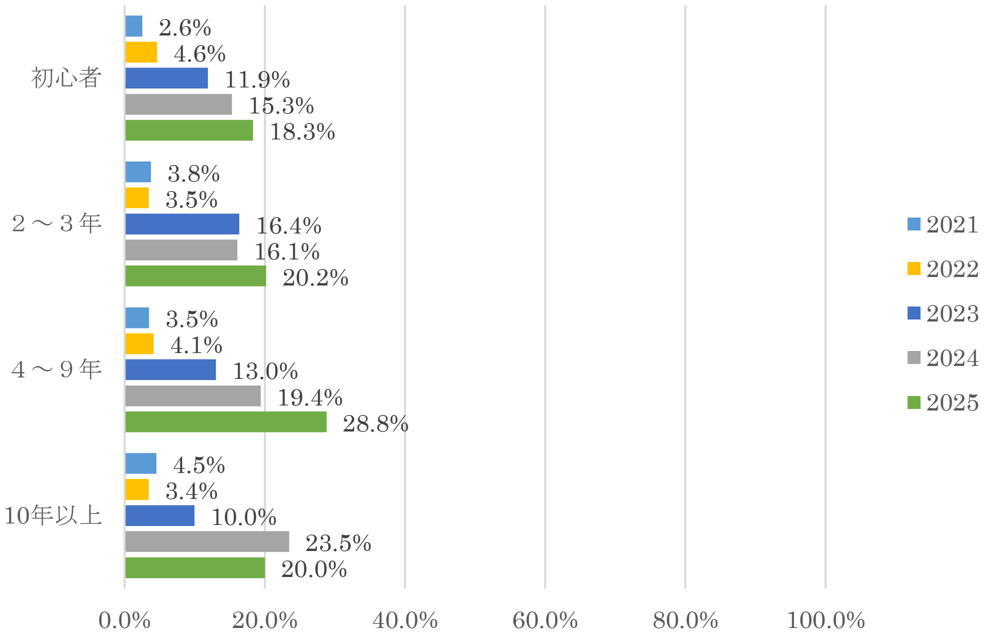
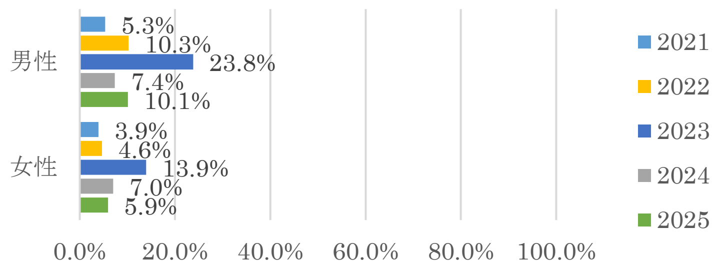
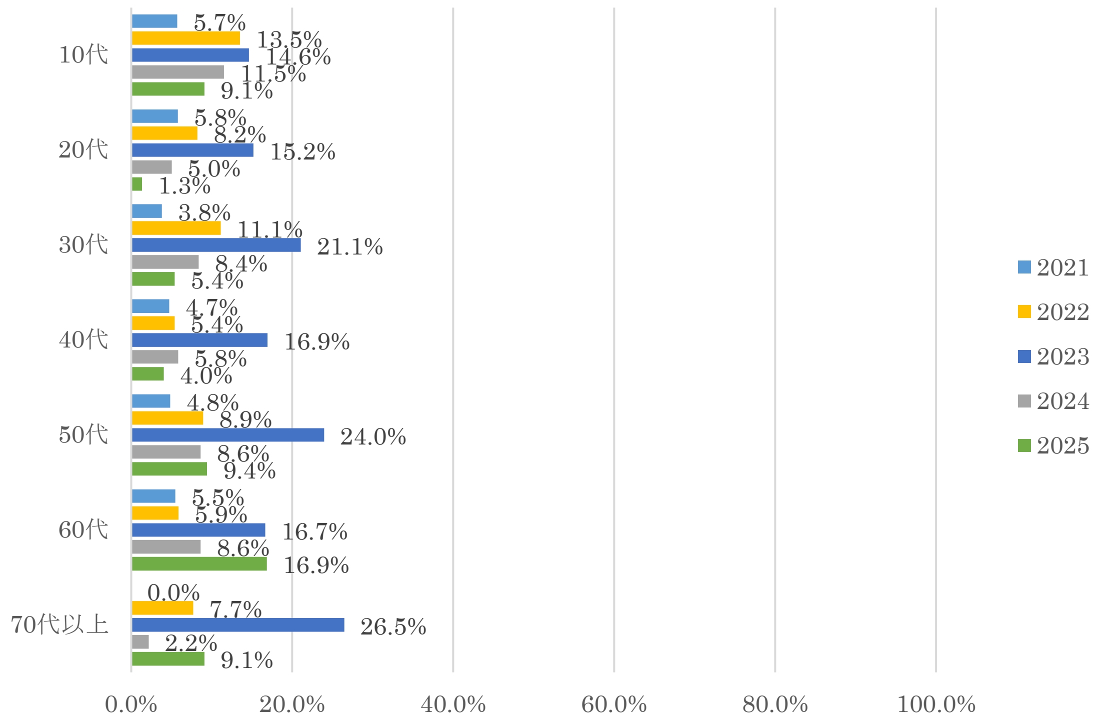
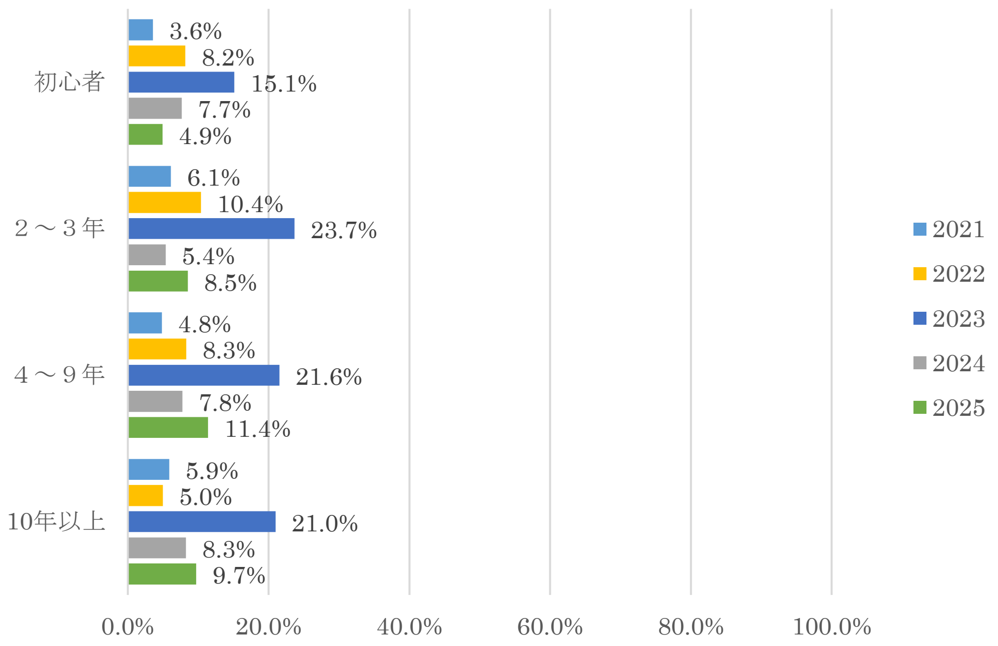


図　登山道の混雑における許容度（許容できない＋あまり許容できない）（トイレ）（経年変化・属性別）





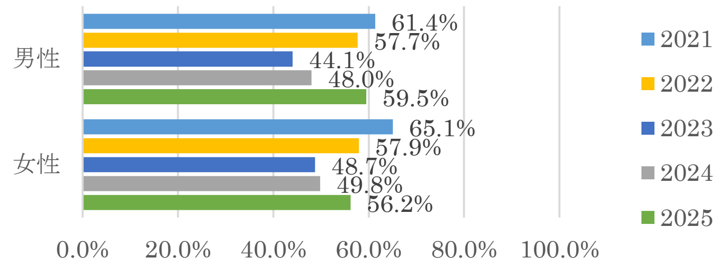


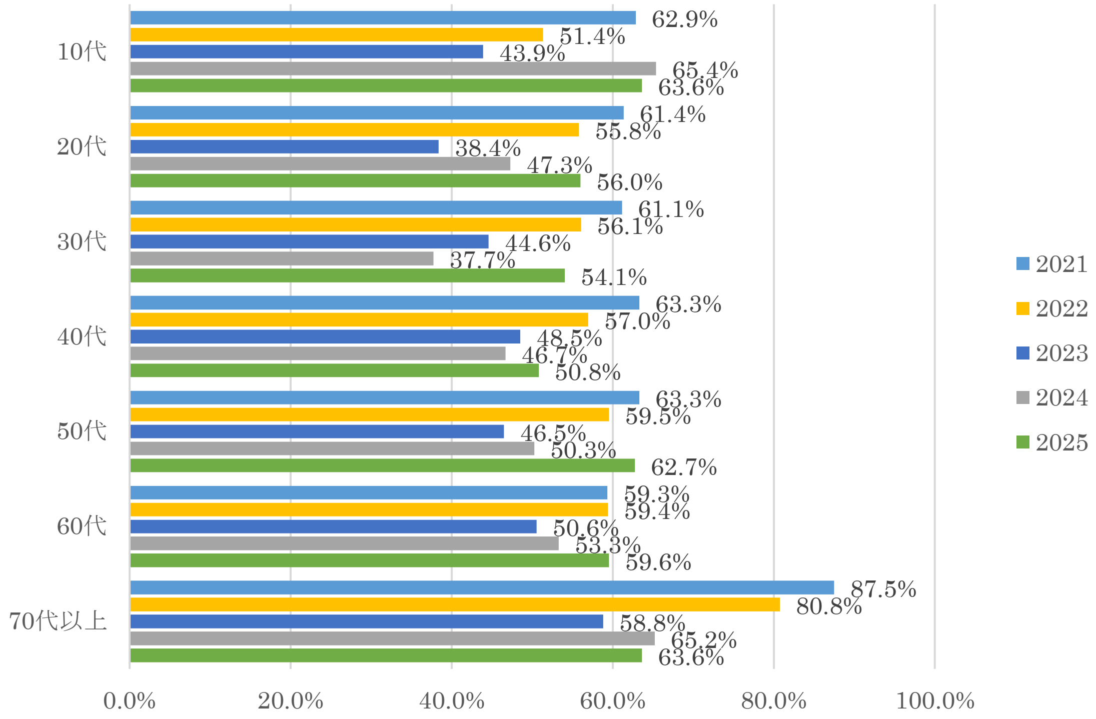
⑧ 今回の富士登山で危険だと感じたこと

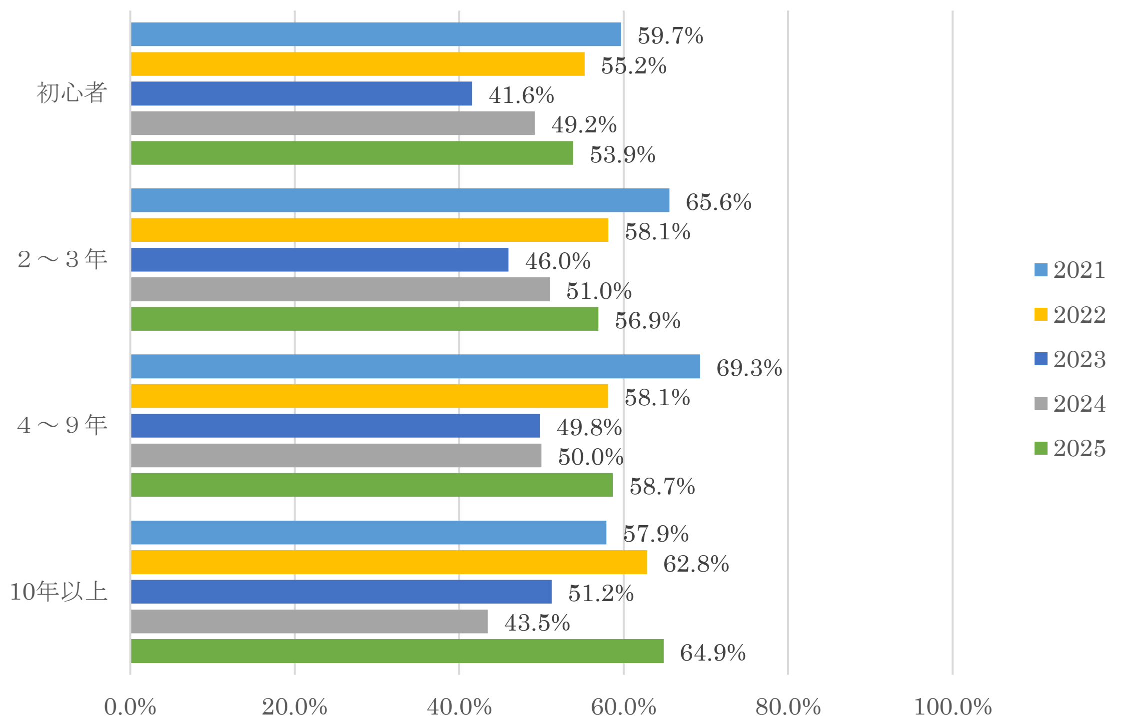
・今回の富士登山で危険だと感じた人の割合をみると、例年、男女間での大きな差は見られないが、2025 年は男女ともに前年から約 10%上昇している。

・年代別に見ると、かつては高年齢層ほど数値を伸ばす傾向が顕著であったが、2025 年は各年代で差が縮小し、全世代において危険への意識が高まっている。

・登山経験別には、2025 年はすべての層で危険認知の割合が上昇した。なかでも登山経験 10 年以上のベテラン層において、前年の 43.5%から 64.9%へと 20 ポイント以上急増しており、2022 年の水準（62.8%）をも上回る高い意識が示された。同様に、中堅層（4～9 年）も 58.7%まで数値を戻しており、経験豊富な層を中心にリスクへの意識が再び高まっていることが伺える。



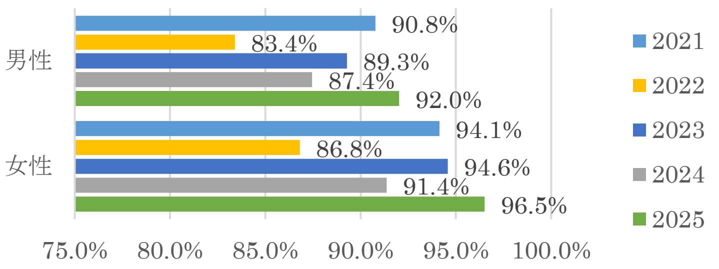


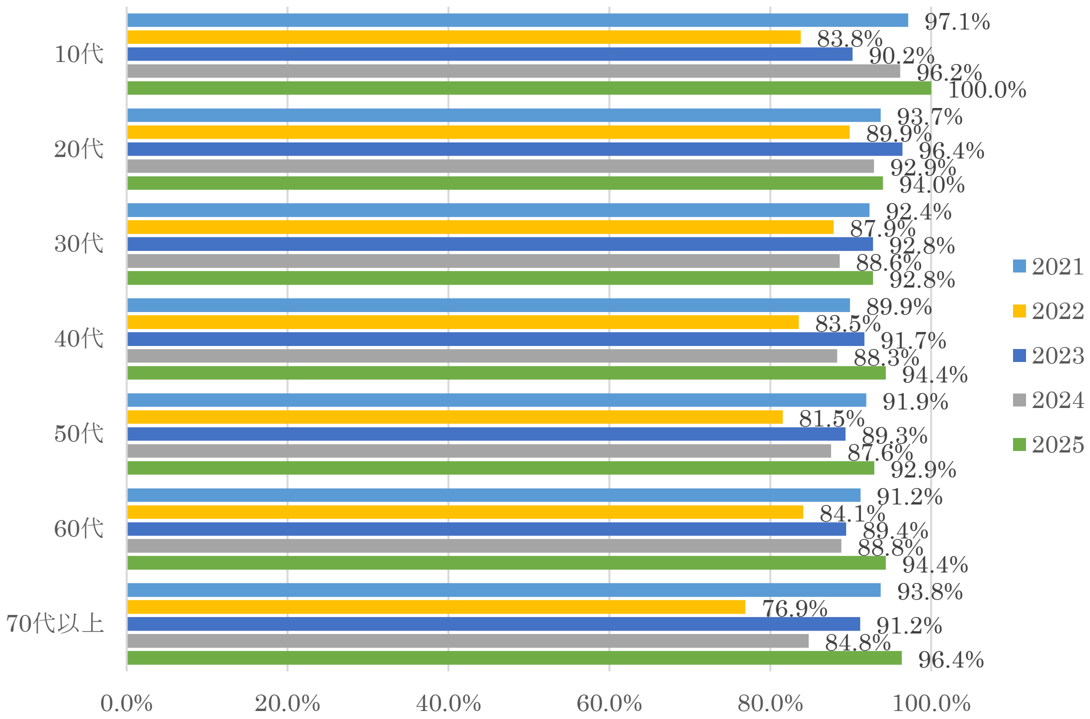

初心者
59.7%
55.2%
41.6%
49.2%
53.9%
2～3年
65.6%
58.1%
46.0%
51.0%
56.9%
4～9年
69.3%
58.1%
49.8%
50.0%
58.7%
10年以上
57.9%
62.8%
51.2%
43.5%
64.9%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

⑨ 登山の満足度

・登山の満足度については、例年、男性よりも女性の方が高い傾向にある。2025 年も同様の傾向にあるが、男性の満足度が前年から上昇したことで、全体およびご来光の満足度における男女の差は縮小した。
・年代別には、項目にもよるが例年、年代間での傾向の違いは大きく見られない。
・登山経験別では、経験年数が高いほどやや満足の割合が低い傾向がみられる。

図　登山の満足度（とても満足＋やや満足）（登山全体）（経年変化・属性別）





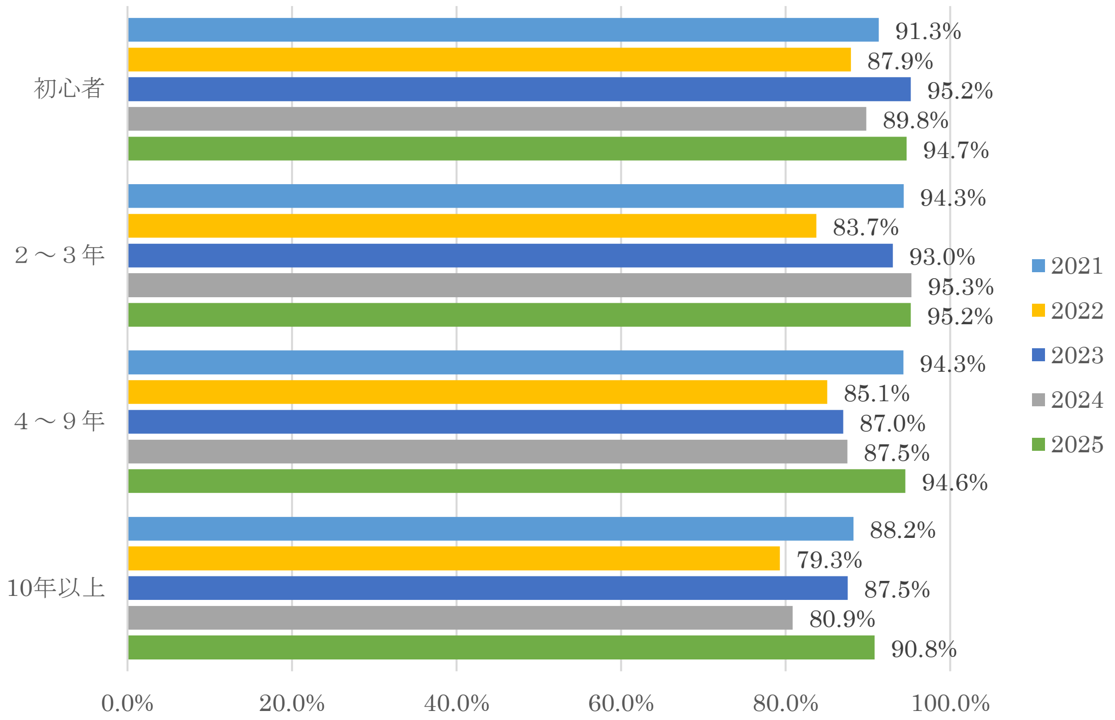
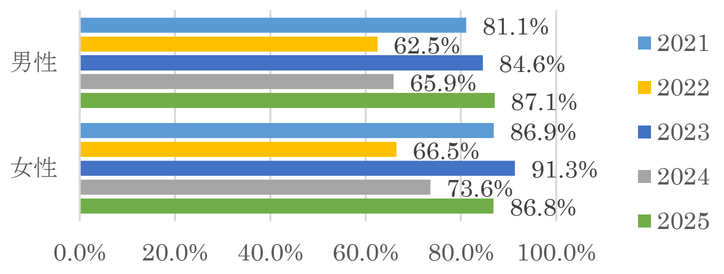
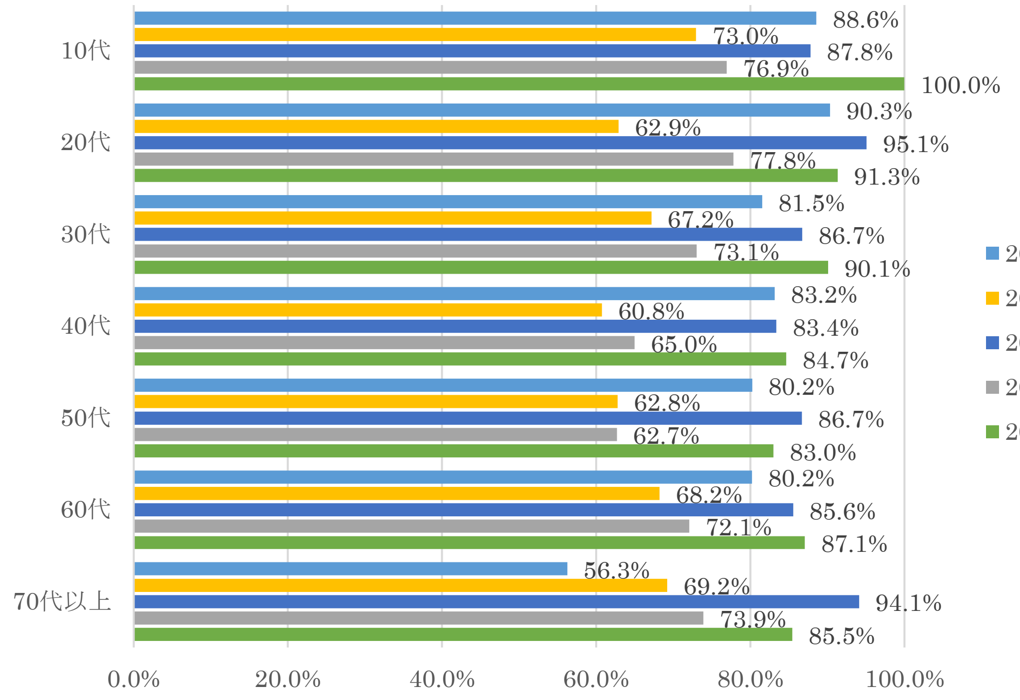

初心者
91.3%
87.9%
95.2%
89.8%
94.7%
2～3年
94.3%
83.7%
93.0%
95.3%
95.2%
4～9年
94.3%
85.1%
87.0%
87.5%
94.6%
10年以上
88.2%
79.3%
87.5%
80.9%
90.8%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

図　登山の満足度（とても満足＋やや満足）（ご来光）（経年変化・属性別）





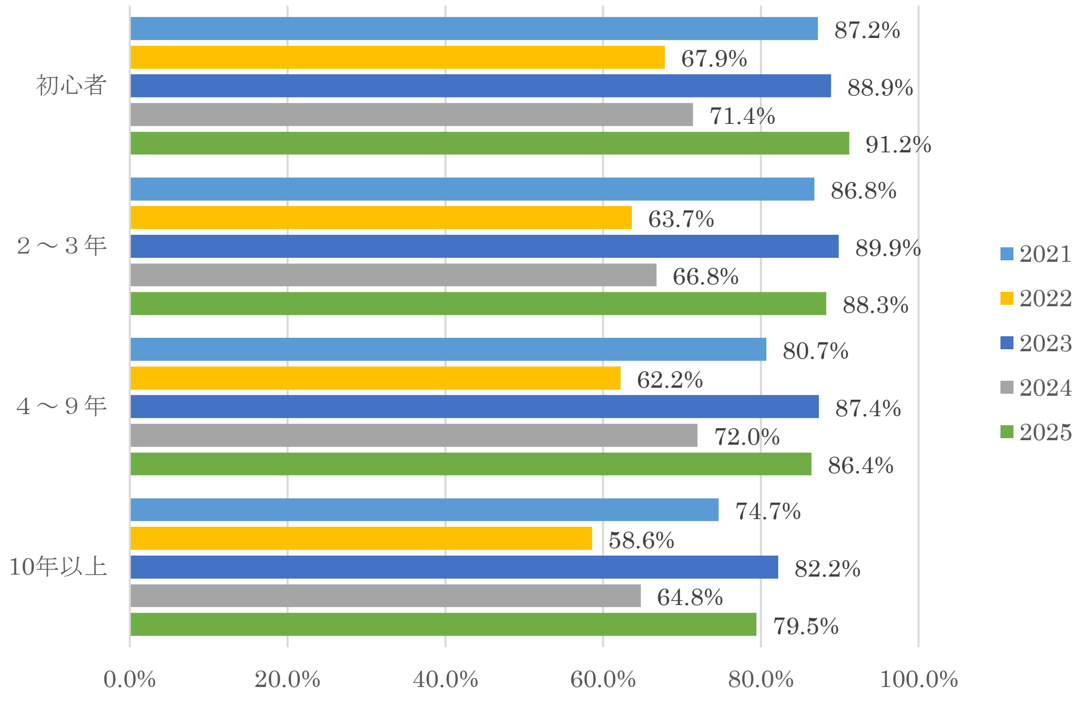


図　登山の満足度（とても満足＋やや満足）（山小屋）（経年変化・属性別）

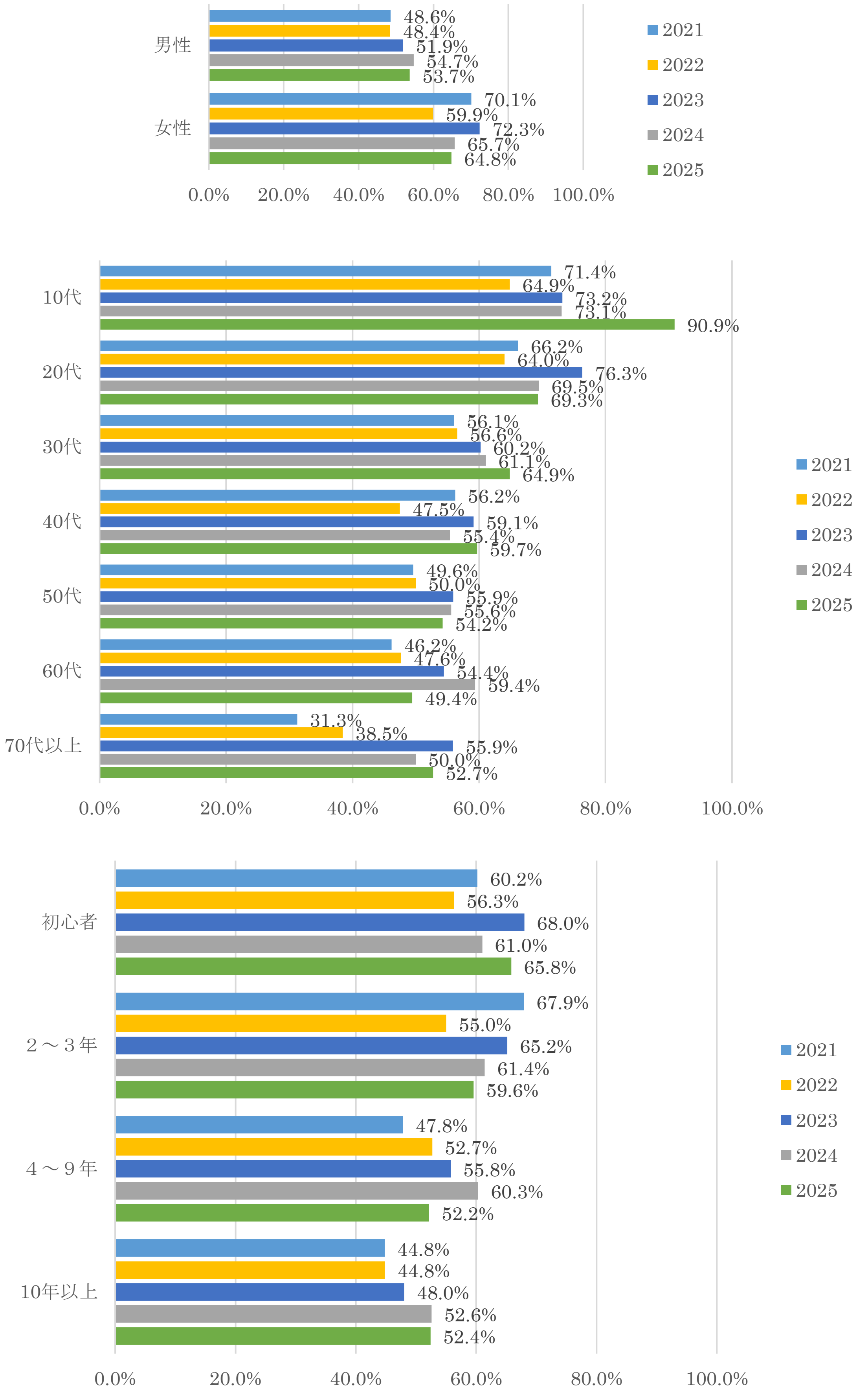
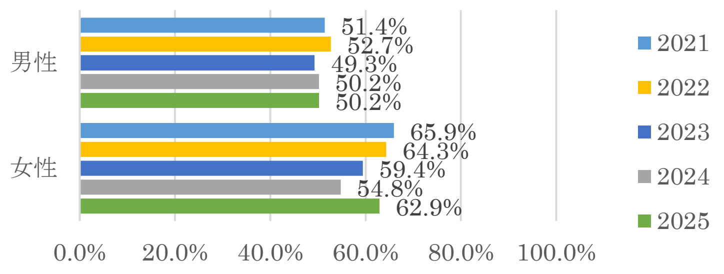
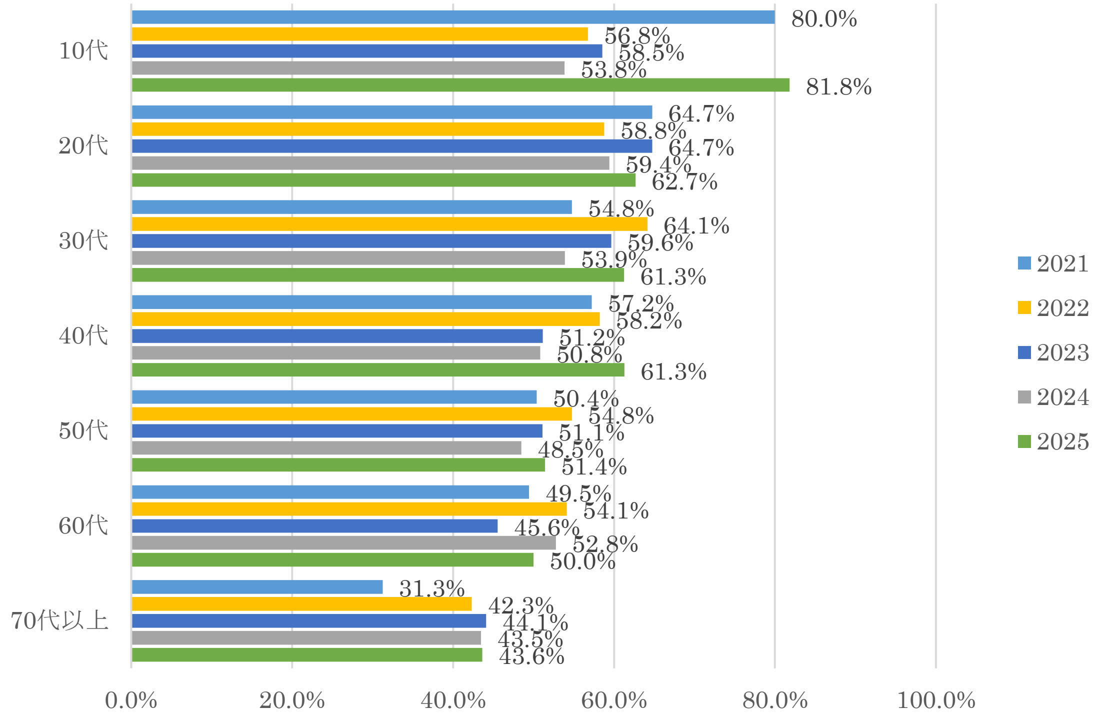
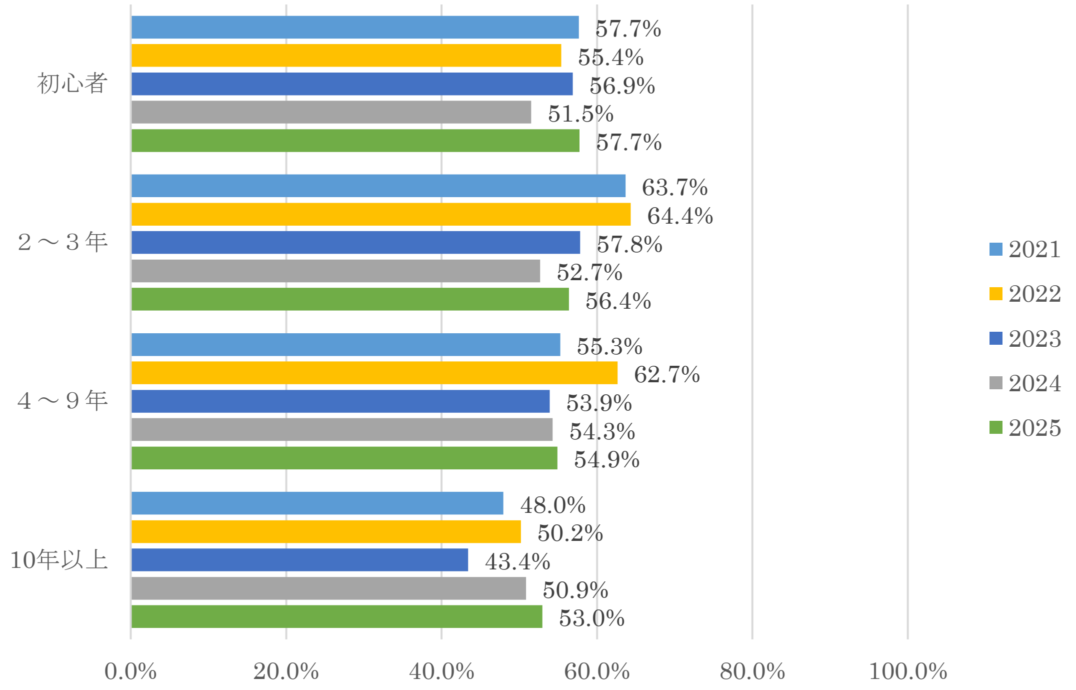


図　登山の満足度（とても満足＋やや満足）（トイレ）（経年変化・属性別）







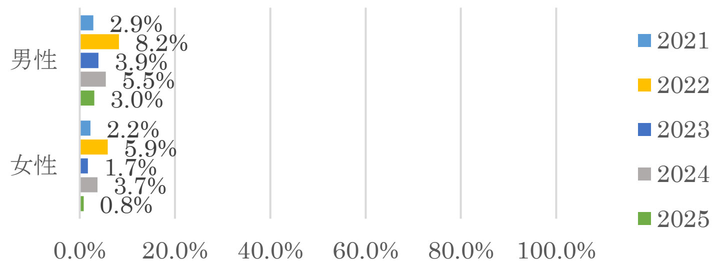
⑩ 登山の不満度

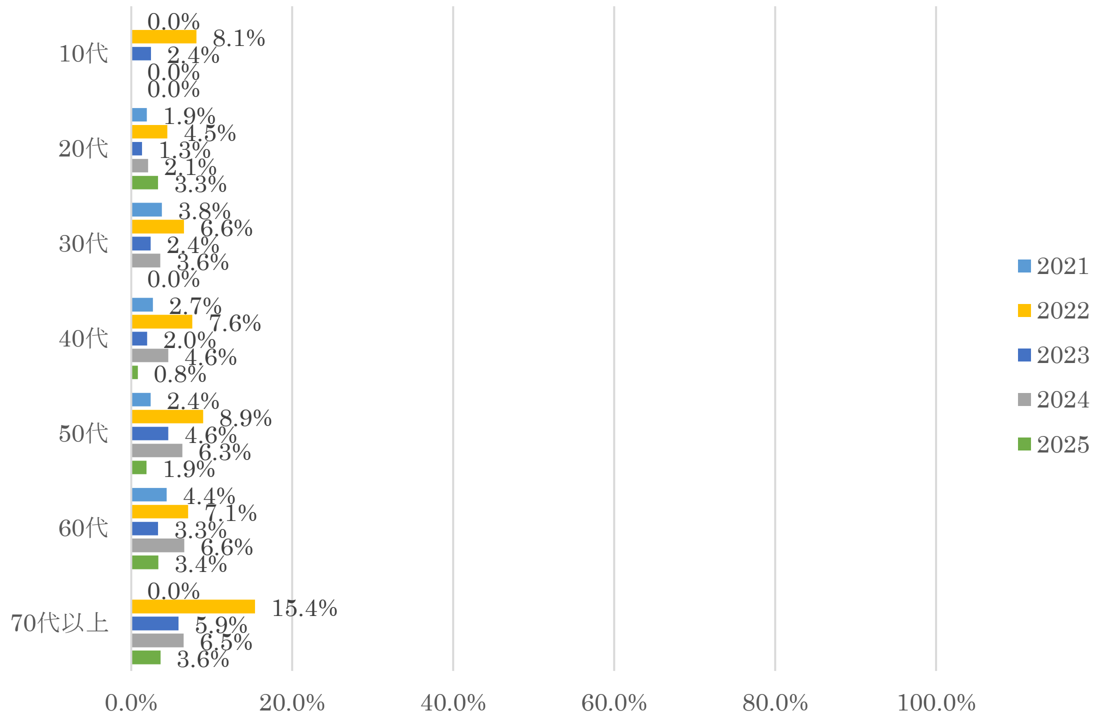
・登山の不満度は、例年、男性の方が女性よりもやや高い傾向にあった。2025 年は男女ともに不満度が大幅に低下し､登山全体･ご来光のいずれにおいても 1%前後の極めて低い水準となった。この結果、例年見られた男女間の傾向の差はほぼ解消された。

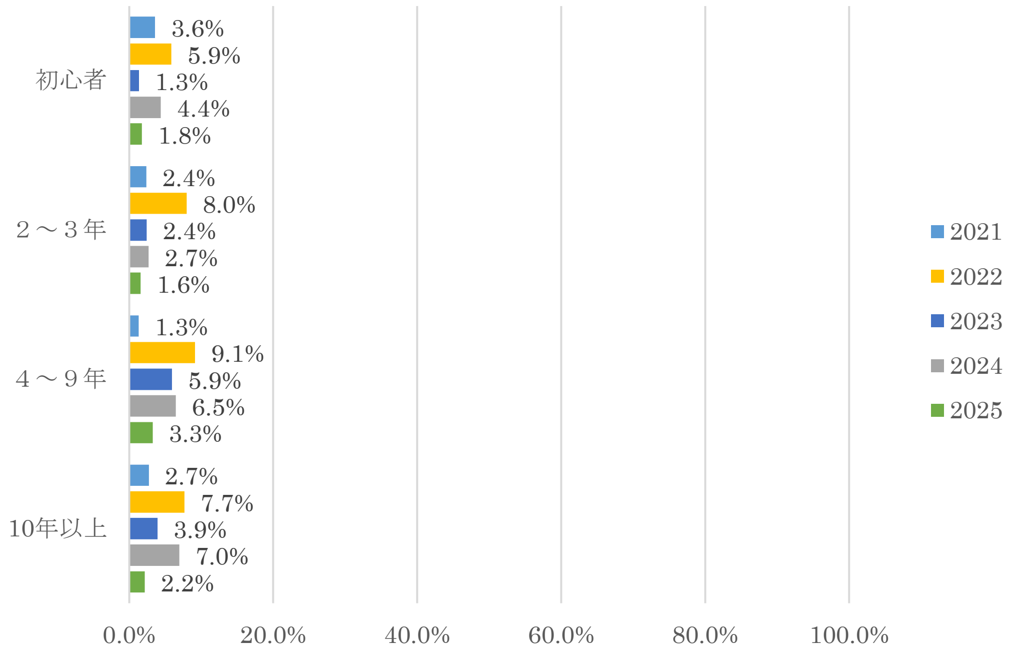
・年代別には、例年 50 代や 60 代などの比較的高めの年代で不満の割合が高くなる傾向にあったが、2025 年はすべての年代において不満度が大幅に低下した。御来光についても、昨年度に不満割合が増加した傾向から一転し、2025 年はすべての年代で 2%以下まで低下しており、年代による不満の差はほぼ解消された。

・登山経験別には、登山全体に対しては例年、登山経験が長いほど不満が高い傾向にあったが、2025 年はすべての層で不満度が大幅に低下し、経験による傾向の違いはほとんど見られなくなった。また、御来光に対しても同様に不満度が大きく下がり、2025 年はすべての層で不満の割合が 3%以下となった。

図　登山の不満度（とても不満＋やや不満）（登山全体）（経年変化・属性別）

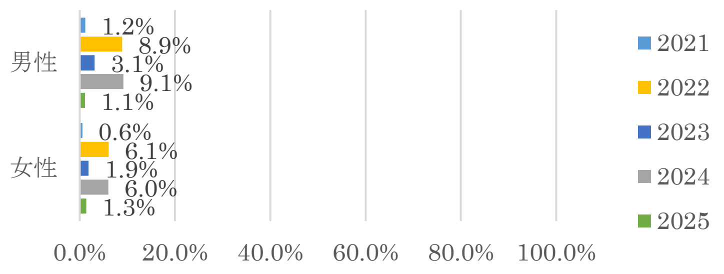


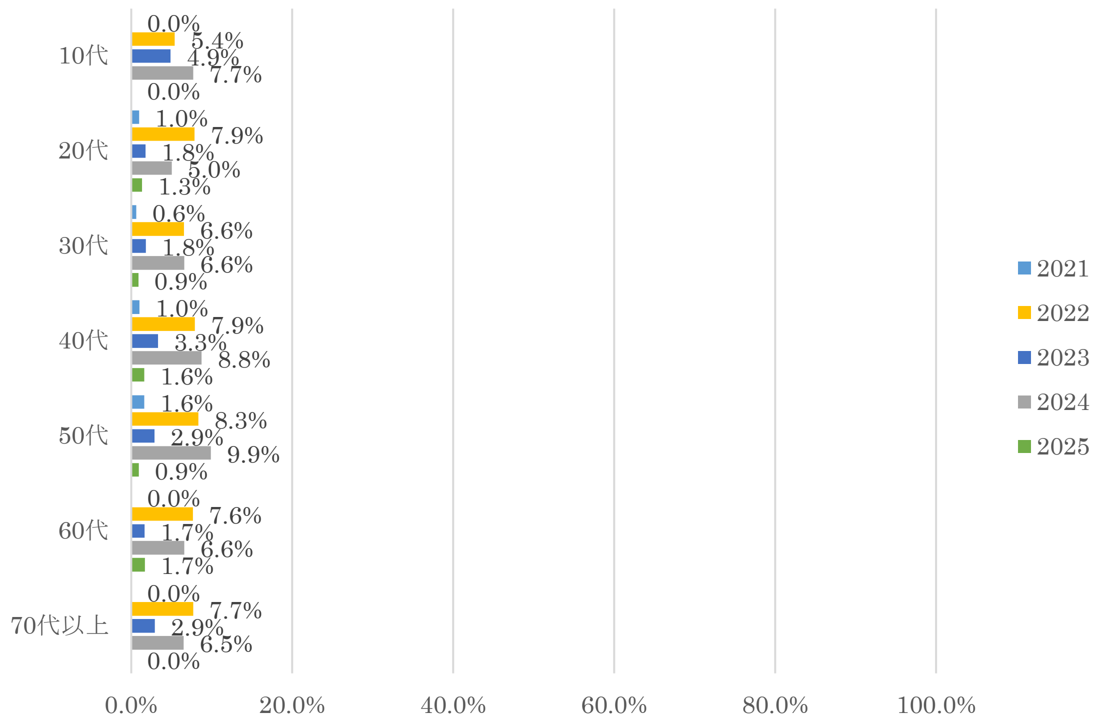


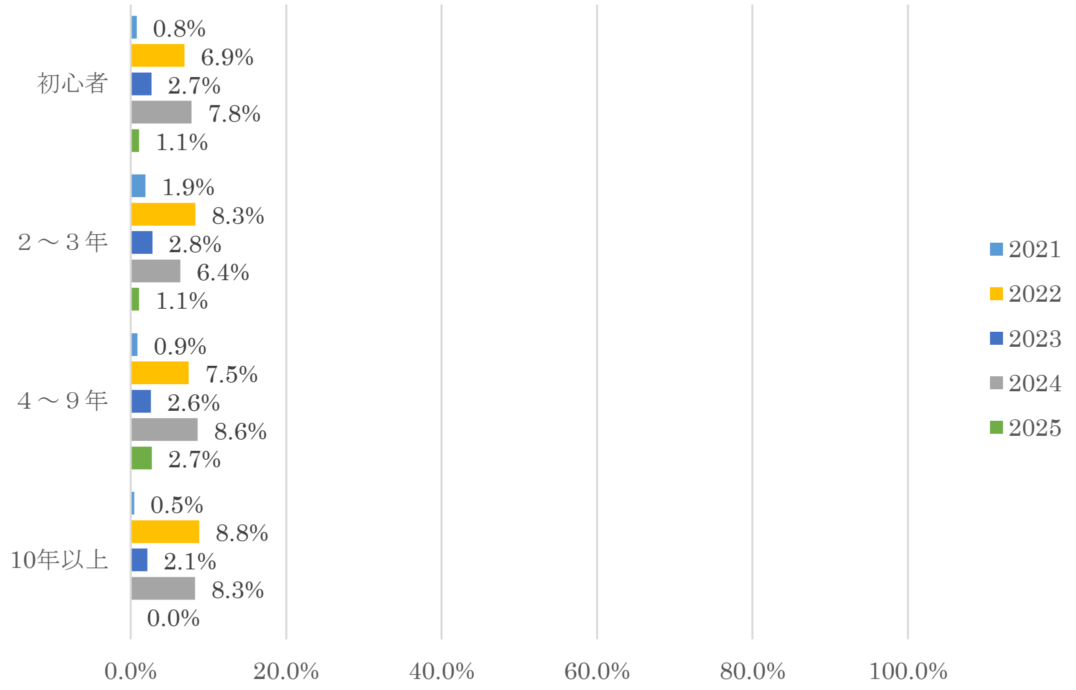


初心者
3.6%
5.9%
1.3%
4.4%
1.8%
２～３年
2.4%
8.0%
2.4%
2.7%
1.6%
４～９年
1.3%
9.1%
5.9%
6.5%
3.3%
10年以上
2.7%
7.7%
3.9%
7.0%
2.2%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

図　登山の不満度（とても不満＋やや不満）（ご来光）（経年変化・属性別）





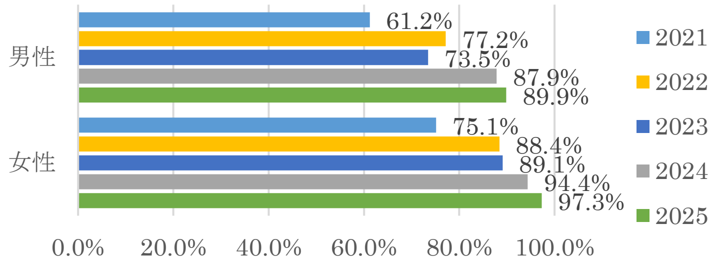


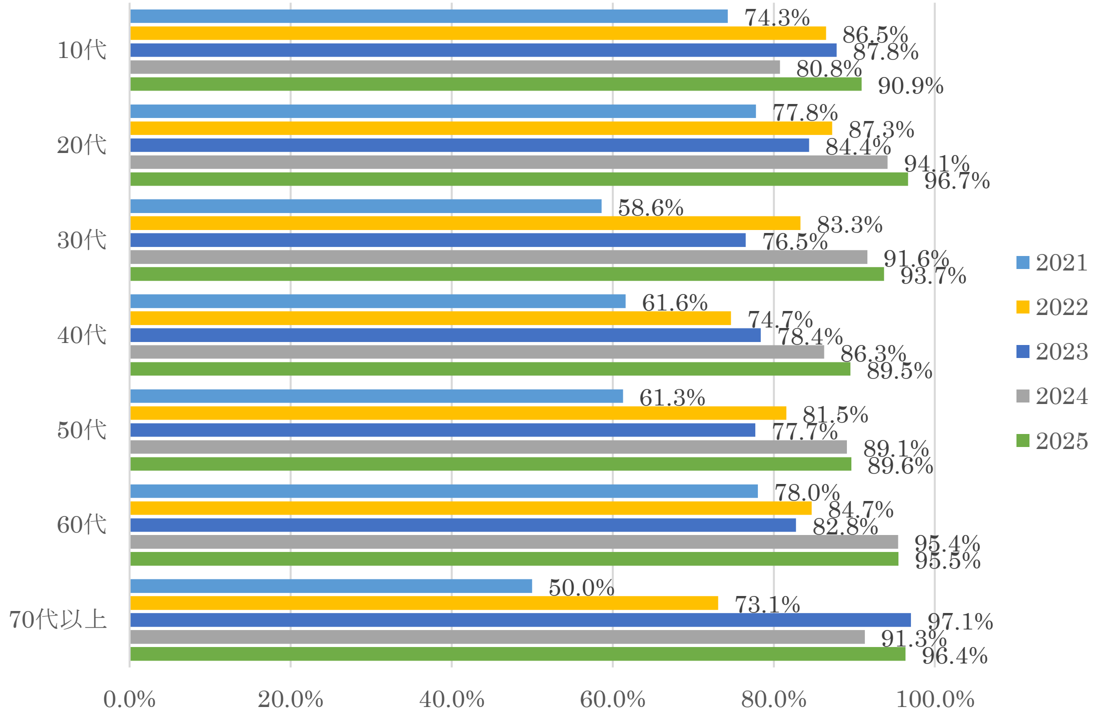
⑪ 山小屋への宿泊有無

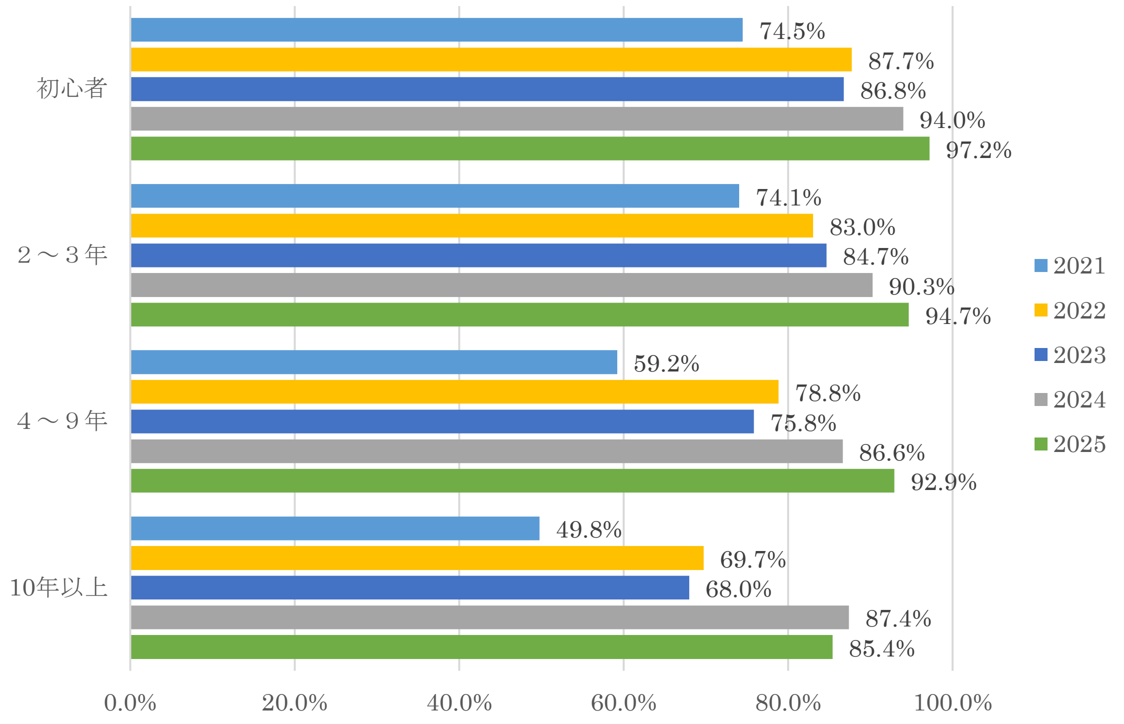
・山小屋への宿泊有無については、例年、男性よりも女性の方が高い傾向にある。2025 年も同様の傾向にあるが、男女ともに宿泊割合が前年から上昇し、高い水準となった。

・年代別には、例年、高年齢層ほど宿泊ありが高い傾向にある。2025 年はすべての年代で上昇しており、特に 10 代や 20 代の若年層、および 60 代や 70 代以上の高年齢層において、9 割を超える非常に高い水準を記録した。

・登山経験別には、例年、経験が浅い層ほど宿泊した割合が高い傾向にあり、2025 年もその傾向が継続している。2025 年の動向では、初心者の宿泊割合が 97.2%と過去 5 年間で最高水準に達したほか、2～3 年（94.7%）、4～9 年（92.9%）の層でも前年から上昇が見られた。一方で、10 年以上のベテラン層については 85.4%と前年の 87.4%からわずかに減少したものの、依然として 8 割を超える高い宿泊利用率を維持している。





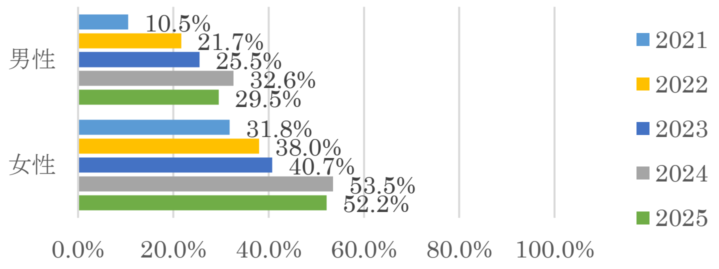


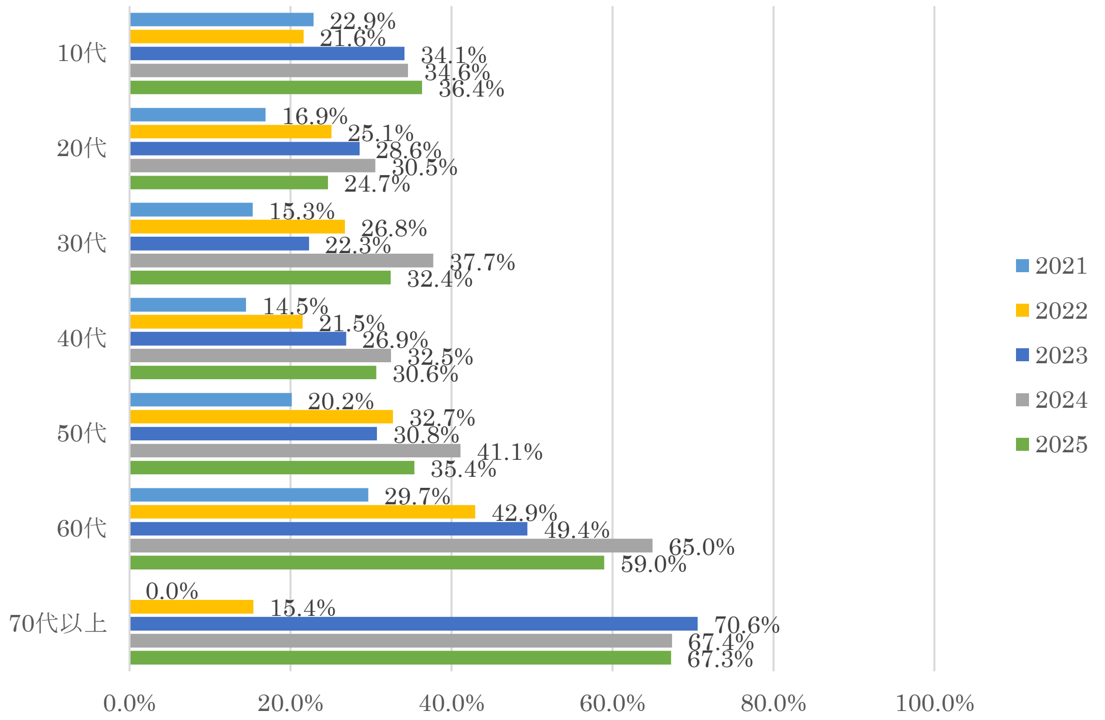
⑫ ガイド利用有無

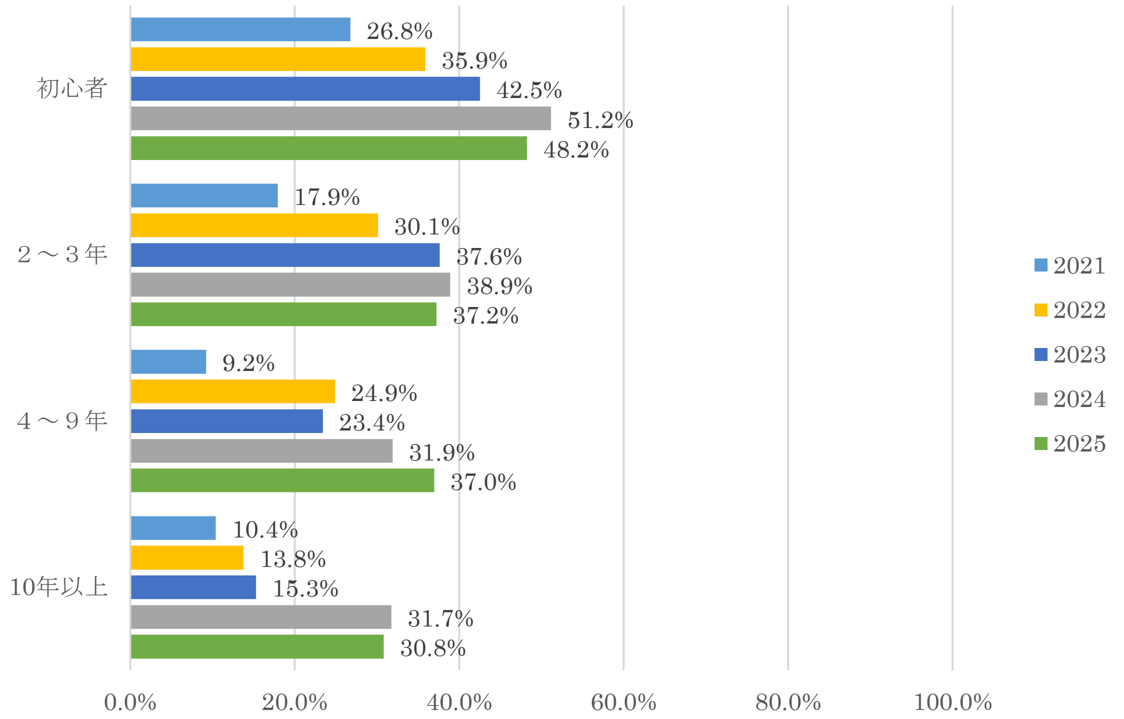
・ガイドの利用有無を男女別にみると、例年女性の方が男性よりも圧倒的に利用率が高い傾向にある。

・年代別には、2021 年から上昇傾向にあったガイド利用率は、2025 年に入り多くの年代で拡大ペースが鈍化、あるいは減少に転じている。利用率が最も高いのは 70 代以上（67.3%）であり、次いで 60 代（59.0%）と、年齢が上がるほどガイドを利用する割合が高い。一方で、10 代（36.4%）は前年から微増したものの、20 代から 60 代にかけての各層では前年の数値を下回る結果となった。特に、最も利用率の低い 20 代（24.7%）をはじめとする若年・中堅層において、利用拡大の動きは停滞していることが伺える。

・登山経験別の動向を見ると、例年、経験が浅い層ほどガイドを利用する割合が高い傾向にあり、2025 年もその傾向が継続している。2025 年の数値では、初心者の 48.2%（約 2 人に 1 人）がガイドを利用しており、全層の中で最も高い割合となった。



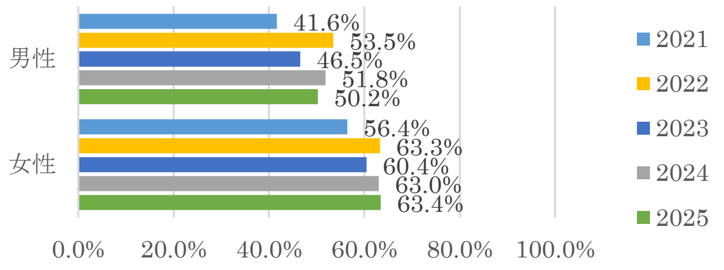

10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
22.9%
21.6%
34.1%
34.6%
36.4%
16.9%
25.1%
28.6%
30.5%
24.7%
15.3%
26.8%
22.3%
37.7%
32.4%
14.5%
21.5%
26.9%
32.5%
30.6%
20.2%
32.7%
30.8%
41.1%
35.4%
29.7%
42.9%
49.4%
65.0%
59.0%
0.0%
15.4%
70.6%
67.4%
67.3%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

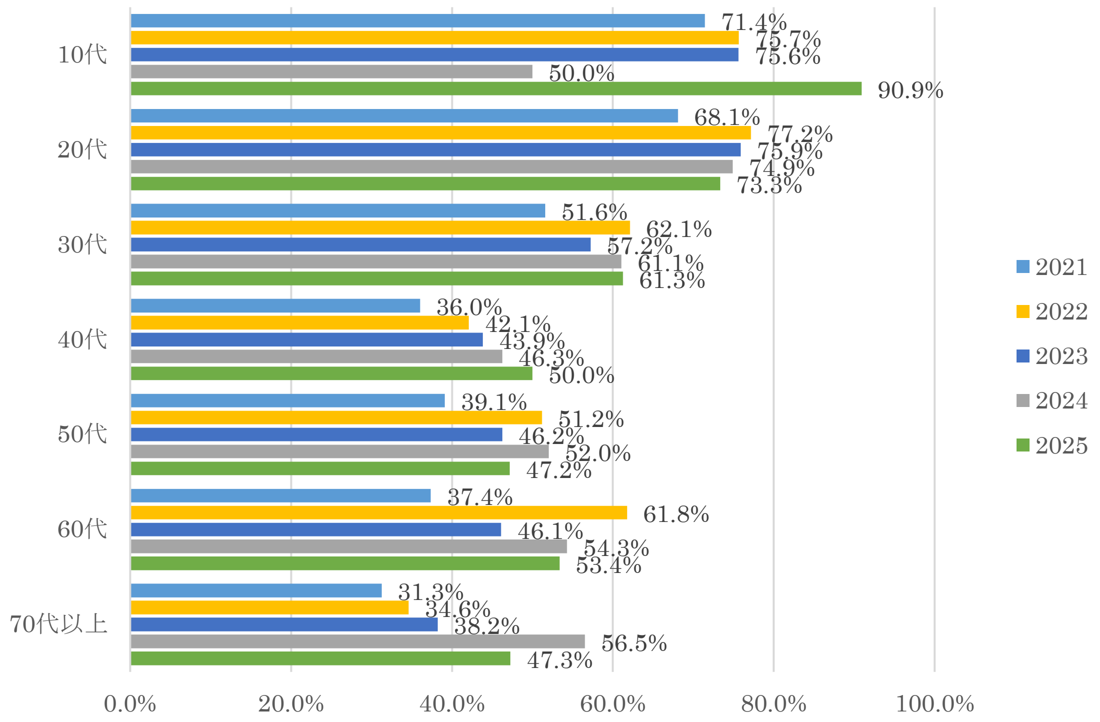

初心者
2～3年
4～9年
10年以上
26.8%
35.9%
42.5%
51.2%
48.2%
17.9%
30.1%
37.6%
38.9%
37.2%
9.2%
24.9%
23.4%
31.9%
37.0%
10.4%
13.8%
15.3%
31.7%
30.8%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

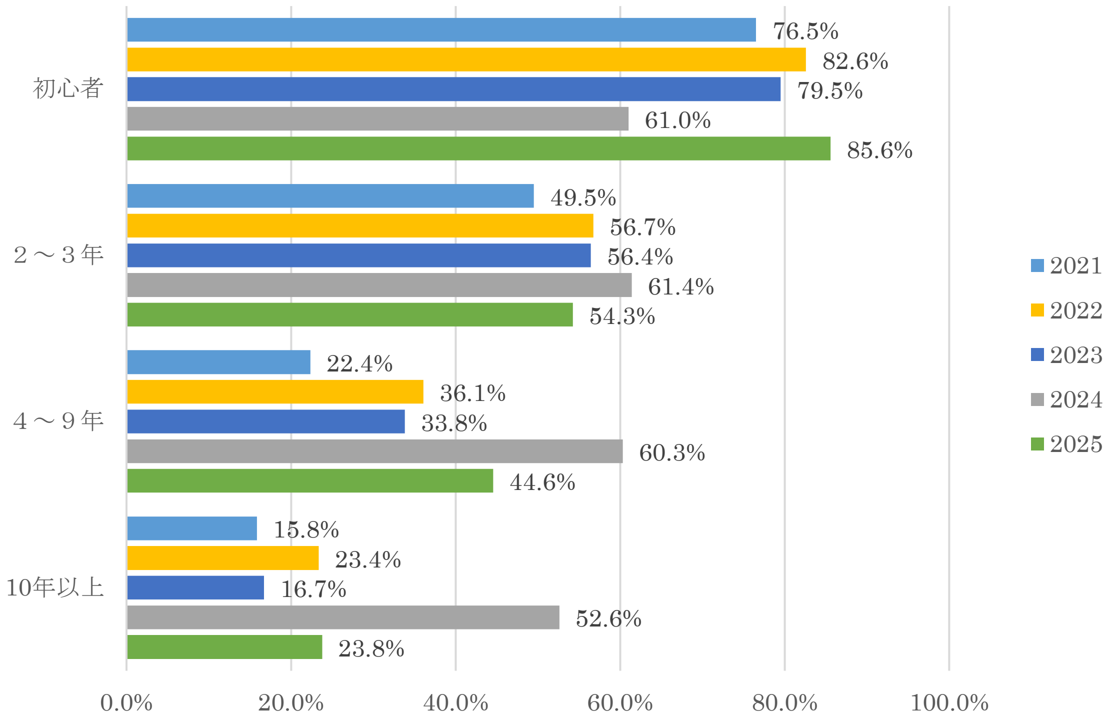
⑬ 富士登山回数（今回が初めてである割合）

・今回が初めての富士登山である割合を男女別にみると、例年男性よりも女性の方が高い傾向にある。2025 年も同様の傾向にあり、男性の 29.5%に対し、女性は 52.2%（約 2 人に 1 人）が初めての富士登山であった。

・年代別には、例年若年層ほど「今回が初めて」とする新規登山者の割合が高い傾向にあり、2025 年もその傾向であった。2025 年の動向では、10 代において 90.9%（約 10 人に 9 人以上）という極めて高い新規率を記録したほか、20 代（73.3%）、30 代（61.3%）と、若くなるほど新規の割合が高くなる階段状の推移が見られる。一方で、70 代以上の高齢層については、2025 年は 47.3%と前年の 56.5%から減少に転じている。







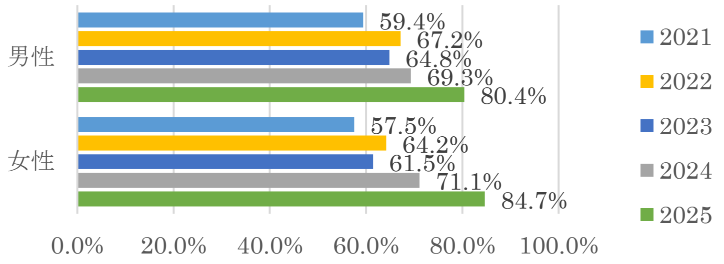
⑭ 混雑情報の事前確認

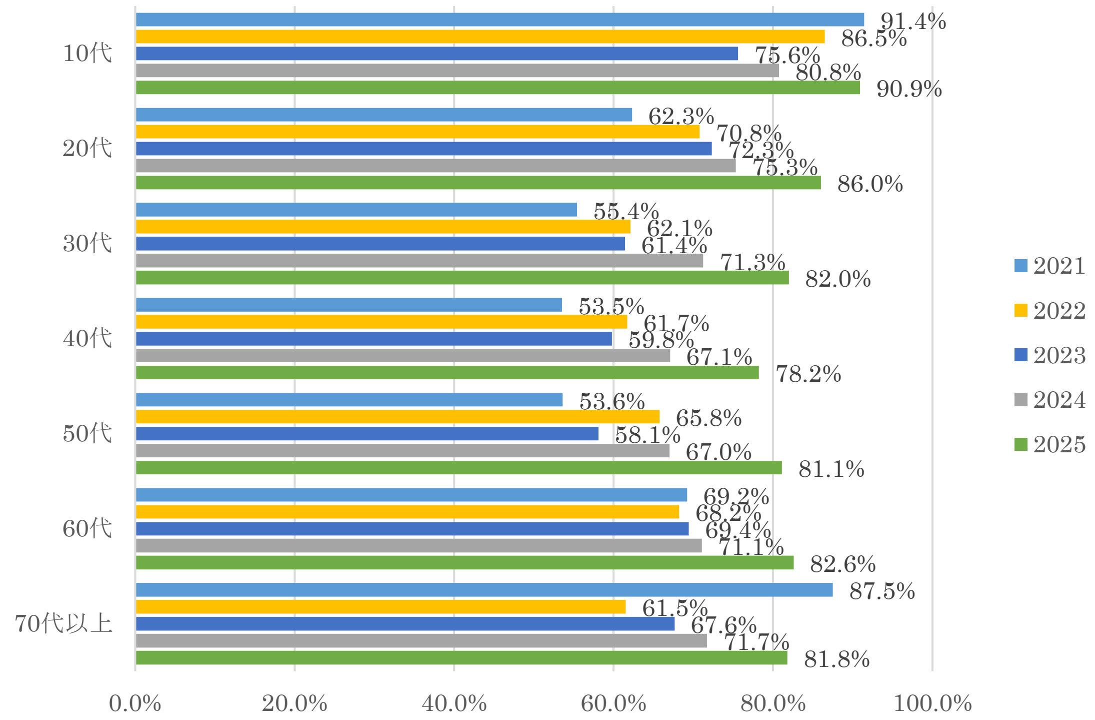
・混雑情報については、2024 年までは男女ともに約 7 割が「いずれの媒体も見ていない」と回答していた。2025 年はその状況が一段と深刻化しており、未確認者の割合は男性で 80.4%、女性で 84.7%にまで上昇した。

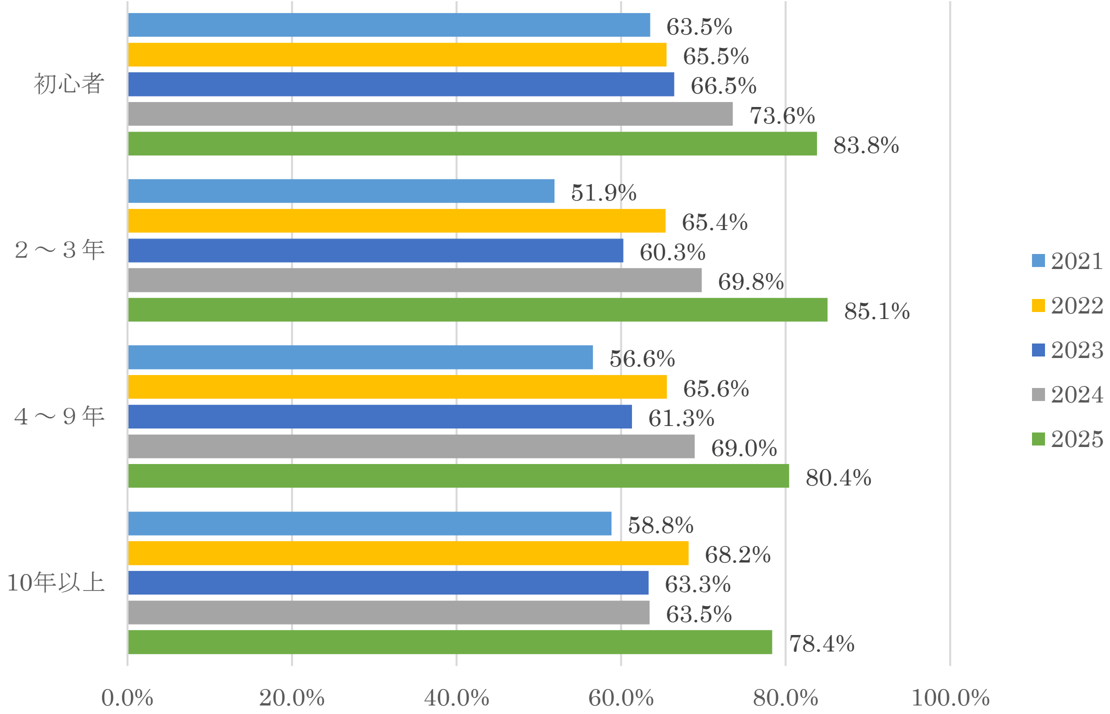
・年代別の動向を見ると、多くの年代で未確認者の割合が前年を上回り、約 8 割から 9 割に達する極めて高い水準となった。特に若年層においてその数値は極めて高く、10 代では 90.9%、20 代では 86.0%が混雑状況を事前に確認せずに来訪している。

・登山経験別には、例年、経験が浅い層ほど情報を確認しない傾向がみられ、2025 年もその状況が一段と拡大している。一方、経験 10 年以上のベテラン層においても、2024 年の 63.5%から 2025 年には 78.4%へと約 15 ポイント上昇した。

図　混雑情報の事前確認（いずれの媒体もみていない）（経年変化・属性別）




10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
91.4%
86.5%
75.6%
80.8%
90.9%
62.3%
70.8%
72.3%
75.3%
86.0%
55.4%
62.1%
61.4%
71.3%
82.0%
53.5%
61.7%
59.8%
67.1%
78.2%
53.6%
65.8%
58.1%
67.0%
81.1%
69.2%
68.2%
69.4%
71.1%
82.6%
87.5%
61.5%
67.6%
71.7%
81.8%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025


初心者
2～3年
4～9年
10年以上
63.5%
65.5%
66.5%
73.6%
83.8%
51.9%
65.4%
60.3%
69.8%
85.1%
56.6%
65.6%
61.3%
69.0%
80.4%
58.8%
68.2%
63.3%
63.5%
78.4%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%
2021
2022
2023
2024
2025

Ⅲ. アンケート調査結果（登山者配布・単純集計結果）

・今年度も引き続き、今後の有効な調査手法の検証のため、例年実施している「下山者配布／日本語」での調査に加え、「登山者配布／日本語」および「下山者・登山者配布／英語」での調査を実施した。

・来訪者モニタリングに使用したデータには、例年と同じ「下山者配布／日本語」での調査結果を用いているが、以下に参考データとして「登山者配布／日本語」でのデータを掲載する。

（１） 世界文化遺産としての富士山について

① 神聖性

表　神聖性を感じた登山者

神聖性	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
感じた	362	89	57	335	843	65.6%	61.4%	74.0%	65.3%	65.5%
少し感じた	141	44	15	130	330	25.5%	30.3%	19.5%	25.3%	25.6%
感じなかった	49	12	5	48	114	8.9%	8.3%	6.5%	9.4%	8.9%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 文化的伝統

表　富士登山における文化的伝統の認知

文化的伝統	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
以前から知っていた	131	53	32	173	389	23.7%	36.6%	41.6%	33.7%	30.2%
今回の登山･訪問で知った	90	24	5	82	201	16.3%	16.6%	6.5%	16.0%	15.6%
知らなかった	331	68	40	258	697	60.0%	46.9%	51.9%	50.3%	54.2%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（２） 登山時の状況について

① 登山時における混雑感

表　登山時における混雑感

混雑感		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	とても混んでいた	54	2	1	24	81	9.8%	1.4%	1.3%	4.7%	6.3%
	やや混んでいた	251	33	7	200	491	45.5%	22.8%	9.1%	39.0%	38.2%
	どちらでもない	120	25	8	125	278	21.7%	17.2%	10.4%	24.4%	21.6%
	やや空いていた	102	46	15	112	275	18.5%	31.7%	19.5%	21.8%	21.4%
	とても空いていた	23	39	46	51	159	4.2%	26.9%	59.7%	9.9%	12.4%
	覚えていない･見ていない	2	0	0	1	3	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	116	15	6	61	198	21.0%	10.3%	7.8%	11.9%	15.4%
	やや混んでいた	229	63	25	186	503	41.5%	43.4%	32.5%	36.3%	39.1%
	どちらでもない	60	22	9	82	173	10.9%	15.2%	11.7%	16.0%	13.4%
	やや空いていた	54	21	15	78	168	9.8%	14.5%	19.5%	15.2%	13.1%
	とても空いていた	16	10	12	33	71	2.9%	6.9%	15.6%	6.4%	5.5%
	覚えていない･見ていない	77	14	10	73	174	13.9%	9.7%	13.0%	14.2%	13.5%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	13	0	0	8	21	2.4%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%
	やや混んでいた	112	13	6	82	213	20.3%	9.0%	7.8%	16.0%	16.6%
	どちらでもない	176	53	19	152	400	31.9%	36.6%	24.7%	29.6%	31.1%
	やや空いていた	134	32	11	121	298	24.3%	22.1%	14.3%	23.6%	23.2%
	とても空いていた	96	37	30	109	272	17.4%	25.5%	39.0%	21.2%	21.1%
	覚えていない･見ていない	21	10	11	41	83	3.8%	6.9%	14.3%	8.0%	6.4%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	79	15	4	113	211	14.3%	10.3%	5.2%	22.0%	16.4%
	やや混んでいた	213	57	19	178	467	38.6%	39.3%	24.7%	34.7%	36.3%
	どちらでもない	151	31	11	95	288	27.4%	21.4%	14.3%	18.5%	22.4%
	やや空いていた	53	14	14	46	127	9.6%	9.7%	18.2%	9.0%	9.9%
	とても空いていた	16	7	8	13	44	2.9%	4.8%	10.4%	2.5%	3.4%
	覚えていない･見ていない	40	21	21	68	150	7.2%	14.5%	27.3%	13.3%	11.7%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山時の混雑における許容度

表　登山時の混雑における許容度

許容度		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	許容できない	12	0	0	7	19	2.2%	0.0%	0.0%	1.4%	1.5%
	あまり許容できない	38	4	3	28	73	6.9%	2.8%	3.9%	5.5%	5.7%
	どちらでもない	34	10	2	41	87	6.2%	6.9%	2.6%	8.0%	6.8%
	やや許容できる	136	34	6	116	292	24.6%	23.4%	7.8%	22.6%	22.7%
	許容できる	330	97	66	318	811	59.8%	66.9%	85.7%	62.0%	63.0%
	わからない・見ていない	2	0	0	3	5	0.4%	0.0%	0.0%	0.6%	0.4%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	12	1	1	10	24	2.2%	0.7%	1.3%	1.9%	1.9%
	あまり許容できない	44	15	3	39	101	8.0%	10.3%	3.9%	7.6%	7.8%
	どちらでもない	34	17	6	40	97	6.2%	11.7%	7.8%	7.8%	7.5%
	やや許容できる	130	36	10	108	284	23.6%	24.8%	13.0%	21.1%	22.1%
	許容できる	253	62	47	242	604	45.8%	42.8%	61.0%	47.2%	46.9%
	わからない・見ていない	79	14	10	74	177	14.3%	9.7%	13.0%	14.4%	13.8%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	9	1	0	12	22	1.6%	0.7%	0.0%	2.3%	1.7%
	あまり許容できない	27	4	5	28	64	4.9%	2.8%	6.5%	5.5%	5.0%
	どちらでもない	58	19	6	66	149	10.5%	13.1%	7.8%	12.9%	11.6%
	やや許容できる	87	29	2	67	185	15.8%	20.0%	2.6%	13.1%	14.4%
	許容できる	354	83	53	299	789	64.1%	57.2%	68.8%	58.3%	61.3%
	わからない・見ていない	17	9	11	41	78	3.1%	6.2%	14.3%	8.0%	6.1%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	11	2	1	30	44	2.0%	1.4%	1.3%	5.8%	3.4%
	あまり許容できない	42	10	7	70	129	7.6%	6.9%	9.1%	13.6%	10.0%
	どちらでもない	46	18	5	69	138	8.3%	12.4%	6.5%	13.5%	10.7%
	やや許容できる	122	32	8	76	238	22.1%	22.1%	10.4%	14.8%	18.5%
	許容できる	287	62	32	192	573	52.0%	42.8%	41.6%	37.4%	44.5%
	わからない・見ていない	44	21	24	76	165	8.0%	14.5%	31.2%	14.8%	12.8%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山時における危険事象（複数回答）

表　登山時における危険事象

危険事象	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
危険だと感じたことはなかった	310	76	48	284	718	52.0%	47.8%	62.3%	52.5%	52.3%
登山道の浸食・破損	67	17	8	69	161	11.2%	10.7%	10.4%	12.8%	11.7%
無理な追い越し	75	15	1	32	123	12.6%	9.4%	1.3%	5.9%	9.0%
登山者と下山者のすれ違い	34	11	6	38	89	5.7%	6.9%	7.8%	7.0%	6.5%
その他	110	40	14	118	282	18.5%	25.2%	18.2%	21.8%	20.5%
計	596	159	77	541	1373	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 登山時に見かけたゴミ

表　登山時に見かけたゴミ

登山道沿いのゴミ	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
よく見かけた	95	18	12	71	196	17.2%	12.4%	15.6%	13.8%	15.2%
あまり見かけなかった	293	77	36	240	646	53.1%	53.1%	46.8%	46.8%	50.2%
見かけなかった	164	50	29	202	445	29.7%	34.5%	37.7%	39.4%	34.6%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（３） 富士登山を終えた感想

① 登山の満足度

表　登山の満足度

満足度		日本語					日本語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山全体	とても満足	378	89	50	316	833	68.5%	61.4%	64.9%	61.6%	64.7%
	やや満足	131	44	18	149	342	23.7%	30.3%	23.4%	29.0%	26.6%
	ふつう	26	9	7	29	71	4.7%	6.2%	9.1%	5.7%	5.5%
	やや不満	14	3	1	12	30	2.5%	2.1%	1.3%	2.3%	2.3%
	とても不満	1	0	0	3	4	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%
	分からない･当てはまらない	2	0	1	4	7	0.4%	0.0%	1.3%	0.8%	0.5%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
御来光の景色	とても満足	374	81	33	269	757	67.8%	55.9%	42.9%	52.4%	58.8%
	やや満足	74	24	16	75	189	13.4%	16.6%	20.8%	14.6%	14.7%
	ふつう	16	8	5	19	48	2.9%	5.5%	6.5%	3.7%	3.7%
	やや不満	11	2	1	9	23	2.0%	1.4%	1.3%	1.8%	1.8%
	とても不満	2	1	0	4	7	0.4%	0.7%	0.0%	0.8%	0.5%
	分からない･当てはまらない	75	29	22	137	263	13.6%	20.0%	28.6%	26.7%	20.4%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋のサービス･雰囲気	とても満足	234	44	21	110	409	42.4%	30.3%	27.3%	21.4%	31.8%
	やや満足	137	36	13	103	289	24.8%	24.8%	16.9%	20.1%	22.5%
	ふつう	97	29	12	119	257	17.6%	20.0%	15.6%	23.2%	20.0%
	やや不満	26	12	1	62	101	4.7%	8.3%	1.3%	12.1%	7.8%
	とても不満	7	2	0	19	28	1.3%	1.4%	0.0%	3.7%	2.2%
	分からない･当てはまらない	51	22	30	100	203	9.2%	15.2%	39.0%	19.5%	15.8%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレの数や設備の状態	とても満足	170	22	17	89	298	30.8%	15.2%	22.1%	17.3%	23.2%
	やや満足	181	47	12	149	389	32.8%	32.4%	15.6%	29.0%	30.2%
	ふつう	120	45	28	168	361	21.7%	31.0%	36.4%	32.7%	28.0%
	やや不満	59	18	9	53	139	10.7%	12.4%	11.7%	10.3%	10.8%
	とても不満	12	4	1	20	37	2.2%	2.8%	1.3%	3.9%	2.9%
	分からない･当てはまらない	10	9	10	34	63	1.8%	6.2%	13.0%	6.6%	4.9%
	計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（４） 今回の登山概要について

① 登山開始地点と下山道

表　登山開始地点と下山道

下山道	日本語					**日本語**				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
吉田	526	0	1	21	548	95.3%	0.0%	1.3%	4.1%	42.6%
須走	6	135	1	6	148	1.1%	93.1%	1.3%	1.2%	11.5%
御殿場	4	8	73	59	144	0.7%	5.5%	94.8%	11.5%	11.2%
富士宮	10	1	2	425	438	1.8%	0.7%	2.6%	82.8%	34.0%
不明	6	1	0	2	9	1.1%	0.7%	0.0%	0.4%	0.7%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山開始日

表　登山開始日

登山開始日	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
下山日の前々日	36	12	1	42	91	6.5%	8.3%	1.3%	8.2%	7.1%
下山日の前日	397	91	25	303	816	71.9%	62.8%	32.5%	59.1%	63.4%
下山日の当日	117	42	51	166	376	21.2%	29.0%	66.2%	32.4%	29.2%
その他	2	0	0	2	4	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山開始時間

表　登山開始時間

登山開始時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	88	24	21	74	207	15.9%	16.6%	27.3%	14.4%	16.1%
午前（07:00-11:30）	197	74	31	223	525	35.7%	51.0%	40.3%	43.5%	40.8%
午後（12:00-17:30）	216	35	0	162	413	39.1%	24.1%	0.0%	31.6%	32.1%
夜間（18:00-03:30）	45	9	24	50	128	8.2%	6.2%	31.2%	9.7%	9.9%
不明	6	3	1	4	14	1.1%	2.1%	1.3%	0.8%	1.1%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 山小屋への宿泊

表　山小屋への宿泊

山小屋への宿泊	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	449	104	26	350	929	81.3%	71.7%	33.8%	68.2%	72.2%
なし	103	41	51	163	358	18.7%	28.3%	66.2%	31.8%	27.8%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 山頂への到達

表　山頂への到達

山頂への到達	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	465	127	64	424	1080	84.2%	87.6%	83.1%	82.7%	83.9%
なし	87	18	13	89	207	15.8%	12.4%	16.9%	17.3%	16.1%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑥ 山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

表　山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

山頂到達時間	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	189	40	11	139	379	40.6%	31.5%	17.2%	32.8%	35.1%
午前（07:00-11:30）	124	50	27	130	331	26.7%	39.4%	42.2%	30.7%	30.6%
午後（12:00-17:30）	76	26	23	111	236	16.3%	20.5%	35.9%	26.2%	21.9%
夜間（18:00-03:30）	74	11	3	40	128	15.9%	8.7%	4.7%	9.4%	11.9%
不明	0	0	0	0	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
計	465	127	64	424	1080	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑦ 引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

表　引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
6合目付近	0	0	3	16	19	0.0%	0.0%	23.1%	18.2%	9.2%
7合目付近	13	6	3	19	41	14.9%	33.3%	23.1%	21.6%	19.9%
8合目付近	60	11	4	23	98	69.0%	61.1%	30.8%	26.1%	47.6%
9合目付近	12	1	0	18	31	13.8%	5.6%	0.0%	20.5%	15.0%
山頂直下	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2	0	3	12	17	2.3%	0.0%	23.1%	13.6%	8.3%
計	87	18	13	88	206	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑧ 引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）

表　引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した理由	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
天候不良	49	12	1	41	103	56.3%	66.7%	7.7%	46.1%	49.8%
自身の体力不足	6	3	7	11	27	6.9%	16.7%	53.8%	12.4%	13.0%
自身の体調不良・高山病	13	5	2	8	28	14.9%	27.8%	15.4%	9.0%	13.5%
同行者の体力不足	13	2	0	7	22	14.9%	11.1%	0.0%	7.9%	10.6%
同行者の体調不良・高山病	11	2	1	8	22	12.6%	11.1%	7.7%	9.0%	10.6%
その他	6	0	5	25	36	6.9%	0.0%	38.5%	28.1%	17.4%
計	87	18	13	89	207	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑨ 御来光の有無（見られたかどうか）

表　御来光の有無（見られたかどうか）

御来光有無	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	439	103	40	297	879	79.5%	71.0%	51.9%	57.9%	68.3%
なし	113	42	37	216	408	20.5%	29.0%	48.1%	42.1%	31.7%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑩ 御来光を見た場所（見た人のみ）

表　御来光を見た場所（見た人のみ）

御来光を見た場所	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山頂	229	28	10	180	447	52.2%	27.2%	25.0%	60.6%	50.9%
登山道	98	26	20	42	186	22.3%	25.2%	50.0%	14.1%	21.2%
山小屋前	100	47	9	71	227	22.8%	45.6%	22.5%	23.9%	25.8%
その他	12	2	1	4	19	2.7%	1.9%	2.5%	1.3%	2.2%
計	439	103	40	297	879	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑪ ガイドの利用

表　ガイドの利用

ガイド利用	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	185	27	3	130	345	33.5%	18.6%	3.9%	25.3%	26.8%
なし	367	118	74	383	942	66.5%	81.4%	96.1%	74.7%	73.2%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑫ 富士登山回数

表　富士登山回数

富士登山回数	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初めて	349	47	19	228	643	63.2%	32.4%	24.7%	44.4%	50.0%
２～３回	140	50	21	154	365	25.4%	34.5%	27.3%	30.0%	28.4%
４～９回	38	27	23	86	174	6.9%	18.6%	29.9%	16.8%	13.5%
10～19回	17	11	10	32	70	3.1%	7.6%	13.0%	6.2%	5.4%
20回以上	8	10	4	13	35	1.4%	6.9%	5.2%	2.5%	2.7%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑬ 混雑予想情報の確認有無

表　混雑予想情報の確認有無

混雑予想カレンダーを事前にチェックしたか	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
見た	134	25	15	101	275	24.3%	17.2%	19.5%	19.7%	21.4%
見ていない	418	120	62	412	1012	75.7%	82.8%	80.5%	80.3%	78.6%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑭ 混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）

表　混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）

見た媒体	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山オフィシャルサイト	124	25	13	96	258	87.9%	96.2%	86.7%	93.2%	90.5%
富士山世界文化遺産協議会ホームページ	4	1	0	1	6	2.8%	3.8%	0.0%	1.0%	2.1%
富士山とことんガイド	3	0	0	0	3	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
その他のウェブサイト	9	0	2	3	14	6.4%	0.0%	13.3%	2.9%	4.9%
チラシ	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.4%
雑誌	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1	0	0	2	3	0.7%	0.0%	0.0%	1.9%	1.1%
計	141	26	15	103	285	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑮ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

表　混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

予定の変更	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
変更した	23	5	2	15	45	17.2%	20.0%	13.3%	14.9%	16.4%
変更していない	111	20	13	86	230	82.8%	80.0%	86.7%	85.1%	83.6%
計	134	25	15	101	275	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑯ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

表　混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

変更したこと	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山日	21	4	2	15	42	87.5%	80.0%	100.0%	75.0%	82.4%
時間	3	1	0	2	6	12.5%	20.0%	0.0%	10.0%	11.8%
登山道	0	0	0	3	3	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	5.9%
その他	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	24	5	2	20	51	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（５） 回答者属性

① 性別

表　性別

性別	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
男性	285	88	61	281	715	51.6%	60.7%	79.2%	54.8%	55.6%
女性	260	56	16	229	561	47.1%	38.6%	20.8%	44.6%	43.6%
不明	7	1	0	3	11	1.3%	0.7%	0.0%	0.6%	0.9%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 年代

表　年代

年代	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
10歳代	26	1	4	9	40	4.7%	0.7%	5.2%	1.8%	3.1%
20歳代	91	19	6	74	190	16.5%	13.1%	7.8%	14.4%	14.8%
30歳代	64	17	9	48	138	11.6%	11.7%	11.7%	9.4%	10.7%
40歳代	106	28	22	106	262	19.2%	19.3%	28.6%	20.7%	20.4%
50歳代	171	50	24	158	403	31.0%	34.5%	31.2%	30.8%	31.3%
60歳代	78	26	11	101	216	14.1%	17.9%	14.3%	19.7%	16.8%
70歳代以上	16	4	1	17	38	2.9%	2.8%	1.3%	3.3%	3.0%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 居住地

表　居住地

居住地	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
北海道	7	4	0	2	13	1.3%	2.8%	0.0%	0.4%	1.0%
青森県	0	0	0	3	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.2%
岩手県	2	0	0	0	2	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
宮城県	5	1	0	3	9	0.9%	0.7%	0.0%	0.6%	0.7%
秋田県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山形県	4	1	2	0	7	0.7%	0.7%	2.6%	0.0%	0.5%
福島県	6	0	0	2	8	1.1%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%
茨城県	11	5	3	13	32	2.0%	3.4%	3.9%	2.5%	2.5%
栃木県	9	0	0	7	16	1.6%	0.0%	0.0%	1.4%	1.2%
群馬県	9	1	2	6	18	1.6%	0.7%	2.6%	1.2%	1.4%
埼玉県	63	8	6	21	98	11.4%	5.5%	7.8%	4.1%	7.6%
千葉県	28	9	5	26	68	5.1%	6.2%	6.5%	5.1%	5.3%
東京都	158	39	17	111	325	28.6%	26.9%	22.1%	21.6%	25.3%
神奈川県	56	31	20	57	164	10.1%	21.4%	26.0%	11.1%	12.7%
新潟県	6	0	0	3	9	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	0.7%
富山県	5	0	1	3	9	0.9%	0.0%	1.3%	0.6%	0.7%
石川県	4	1	0	0	5	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%
福井県	1	1	0	0	2	0.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
山梨県	9	3	0	5	17	1.6%	2.1%	0.0%	1.0%	1.3%
長野県	6	0	0	8	14	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	1.1%
岐阜県	6	0	1	7	14	1.1%	0.0%	1.3%	1.4%	1.1%
静岡県	17	8	10	74	109	3.1%	5.5%	13.0%	14.4%	8.5%
愛知県	22	12	4	30	68	4.0%	8.3%	5.2%	5.8%	5.3%
三重県	4	0	1	10	15	0.7%	0.0%	1.3%	1.9%	1.2%
滋賀県	5	0	1	9	15	0.9%	0.0%	1.3%	1.8%	1.2%
京都府	10	0	1	8	19	1.8%	0.0%	1.3%	1.6%	1.5%
大阪府	35	4	0	32	71	6.3%	2.8%	0.0%	6.2%	5.5%
兵庫県	17	3	2	19	41	3.1%	2.1%	2.6%	3.7%	3.2%
奈良県	7	4	0	3	14	1.3%	2.8%	0.0%	0.6%	1.1%
和歌山県	2	0	0	4	6	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.5%
鳥取県	2	0	0	1	3	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
島根県	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岡山県	7	0	1	9	17	1.3%	0.0%	1.3%	1.8%	1.3%
広島県	9	1	0	7	17	1.6%	0.7%	0.0%	1.4%	1.3%
山口県	4	0	0	8	12	0.7%	0.0%	0.0%	1.6%	0.9%
徳島県	1	1	0	1	3	0.2%	0.7%	0.0%	0.2%	0.2%
香川県	3	1	0	2	6	0.5%	0.7%	0.0%	0.4%	0.5%
愛媛県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
高知県	1	1	0	1	3	0.2%	0.7%	0.0%	0.2%	0.2%
福岡県	4	0	0	13	17	0.7%	0.0%	0.0%	2.5%	1.3%
佐賀県	1	1	0	0	2	0.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
長崎県	1	0	0	3	4	0.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%
熊本県	2	1	0	0	3	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.2%
大分県	0	2	0	0	2	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.2%
宮崎県	1	0	0	0	1	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
鹿児島県	0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%
沖縄県	1	2	0	1	4	0.2%	1.4%	0.0%	0.2%	0.3%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 職業

表　職業

職業	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
学生	53	5	5	26	89	9.6%	3.4%	6.5%	5.1%	6.9%
会社員･公務員	369	103	61	366	899	66.8%	71.0%	79.2%	71.3%	69.9%
自営業	46	11	6	40	103	8.3%	7.6%	7.8%	7.8%	8.0%
その他	84	26	5	81	196	15.2%	17.9%	6.5%	15.8%	15.2%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 登山経験

表　登山経験

登山経験	日本語					日本語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初心者	260	34	12	159	465	47.1%	23.4%	15.6%	31.0%	36.1%
２～３年	138	38	17	126	319	25.0%	26.2%	22.1%	24.6%	24.8%
４～９年	80	25	16	87	208	14.5%	17.2%	20.8%	17.0%	16.2%
10年以上	74	48	32	141	295	13.4%	33.1%	41.6%	27.5%	22.9%
計	552	145	77	513	1287	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅳ. アンケート調査結果（外国語配布・単純集計結果）

・今年度も引き続き、今後の有効な調査手法の検証のため、例年実施している「下山者配布／日本語」での調査に加え、「登山者配布／日本語」および「下山者・登山者配布／英語」での調査を実施した。

・来訪者モニタリングに使用したデータには、例年と同じ「下山者配布／日本語」での調査結果を用いているが、以下に参考データとして「下山者・登山者配布／英語」でのデータを掲載する。

（１） 世界文化遺産としての富士山について

① 神聖性

表　神聖性を感じた登山者

神聖性	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
感じた	23	12	5	15	55	57.5%	70.6%	71.4%	75.0%	65.5%
少し感じた	9	3	2	4	18	22.5%	17.6%	28.6%	20.0%	21.4%
感じなかった	8	2	0	1	11	20.0%	11.8%	0.0%	5.0%	13.1%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 文化的伝統

表　富士登山における文化的伝統の認知

文化的伝統	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
以前から知っていた	12	6	1	5	24	30.0%	35.3%	14.3%	25.0%	28.6%
今回の登山･訪問で知った	3	1	0	3	7	7.5%	5.9%	0.0%	15.0%	8.3%
知らなかった	25	10	6	12	53	62.5%	58.8%	85.7%	60.0%	63.1%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（２） 登山時の状況について

① 登山時における混雑感

表　登山時における混雑感

混雑感		外国語					外国語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	とても混んでいた	3	1	0	2	6	7.5%	5.9%	0.0%	10.0%	7.1%
	やや混んでいた	14	3	0	5	22	35.0%	17.6%	0.0%	25.0%	26.2%
	どちらでもない	14	3	0	6	23	35.0%	17.6%	0.0%	30.0%	27.4%
	やや空いていた	6	6	0	5	17	15.0%	35.3%	0.0%	25.0%	20.2%
	とても空いていた	3	4	6	2	15	7.5%	23.5%	85.7%	10.0%	17.9%
	覚えていない・見ていない	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	1.2%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	とても混んでいた	9	3	1	5	18	22.5%	17.6%	14.3%	25.0%	21.4%
	やや混んでいた	15	8	1	4	28	37.5%	47.1%	14.3%	20.0%	33.3%
	どちらでもない	8	3	1	5	17	20.0%	17.6%	14.3%	25.0%	20.2%
	やや空いていた	3	1	1	5	10	7.5%	5.9%	14.3%	25.0%	11.9%
	とても空いていた	3	1	2	0	6	7.5%	5.9%	28.6%	0.0%	7.1%
	覚えていない・見ていない	2	1	1	1	5	5.0%	5.9%	14.3%	5.0%	6.0%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	とても混んでいた	0	0	0	3	3	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	3.6%
	やや混んでいた	3	2	2	1	8	7.5%	11.8%	28.6%	5.0%	9.5%
	どちらでもない	15	4	1	2	22	37.5%	23.5%	14.3%	10.0%	26.2%
	やや空いていた	11	4	1	5	21	27.5%	23.5%	14.3%	25.0%	25.0%
	とても空いていた	7	6	2	6	21	17.5%	35.3%	28.6%	30.0%	25.0%
	覚えていない・見ていない	4	1	1	3	9	10.0%	5.9%	14.3%	15.0%	10.7%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	とても混んでいた	4	0	0	6	10	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	11.9%
	やや混んでいた	4	4	2	6	16	10.0%	23.5%	28.6%	30.0%	19.0%
	どちらでもない	11	7	1	3	22	27.5%	41.2%	14.3%	15.0%	26.2%
	やや空いていた	9	1	2	1	13	22.5%	5.9%	28.6%	5.0%	15.5%
	とても空いていた	4	0	0	1	5	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	6.0%
	覚えていない・見ていない	8	5	2	3	18	20.0%	29.4%	28.6%	15.0%	21.4%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山時の混雑における許容度

表　登山時の混雑における許容度

許容度		外国語					外国語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山道	許容できない	1	0	0	3	4	2.5%	0.0%	0.0%	15.0%	4.8%
	あまり許容できない	2	1	0	0	3	5.0%	5.9%	0.0%	0.0%	3.6%
	どちらでもない	10	1	0	0	11	25.0%	5.9%	0.0%	0.0%	13.1%
	やや許容できる	3	3	1	4	11	7.5%	17.6%	14.3%	20.0%	13.1%
	許容できる	24	12	5	13	54	60.0%	70.6%	71.4%	65.0%	64.3%
	わからない･見ていない	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	1.2%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山頂	許容できない	1	2	0	2	5	2.5%	11.8%	0.0%	10.0%	6.0%
	あまり許容できない	3	0	0	2	5	7.5%	0.0%	0.0%	10.0%	6.0%
	どちらでもない	10	5	1	3	19	25.0%	29.4%	14.3%	15.0%	22.6%
	やや許容できる	8	1	2	2	13	20.0%	5.9%	28.6%	10.0%	15.5%
	許容できる	16	8	3	10	37	40.0%	47.1%	42.9%	50.0%	44.0%
	わからない･見ていない	2	1	1	1	5	5.0%	5.9%	14.3%	5.0%	6.0%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレ	許容できない	0	0	0	2	2	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	2.4%
	あまり許容できない	1	1	0	1	3	2.5%	5.9%	0.0%	5.0%	3.6%
	どちらでもない	8	1	2	1	12	20.0%	5.9%	28.6%	5.0%	14.3%
	やや許容できる	2	1	2	3	8	5.0%	5.9%	28.6%	15.0%	9.5%
	許容できる	26	13	2	9	50	65.0%	76.5%	28.6%	45.0%	59.5%
	わからない･見ていない	3	1	1	4	9	7.5%	5.9%	14.3%	20.0%	10.7%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋	許容できない	2	0	0	5	7	5.0%	0.0%	0.0%	25.0%	8.3%
	あまり許容できない	2	0	1	1	4	5.0%	0.0%	14.3%	5.0%	4.8%
	どちらでもない	7	4	1	1	13	17.5%	23.5%	14.3%	5.0%	15.5%
	やや許容できる	2	2	0	2	6	5.0%	11.8%	0.0%	10.0%	7.1%
	許容できる	20	6	3	9	38	50.0%	35.3%	42.9%	45.0%	45.2%
	わからない･見ていない	7	5	2	2	16	17.5%	29.4%	28.6%	10.0%	19.0%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山時における危険事象（複数回答）

表　登山時における危険事象

危険事象	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
危険だと感じたことはなかった	33	11	6	12	62	78.6%	57.9%	85.7%	54.5%	73.8%
登山道の浸食･破損	3	2	0	3	8	7.1%	10.5%	0.0%	13.6%	9.5%
無理な追い越し	1	2	0	1	4	2.4%	10.5%	0.0%	4.5%	4.8%
登山者と下山者のすれ違い	1	1	0	2	4	2.4%	5.3%	0.0%	9.1%	4.8%
その他	4	3	1	4	12	9.5%	15.8%	14.3%	18.2%	14.3%
計	42	19	7	22	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 登山時に見かけたゴミ

表　登山時に見かけたゴミ

登山道沿いのゴミ	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
よく見かけた	2	0	0	3	5	5.0%	0.0%	0.0%	15.0%	6.0%
あまり見かけなかった	17	7	0	9	33	42.5%	41.2%	0.0%	45.0%	39.3%
見かけなかった	21	10	7	8	46	52.5%	58.8%	100.0%	40.0%	54.8%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（３） 富士登山を終えた感想

① 登山の満足度

表　登山の満足度

満足度		外国語					外国語				
		登山道					登山道				
		吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山全体	とても満足	24	8	4	16	52	60.0%	47.1%	57.1%	80.0%	61.9%
	やや満足	10	8	1	4	23	25.0%	47.1%	14.3%	20.0%	27.4%
	ふつう	5	1	0	0	6	12.5%	5.9%	0.0%	0.0%	7.1%
	やや不満	1	0	1	0	2	2.5%	0.0%	14.3%	0.0%	2.4%
	とても不満	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	分からない･当てはまらない	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	1.2%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
御来光の景色	とても満足	31	10	2	12	55	77.5%	58.8%	28.6%	60.0%	65.5%
	やや満足	4	7	3	2	16	10.0%	41.2%	42.9%	10.0%	19.0%
	ふつう	2	0	0	1	3	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	3.6%
	やや不満	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	とても不満	1	0	0	0	1	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
	分からない･当てはまらない	2	0	2	5	9	5.0%	0.0%	28.6%	25.0%	10.7%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
山小屋のサービス･雰囲気	とても満足	17	3	3	7	30	42.5%	17.6%	42.9%	35.0%	35.7%
	やや満足	9	6	1	4	20	22.5%	35.3%	14.3%	20.0%	23.8%
	ふつう	8	2	0	3	13	20.0%	11.8%	0.0%	15.0%	15.5%
	やや不満	4	1	0	1	6	10.0%	5.9%	0.0%	5.0%	7.1%
	とても不満	0	0	1	2	3	0.0%	0.0%	14.3%	10.0%	3.6%
	分からない･当てはまらない	2	5	2	3	12	5.0%	29.4%	28.6%	15.0%	14.3%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
トイレの数や設備の状態	とても満足	15	4	2	5	26	37.5%	23.5%	28.6%	25.0%	31.0%
	やや満足	10	5	1	6	22	25.0%	29.4%	14.3%	30.0%	26.2%
	ふつう	10	5	1	5	21	25.0%	29.4%	14.3%	25.0%	25.0%
	やや不満	3	2	1	1	7	7.5%	11.8%	14.3%	5.0%	8.3%
	とても不満	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	1.2%
	分からない･当てはまらない	2	1	1	3	7	5.0%	5.9%	14.3%	15.0%	8.3%
	計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

（４） 今回の登山概要について

① 登山開始地点と下山道

表　登山開始地点と下山道

下山道	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
吉田	35	1	3	3	42	87.5%	5.9%	42.9%	15.0%	50.0%
須走	0	14	0	1	15	0.0%	82.4%	0.0%	5.0%	17.9%
御殿場	2	1	4	2	9	5.0%	5.9%	57.1%	10.0%	10.7%
富士宮	2	1	0	13	16	5.0%	5.9%	0.0%	65.0%	19.0%
不明	1	0	0	1	2	2.5%	0.0%	0.0%	5.0%	2.4%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 登山開始日

表　登山開始日

登山開始日	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
下山日の前々日	8	2	1	4	15	20.0%	11.8%	14.3%	20.0%	17.9%
下山日の前日	17	11	1	6	35	42.5%	64.7%	14.3%	30.0%	41.7%
下山日の当日	4	2	1	4	11	10.0%	11.8%	14.3%	20.0%	13.1%
その他	11	2	4	6	23	27.5%	11.8%	57.1%	30.0%	27.4%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 登山開始時間

表　登山開始時間

登山開始時間	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	5	3	2	2	12	12.5%	17.6%	28.6%	10.0%	14.3%
午前（07:00-11:30）	16	7	4	13	40	40.0%	41.2%	57.1%	65.0%	47.6%
午後（12:00-17:30）	15	5	1	5	26	37.5%	29.4%	14.3%	25.0%	31.0%
夜間（18:00-03:30）	4	2	0	0	6	10.0%	11.8%	0.0%	0.0%	7.1%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 山小屋への宿泊

表　山小屋への宿泊

山小屋への宿泊	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	30	12	5	16	63	75.0%	70.6%	71.4%	80.0%	75.0%
なし	10	5	2	4	21	25.0%	29.4%	28.6%	20.0%	25.0%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表　山小屋への宿泊意思の有無

泊まらなかった理由	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山小屋に宿泊しようと思わなかった	10	5	1	4	20	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	95.2%
宿泊したかったが、予約できなかった	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	4.8%
計	10	5	2	4	21	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑤ 山頂への到達

表　山頂への到達

山頂への到達	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	38	15	5	18	76	95.0%	88.2%	71.4%	90.0%	90.5%
なし	2	2	2	2	8	5.0%	11.8%	28.6%	10.0%	9.5%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑥ 山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

表　山頂への到達時間（山頂へ到達した人のみ）

山頂到達時間	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
早朝（04:00-06:30）	15	7	2	7	31	39.5%	46.7%	40.0%	38.9%	40.8%
午前（07:00-11:30）	5	2	1	4	12	13.2%	13.3%	20.0%	22.2%	15.8%
午後（12:00-17:30）	7	3	2	1	13	18.4%	20.0%	40.0%	5.6%	17.1%
夜間（18:00-03:30）	11	3	0	6	20	28.9%	20.0%	0.0%	33.3%	26.3%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	38	15	5	18	76	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑦ 引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した場所（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した場所	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
6合目付近	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7合目付近	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8合目付近	1	2	1	0	4	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%
9合目付近	1	0	0	1	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%
山頂直下	0	0	1	1	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%
その他	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	2	2	2	2	8	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑧ 引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）

表　引き返した理由（山頂に到達しなかった人のみ）

引き返した理由	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
天候不良	1	2	0	1	4	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%
自身の体力不足	1	0	2	0	3	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	37.5%
自身の体調不良･高山病	0	0	1	1	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%
同行者の体力不足	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
同行者の体調不良･高山病	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	12.5%
計	2	2	2	2	8	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑨ 御来光の有無（見られたかどうか）

表　御来光の有無（見られたかどうか）

御来光有無	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	29	12	5	11	57	72.5%	70.6%	71.4%	55.0%	67.9%
なし	11	5	2	9	27	27.5%	29.4%	28.6%	45.0%	32.1%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑩ 御来光を見た場所（見た人のみ）

表　御来光を見た場所（見た人のみ）

御来光を見た場所	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
山頂	17	5	3	8	33	58.6%	41.7%	60.0%	72.7%	57.9%
登山道	7	6	0	1	14	24.1%	50.0%	0.0%	9.1%	24.6%
山小屋前	3	1	2	1	7	10.3%	8.3%	40.0%	9.1%	12.3%
その他	2	0	0	1	3	6.9%	0.0%	0.0%	9.1%	5.3%
計	29	12	5	11	57	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑪ ガイドの利用

表　ガイドの利用

ガイド利用	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
あり	3	1	0	2	6	7.5%	5.9%	0.0%	10.0%	7.1%
なし	37	16	7	18	78	92.5%	94.1%	100.0%	90.0%	92.9%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑫ 富士登山回数

表　富士登山回数

富士登山回数	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初めて	35	17	5	15	72	87.5%	100.0%	71.4%	75.0%	2.0%
2～3回	2	0	1	4	7	5.0%	0.0%	14.3%	20.0%	8.3%
4～9回	3	0	1	1	5	7.5%	0.0%	14.3%	5.0%	6.0%
10～19回	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20回以上	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑬ 混雑予想情報の確認有無

表　混雑予想情報の確認有無

混雑予想カレンダーを事前にチェックしたか	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
見た	12	3	1	7	23	30.0%	17.6%	14.3%	35.0%	27.4%
見ていない	28	14	6	13	61	70.0%	82.4%	85.7%	65.0%	72.6%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑭ 混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）

表　混雑予想カレンダーを見た媒体（見た人のみ）

見た媒体	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
富士登山オフィシャルサイト	8	2	1	7	18	61.5%	66.7%	100.0%	100.0%	75.0%
チラシ	0	1	0	0	1	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	4.2%
雑誌	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他のウェブサイト	4	0	0	0	4	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
その他	1	0	0	0	1	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
計	13	3	1	7	24	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑮ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

表　混雑予想情報を見た上での登山予定の変更有無（見た人のみ）

予定の変更	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
変更した	3	1	0	5	9	25.0%	33.3%	0.0%	71.4%	39.1%
変更していない	9	2	1	2	14	75.0%	66.7%	100.0%	28.6%	60.9%
計	12	3	1	7	23	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

⑯ 混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

表　混雑予想情報を見た上での登山予定の変更内容（変更した人のみ）

変更したこと	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
登山日	3	1	0	5	9	0.0%	33.3%	0.0%	83.3%	75.0%
時間	0	1	0	0	1	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%
登山道	0	1	0	1	2	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%
その他	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	3	3	0	6	12	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%

（６） 回答者属性

① 性別

表　性別

性別	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
男性	26	9	4	11	50	65.0%	52.9%	57.1%	55.0%	59.5%
女性	14	8	2	9	33	35.0%	47.1%	28.6%	45.0%	39.3%
不明	0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	1.2%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 年代

表　年代

年代	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
10歳代	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	14	7	2	5	28	35.0%	41.2%	28.6%	25.0%	33.3%
30歳代	11	6	2	8	27	27.5%	35.3%	28.6%	40.0%	32.1%
40歳代	5	4	2	1	12	12.5%	23.5%	28.6%	5.0%	14.3%
50歳代	8	0	1	3	12	20.0%	0.0%	14.3%	15.0%	14.3%
60歳代	2	0	0	3	5	5.0%	0.0%	0.0%	15.0%	6.0%
70歳代以上	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ 職業

表　職業

職業	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
学生	9	3	2	3	17	22.5%	17.6%	28.6%	15.0%	20.2%
会社員･公務員	16	8	3	11	38	40.0%	47.1%	42.9%	55.0%	45.2%
自営業	4	1	0	3	8	10.0%	5.9%	0.0%	15.0%	9.5%
その他	11	5	2	3	21	27.5%	29.4%	28.6%	15.0%	25.0%
不明	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

④ 登山経験

表　登山経験

登山経験	外国語					外国語				
	登山道					登山道				
	吉田	須走	御殿場	富士宮	計	吉田	須走	御殿場	富士宮	計
初心者	19	10	1	5	35	47.5%	58.8%	14.3%	25.0%	41.7%
２～３年	7	3	2	5	17	17.5%	17.6%	28.6%	25.0%	20.2%
４～９年	3	1	2	3	9	7.5%	5.9%	28.6%	15.0%	10.7%
10年以上	11	3	2	7	23	27.5%	17.6%	28.6%	35.0%	27.4%
計	40	17	7	20	84	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅴ．アンケート調査票（山小屋関係者）

来訪者管理計画指標・水準の見直しに係るアンケート

設問番号	項目	回答
Q1	回答者が活動する登山口名	登山口（　　　　） 山小屋（　　　　） 記入者（　　　　）
Q2	今夏の登山客の行動マナーについて、特にコロナ前に比べ改善されたと感じる内容はありますか？	①ある ②ない
Q3	Q2 の具体的な内容（自由記述）	
Q4	今夏の登山者の行動マナーは，許容できる範囲か？	①許容できる ②やや許容できる ③どちらでもない ④あまり許容できない ⑤許容できない ⑥わからない
Q5	対応が必要な登山客の属性と行動	どのような登山者が（　　　　　　） どういった行動（　　　　　　） をしたか

令和７年度 山小屋アンケート
（来訪者管理計画指標・水準の見直しに係るアンケート）

Q1. 回答者が活動する登山口

登山口（　　　　　　　）　山小屋（　　　　　　　）　記入者（　　　　　　　　）

Q2. 今年夏の登山客の行動マナーについて、昨年に比べ改善されたと感じますか？

①思う　②どちらかといえばそう思う　③どちらでもない　④どちらかといえばそう思わない

⑤思わない　⑥わからない　　　　　　回答（　　　　）

Q3. Q2 について、具体的にどのような点が改善された・もしくは改善されていないと感じましたか。

改善された点：

改善されていない点：

Q4. 今夏の登山者の行動マナーは、許容できる範囲でしたか？

①許容できる　②やや許容できる　③どちらでもない　④あまり許容できない

⑤許容できない　⑥わからない　　　　　　回答（　　　　）

Q5. 対応が必要な登山客の属性と行動についてご回答ください。

どんな登山者によるどのような行動
（記述例： 登山初心者による軽装登山　/　外国人登山者による弾丸登山）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　による　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　による　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　による　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

追加記入欄：--

2025 年度

来訪者管理モニタリング業務

実施報告書

2026 年 3 月

公益財団法人日本交通公社